

平成 3 1 年度

白石町当初予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総務課】

がばいよかところ発信事業	1
参議院議員通常選挙費	【新】.....	2
佐賀県議会議員選挙費	3
消防施設整備費	4

【企画財政課】

公共施設マネジメント費	【新】.....	5
地域づくり推進費(コミュニティタクシー運行事業)	6
地域づくり協議会設置支援事業	7
婚活サポート事業	8
空き家バンク事業	9

【税務課】

環境性能割交付金	【新】.....	10
----------	----------	----

【住民課】

国民健康保険事業費	11
後期高齢者医療事業費	12

【保健福祉課】

プレミアム付商品券事業	【新】.....	13
児童手当	14
町立保育園公設民営費	15
私立保育園費(有明ふたば保育園施設整備費補助金)	16
認定こども園費(ありあけ幼稚園施設整備費補助金)	17
学童保育事業費	18
地域子育て支援事業費	19

不妊治療支援事業費	20
子どもの医療事業費	21
子育て世代包括支援センター事業費	【新】.....	22
予防接種事業費	23
成人検診事業費	24

【長寿社会課】

障害者自立支援給付費	25
障害児通所支援給付費	26
重度心身障害者医療給付費	27
敬老の日記念事業費	28
介護保険事業費	29
介護予防普及啓発事業費	30
通所型サービス事業B	【新】.....	31
通所型サービス事業C	【新】.....	32

【生活環境課】

一般廃棄物収集運搬業務	33
ごみ処理センター負担金	34
し尿処理業務	35

【水道課】

水道事業特別会計への補助金	36
---------------	-------	----

【下水道課】

浄化槽整備推進事業費	37
公共下水道等接続促進事業費	38
下水道事業推進費	【新】.....	39

【農業振興課】

しろいし農業塾	40
トレーニングファーム整備推進事業費	41
さが園芸農業者育成対策事業費	42
玉葱生産安定対策事業	43
土づくり推進事業費補助金	44
農業経営法人化支援事業	45
農業振興地域整備計画費	【新】46
佐賀段階 さがの米・麦・大豆競争力強化対策事業費	47
佐賀県集落営農組織法人化推進事業費	48
集落営農法人経営安定化支援事業	49
直接支払推進事業費	50

【産業創生課】

ふるさと応援事業費	51
道の駅施設整備事業	52
道の駅管理費	【新】53
地域振興施設(旧福富産物直売所)管理費	【新】54
新規農産物開発研究費	55
6次産品新規開発事業費	56
商工振興費	57
観光費	58
まちおこし事業補助金	59

【農村整備課】

国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	60
多面的機能支払交付金農地維持支払事業	61
多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業	62
多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業	63
基幹水利施設ストックマネジメント事業費	64
地域農業水利施設ストックマネジメント事業	65
農業基盤整備促進事業	66
農村地域防災減災事業	【新】67
基幹水利施設管理事業費	68
基幹水利施設管理事業佐賀西部地区	69

排水機場管理事業費	70
漁港整備事業費	71

【建設課】

住民協働・道路等環境整備事業費	72
道路維持費	73
道路改築・修繕事業	74
道路新設改良費	75
通学路整備事業	76
河川総務費	77
住宅・建築物耐震改修事業	78

【学校教育課】

学校統合再編審議会費	【新】79
外国青年語学指導助手設置費	80
適応教室事業	81
小学校ふるさと理解促進事業	【新】82
部活動指導員活用研究事業費	【新】83
小学校施設整備費	84
中学校施設整備費	85

【生涯学習課】

中央公民館費	86
文化活動推進・文化財保護費	87
青少年育成費	88
白石町総合センター管理費	89
スポーツ事業費	90
ロードレース大会費	91

■平成31年度起債充当事業一覧	92
-----------------	----

■平成31年度ふるさと寄附金充当事業一覧	93・94
----------------------	-------

■平成31年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が 充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に 要する経費	95
---	----

《 特別会計予算 主要事項説明 》

【住民課】

国民健康保険特別会計	・ ・ ・ ・ 96～99
後期高齢者医療特別会計	・ ・ ・ ・ 100

【下水道課】

下水道事業会計	・ ・ ・ ・ 101・102
---------	-----------------

【水道課】

水道事業会計	・ ・ ・ ・ 103・104
--------	-----------------

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	2	項	1	目	9	細事業名	がばいよかこ発信事業				所属	総務課 広報情報係
目 名 称	広報広聴費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	3,095					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	61	
	前年度当初	2,838	前年度最終	2,838				2,000	1,095	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

その他の財源 ふるさと基金 2,000千円

1 目的

「白石町まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の施策の一つである「がばいよかこ発信事業」として、白石町のPRを全国に行いつつも、特に福岡都市圏をターゲットとしたPR活動を行っていく。福岡県から身近に白石町に来ることができることから、「産業創生課」と連携しながらPR活動を行っていく。

2 事業内容

平成31年度は、町のPR(町の映像作成)を行いつつ、平成30年度から引き続き、オープン後の「道の駅しろいし」のPRを行う。

- ・「道の駅しろいし」のPR事業:福岡都市圏へのフリーペーパー広告、県内ケーブルテレビ広告、「道の駅旅案内」への広告
- ・町紹介映像作成事業:映像を見ることで特産物や白石町の様子が分かる映像を作成

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11 需用費	250	消耗品費	町PRグッズ購入 250,000円
12 役務費	845	広告費	福岡都市圏向けのフリーペーパーへの広告 330,000円 ケーブルテレビでのPR放送 240,000円・道の駅旅案内への広告 275,000円
13 委託料	2,000	その他委託料	町紹介映像作成業務(町の紹介、特産物など4本) 2,000,000円

4 事業の効果

県外・町外に向け白石町の魅力の発信や、「道の駅しろいし」をPRすることで、町の知名度を上げ各資源を通じたファンの確保や交流人口等の増加を目指す。町民にとっても白石町の魅力を再認識する機会になる。

単位：千円

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計							
款	2	項	4	目	3	細事業名	参議院議員通常選挙費			所属	総務課 総務係	
目 名 称	参議院議員通常選挙費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	13,176					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	72・73	
	前年度当初	0			前年度最終	0		13,176		0	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進		

1 目的 平成31年(2019年)7月28日任期満了に伴う第25回参議院議員通常選挙の執行経費として必要な予算を計上し、公職選挙法等に基づき町選挙管理委員会が行う選挙に関する事務を執行するため。

2 事業内容

(1)選挙期日	未定(任期満了日前30日以内)
(2)公示日	未定(選挙期日前少なくとも17日前)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
1. 報酬	943	非常勤職員報酬	投票管理者 260,400円、投票立会人 582,200円 開票管理者 10,600円、開票立会人 88,000円
3. 職員手当等	7,823	時間外勤務手当 管理職員特別勤務手当	投開票事務従事者及び選挙管理委員会書記時間外勤務手当 7,810,266円 選挙管理委員会書記長特別勤務手当 12,000円
7. 賃金	224	日々雇用職員賃金	選挙事務日々雇用職員賃金 224,000円
9. 旅費	20	費用弁償	選挙管理委員会委員出席費用弁償 20,000円
11. 需用費	1,019	消耗品費 食糧費 印刷製本費	投開票事務用品 300,000円、ポスター掲示場掲示板作成 462,672円 投票管理者・投票立会人弁当代 75,600円、投票所用茶の葉 16,800円 入場券印刷費 89,640円、掲示用紙印刷費 30,000円、開票決定箋印刷費 43,200円
12. 役務費	1,603	通信運搬費 手数料	入場券郵送料 631,400円、事務用郵便料及び切手等 108,500円、速報用架設電話料 20,000円 選挙機器点検・開票立会手数料 388,800円、開票支援立会手数料 151,200円、システム改修手数料 302,400円
13. 委託料	702	その他委託料	ポスター掲示場設置管理撤去委託料 473,688円、 選挙公報配布委託料 228,000円
14. 使用料及び賃借料	302	会場借上料 その他借上料	投票所借上料 28,000円、開票所使用料 60,000円 複合機リース料 43,200円、車イスレンタル料 20,000円、 ダスキンマットレンタル料 10,000円、開票作業台等レンタル料 140,400円
18. 備品購入費	540	その他備品購入費	投票管理用パソコン3台購入費 540,000円

4 事業の効果 参議院議員通常選挙を適切に執行する。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	2	項	4	目	15	細事業名	佐賀県議会議員選挙費			所属	総務課 総務係
目名称	佐賀県議会議員選挙費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	6,267					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	73・74
	前年度当初	2,422	前年度最終	3,956			6,267		0	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	-------------

1 目的 平成31年4月29日任期満了に伴う佐賀県議会議員選挙の執行経費として必要な予算を計上し、公職選挙法等に基づき町選挙管理委員会が行う選挙に関する事務を執行するため。

2 事業内容

(1)選挙期日	平成31年4月7日(任期満了日前30日以内)
(2)告示日	平成31年3月29日(選挙期日前少なくとも9日前)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
1. 報酬	638	非常勤職員報酬	投票管理者 189,900円、投票立会人 392,200円 開票管理者 10,600円、開票立会人 44,000円
3. 職員手当等	4,458	時間外勤務手当 管理職員特別勤務手当	投開票事務従事者及び選挙管理委員会書記時間外勤務手当 4,446,000円 選挙管理委員会書記長特別勤務手当 12,000円
7. 賃金	77	日々雇用職員賃金	選挙事務日々雇用職員賃金 76,800円
9. 旅費	10	費用弁償	選挙管理委員会委員出席費用弁償 10,000円
11. 需用費	118	食糧費 印刷製本費	投票管理者・投票立会人弁当代 57,600円、投票所用茶の葉 15,600円 開票支援システム決定箋印刷 43,200円
12. 役務費	246	通信運搬費 手数料	郵便料金 10,000円、投開票速報電話・FAX架設電話料 20,000円 票分類機等開票立会手数料 64,800円、開票支援立会手数料 151,200円
13. 委託料	504	その他委託料	ポスター掲示場管理撤去委託料 275,400円、 選挙公報配布委託料 228,000円
14. 使用料及び賃借料	216	会場借上料 その他借上料	投票所借上料 28,000円、開票所使用料 40,000円 複合機リース料 17,280円、車イスレンタル料 20,000円、 ダスキンマットレンタル料 10,000円、開票作業台等レンタル料 100,000円

4 事業の効果 佐賀県議会議員選挙事務を適切に執行する。

単位：千円

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計							
款	9	項	1	目	3	細事業名	消防施設整備費			所属	総務課 危機管理・防災係	
目名称	消防施設費					財 源 内 訳						
予 算 額	22,531					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁	146・147
	前年度当初	9,649	前年度最終	13,449			18,000		4,531	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・快適な生活環境の整備			

1 目的

防災力の整備指針に基づき、消防資機材の整備、消防施設の整備強化を図り、住民の生命財産を守る消防防災体制を確立する。

【適債事業(緊急防災・減災事業債)】

福吉児童公園内防火水槽整備費	5,830千円
消防積載車購入2台	8,734千円
小型動力ポンプ購入2台	4,647千円

2 事業内容

車両・小型ポンプ・格納庫、詰所更新計画に基づく、消防車両の更新、消防ポンプの整備、格納庫の整備(修繕)、消防資機材の整備を行う。

- ・消防積載車更新(老朽化に伴う) 2台
- ・消防ポンプ更新(老朽化に伴う) 2台
- ・防火水槽整備 1箇所
- ・消火栓新設・改修 2箇所

○下水道接続工事(白石第2分団第1部)



3 予算額

修繕費	消防格納庫修繕	1,000千円
工事請負費	下水道接続工事費(白石2-1)	1,000千円
公用車購入費	福吉児童公園内防火水槽整備費	5,830千円
その他備品購入費	消防積載車購入(@3,970,000円×1.10×2台)	8,734千円
負担金補助及び交付金	小型動力ポンプ購入(@2,112,000円×1.10×2台)	4,647千円
	消火栓新規設置・移設改修工事負担金	1,320千円

○福吉児童公園内防火水槽整備



4 事 消防施設の更新又は整備に伴い、消防力水準の向上を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	7	細事業名	公共施設マネジメント費			所属	企画財政課 政策推進係
目 名 称	企画総務費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	6,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	57
	前年度当初	0	前年度最終	0	0					6,000	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進		

1 目的

全国的に国や地方公共団体のインフラ資産の老朽化対策の遅れが懸念されるなか、国のインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議が策定した行動計画(インフラ長寿命化基本計画)では、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにすることとされた。

地方公共団体は公共施設等の全体を把握し、長期的な視点に立って公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、インフラ長寿命化計画＝公共施設等総合管理計画を策定し、さらに、個別施設毎の長寿命化計画(個別施設計画)を平成32年(2020年)度までに策定することとされた。このため、本町においても個別施設計画の策定を行う。

2 事業内容

○事業年度:平成31～32年(2020年)度(事業費総額12,000千円)

○委託業務内容:各所管の対象施設について、包括的に業務委託を行う。施設毎の老朽化状況等の調査、改修等の方針検討、計画策定、資料作成等の支援。

○対象施設:主に白石町公共施設等総合管理計画(平成29年3月策定)で定める公共建築物のうち、町単独財源で策定が必要な施設とし、長寿命化による財政負担の軽減効果が高い施設。

○個別施設計画の主な記載事項:①対象施設 ②計画期間 ③対策の優先順位の考え方 ④個別施設の状態等 ⑤対策内容と実施時期 ⑥対策費用

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
13 委託料	6,000	その他委託料	個別施設計画策定等支援業務委託料

4 事業の効果

公共施設の計画的な維持管理により、将来的な財政負担を軽減・平準化することができる。

単位：千円

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり推進費《コミュニティタクシー運行事業》			所属	企画財政課 白石創生推進係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					
予 算 額	19,190					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	17,644	前年度最終	17,644			17,000		2,190	58・60	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実		

地方債の名称 過疎債 17,000千円

1 目的

交通弱者などの地域生活の向上や町の活性化のためには、身近な移動手段の確保と輸送体制の確立が必要である。
このため、利用者のニーズや利用実態など、地域の実情を踏まえた生活交通を実施する。

2 事業内容

道路輸送法の規定に基づき、地域公共交通会議において、地域における需要に応じた町民の生活に必要な公共交通の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を決定し、コミュニティタクシーの運行事業を行う。

・白石町地域公共交通会議の開催(コミュニティタクシーの運行事業の実施に必要な事項を協議する会議の開催)

・白石町コミュニティタクシー運行事業

◆定時定路線型(いこカー) 牛間田横手線・福富線(H31(2019).7~道の駅しろいし経由のコースに変更予定)

◆デマンド型(予約制いこカー) 町内全域を4エリアに分けて運行

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	130	その他報償費	地域公共交通会議委員報償費 129,600円
11. 需用費	360	消耗品費	10,000円
		印刷製本費	コミュニティタクシー(いこカー)(予約制いこカー)時刻表印刷費 250,000円
		修繕料	コミュニティタクシー停留所修理費 100,000円
19. 負担金補助 及び交付金	18,700	補助金	コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 11,500,000円 ・デマンド型(予約制いこカー) 7,200,000円

4 事業の効果

・交通弱者などの身近な移動手段の確保、及び輸送体制の確立

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり協議会設置支援事業			所属	企画財政課 白石創生推進係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					
予 算 額	2,105					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	3,610	前年度最終	2,312				1,500	605	57~59	
										継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 1 節	参加と協働の促進
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	----------

その他の財源 ふるさと基金 1,500千円

1 目的

急激な人口減少や高齢化に伴い、地域では様々な課題が出てきている中、これらを把握し対応する「新しい地域の体制づくり」が必要となっている。このため、これまでの行政主導ではなく、地域住民が主体となって課題解決に取り組むためのノウハウの習得や人材確保の支援を行うとともに、地域住民の積極的な参加の促進により、住民の声を行政に反映できる仕組みを構築する。

2 事業内容

- ・白石町協働による地域づくり検討委員会の開催 … 協働による地域づくりを進めるための仕組みづくり等について検討し、町へ提言
- ・【仮称】地域モデル事業の実施 … 募集方式によりモデル校区を選定し、「地域づくり協議会」設立に向けての取り組みを行う
- ・研修会の実施 … モデル校区と職員を対象に実施

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	502	講師謝金	60,000円
		謝礼及び謝金	視察研修謝礼 10,000円
		その他報償費	協働による地域づくり検討委員会報償費 432,000円
9. 旅費	35	特別旅費	35,000円
11. 需用費	260	消耗品費	150,000円
		印刷製本費	【仮称】地域づくりプラン印刷費 110,000円
13. 委託料	1,308	その他委託料	ファシリテーション業務委託料 1,308,000円

4 事業の効果

- ・町民と行政の協働体制の確立
- ・地域の誰もが活躍できる社会の実現

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	8	細事業名	婚活サポート事業			所属	企画財政課 白石創生推進係
目 名 称	地域づくり推進費 (人づくり推進費)					財 源 内 訳					
予 算 額	1,362					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	1,364	前年度最終	1,364				1,000	362	57~59	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

1 目的

婚活サポーターを設置し、結婚希望者のサポートを行うことにより、未婚化、晩婚化に歯止めをかけ、少子化対策及び定住促進に寄与する。

※ 第1期婚活サポーター 17名 平成26.7.1～平成28.3.31

※ 第2期婚活サポーター 23人 平成28.4.1～平成30.3.31

※ 第3期婚活サポーター 20人 平成30.4.1～平成32(2020).3.31

2 事業内容

- ・婚活サポーターを設置し、結婚に関する相談及び結婚までの息の長い支援等を行う。
- ・結婚を望む独身者に対し、結婚に向けてのセミナーを開催することにより、結婚をサポートする。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	842	講師謝金	婚活セミナー講師謝金 60,000円
		謝礼及び謝金	婚活サポーター謝礼 ・婚活サポーター謝礼 552,000円 ・引き合わせ実費弁償分 230,000円
11. 需用費	250	消耗品費	100,000円
		印刷製本費	150,000円
12. 役務費	220	広告料	60,000円
		手数料	イベント手数料 150,000円
		傷害保険料	10,000円
14. 使用料及び賃借料	50	会場借上料	50,000円

4 事業の効果

結婚希望者に対する婚活をサポートすることにより、未婚化、晩婚化に歯止めをかけ、少子化対策及び定住促進に寄与することができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	空き家バンク事業				所属	企画財政課 白石創生推進係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	4,412					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	58・60	
	前年度当初	2,537	前年度最終	5,297				4,000	412	継続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

その他の財源 ふるさと基金 4,000千円

1 目的

近年、空き家の問題が社会的な課題として認識されるなか、町内の空き家物件情報を空き家バンクサイトを通じて町内外に情報発信し、利用希望者と空き家提供者をマッチング、成約させることで、空き家の有効活用と移住・定住の推進、及び、地域の活性化を図る。

2 事業内容

- ・ 空き家バンク物件について、宅地建物取引業者との連絡会議開催
- ・ 移住定住相談者向け説明会等への参加
- ・ 空き家バンクサイトの運営管理
- ・ 町内等からの移住者のうち、中学生以下の子どもがいる移住者を「空き家バンク物件」流通促進奨励金加算金、及び移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金の対象者として追加

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	130	その他報償費	空き家バンク連絡会議報償費 129,600円
9. 旅費	152	特別旅費	152,000円
11. 需用費	210	消耗品費	10,000円
		印刷製本費	移住相談者用パンフレット印刷費 200,000円
12. 役務費	120	手数料	システム更新等手数料 120,000円
19. 負担金補助 及び交付金	3,800	補助金	「空き家バンク物件」流通促進奨励金 2,000,000円
			移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 1,800,000円

4 事業の効果

- ・ 本町への移住・定住推進、及び、地域の活性化
- ・ 町内に現存する空き家の有効活用と、特定空家となることの防止

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	9	項	1	目	1	細事業名	【歳入】環境性能割交付金			所属	税務課 納税係	
目 名 称	環境性能割交付金					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	6,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	18	
	前年度当初	0	前年度最終	0						6,100	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進		

1 目的

消費税率10%への引き上げ時である平成31年(2019年)10月1日に自動車取得税を廃止するとともに、自動車税及び軽自動車税において、自動車取得税のグリーン化機能の維持・強化する環境性能割(0%~2%)を導入する。環境性能割については、税率区分とし平成32年(2020年)度燃費基準を用いるとともに、平成27年度燃費基準も一部用いる。環境性能割の税率区分については、技術開発の動向や地方財政への影響等を踏まえ、2年毎に見直しが行われる予定。

2 事業内容

環境性能割市町交付金

【総額】 環境性能割額 × 95% × 47% 平成31~33年(2021年)度 47% 平成34年(2022年)度以降 43%
 【基準】 市町村道の延長・面積で配分
 【使途】 使途制限なし
 【交付時期】 8月、12月及び3月(平成31年度は12月及び3月の交付)

3 予算額

環境性能割交付金 6,100 千円 課税状況調の課税台数から按分した推計値(佐賀県税政課 資料)
 $13,802 \text{千円} \times 95\% \times 47\% \doteq 6,100 \text{千円}$

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	3	項	1	目	1	細事業名	国民健康保険事業費				所属	住民課 保険係
目 名 称	社会福祉総務費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	180,602					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	79	
	前年度当初	170,694	前年度最終	184,235		28,000	83,000			69,602	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 4 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 目的

国民健康保険事業費については、保険基盤安定繰出金、事務費等繰出金、出産育児一時金繰出金、財政安定化支援事業繰出金を繰り出し、国保財政を支援する。

2 事業内容

①保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)【法定繰出】

市町村は、政令の定めるところにより、低所得者に対する保険料(税)軽減相当額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている(法第72条の3第1項)。なお、都道府県は、政令の定めるところにより、その繰入金の3/4に相当する額を負担することとなっている。

②保険基盤安定繰出金(保険者支援分)【法定繰出】

保険税軽減の対象となった一般被保険者の数に応じて平均保険税の一定割合を公費で補填することにより、低所得者を多く抱える市町村を支援し、中間所得者層を中心に保険税負担を軽減する保険者支援制度が創設され、市町村は、政令の定めるところにより、支援額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている(法附則第24条第1項)。なお、国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰入金の1/2、1/4を負担することとなっている。(法附則第24条第2項、第3項)

③事務費等繰出金【法定繰出】

国保事業を執行するために必要な一般管理費、連合会負担金、運営協議会費を町が事務費等繰出金として支援している。

④出産育児一時金繰出金【法定繰出】

被保険者が出産したときに支払われる出産育児一時金に対しても補助金額の2/3の支援金を繰り出している。

⑤財政安定化支援事業繰出金【法定繰出】

被保険者の応能保険料(税)負担能力が特に不足していること、病院の病床数が特に多いこと、被保険者の年齢構成が高齢者に偏っていることの三つの事由を想定して地方財政措置が講じられている。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明	
28. 繰出金	180,602	国民健康保険特別会計 繰出金	国民健康保険保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	92,000,000円
			国民健康保険保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	56,000,000円
			事務費等繰出金	10,602,000円
			出産育児一時金繰出金	7,000,000円
			財政安定化支援事業繰出金	15,000,000円

4 事業の効果

国民健康保険特別会計の財政が健全に運営される。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	3	項	1	目	3	細事業名	後期高齢者医療事業費			所属	住民課 保険係
目名称	老人福祉費					財 源 内 訳					
予 算 額	475,699					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	494,816	前年度最終	485,028			78,841			396,858	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実	

1 目的 後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。

2 事業内容 町は、広域連合の経費負担、一定以上所得者分を除いた医療給付費の12分の1の定率負担、保険基盤安定制度の負担等が義務付けられている。

3 予算額	項 目	事業費	説 明		
	19.負担金、補助及び交付金	353,148	市町定率負担(一般会計から広域連合特別会計へ納付・高確法第98条) 療養給付見込額 4,304,053千円 - 特定費用(3割負担分) 61,070千円 - その他収入 5,206 千円 = 負担対象額 4,237,777千円 負担対象額 4,237,777千円 × 定率負担 1/12 = 353,148千円		
	28.繰出金 (後期高齢者医療特別会計繰出金)	122,551	徴収経費等事務費	特別会計の一般管理費51千円+徴収費776千円=827千円 その内徴収費に充当できる督促手数料分(30千円)を控除して計上 797千円	797
広域連合共通経費(一般会計分)			広域連合運営経費等(職員人件費、議会等) 均等割(10%) 949千円 + 人口割(45%)2,416千円 + 高齢者人口割(45%) 3,064千円 = 6,429千円 (佐賀県広域連合合計189,762千円の約3.39%)	6,429	
広域連合共通経費(特別会計分)			運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%) 1,506千円 + 人口割(45%)3,835千円 + 高齢者人口割(45%)4,862千円 = 10,203千円 (佐賀県広域連合合計301,145千円の約3.39%)	10,203	
保険基盤安定負担金			低所得者軽減額 104,940千円 + 被扶養者軽減額 182千円 = 105,122千円 (負担金対象額) 町負担(1/4) 26,281 県負担(3/4) 78,841	105,122	
	計	475,699	県負担分は一般会計で歳入後、町負担分と合わせて後期特別会計へ繰出し、広域連合へ納付		

4 事業の効果 医療制度の円滑な運営に寄与する。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	3	項	1	目	1	細事業名	プレミアム付商品券事業			所属	保健福祉課 福祉係
目 名 称	社会福祉総務費					財 源 内 訳					
予 算 額	32,410					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	0	前年度最終	0	0	32,410				0	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		

1 目的

2019年10月に消費税率が10%に上げられることに伴い、税率引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付き商品券を発行する。

2 事業変更内容

【発行対象者】.....① 2019年1月1日時点の住民のうち、2019年度の住民税が非課税である者(住民税課税者の生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く)。

② 2019年6月1日時点の住民のうち、2016年4月2日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主。

【商品券利用可能額】.....①の該当者：利用可能額 25,000円(購入額20,000円)

②の該当者：利用可能額 25,000円(購入額20,000円) × 同一世帯の②の子どもの数

【販売単位】.....販売単位は、利用可能額5,000円(購入額4,000円)とし、当該販売単位により、①の該当者には5回まで、②の該当者には5回に②の子ども数を乗じた回数まで販売。

【商品券の使用期間】.....2019年10月1日～2020年3月31日

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
3.職員手当	1,800	時間外勤務手当	職員時間外手当 1,800,000円
7.賃金	2,357	日々雇用職員賃金	日々雇用職員賃金 2,356,200円
11.需用費	2,035	消耗品費	申請用紙、引換券、商品券利用可能店舗表示、事務用品等
	3,500	印刷製本費	商品券、ポスター等印刷 3,500,000円
	250	光熱水費	電気代 250,000円
12.役務費	500	通信運搬費	郵送代 500,000円
	1,018	手数料	商品券換金手数料 1,017,500円
13.委託料	500	その他委託料	システム改修等委託料 400,000円
			封入封緘等委託料 100,000円
14.使用料及び賃借料	100	事務機器リース料	複写機賃借料 100,000円
19.負担金補助及び交付金	20,350	補助金	プレミアム相当額 20,350,000円

※ 発行対象者数(見込み)

①住民税非課税対象者数	4,500人
②対象児(3歳未満児)数	470人

○ 商品発行予定枚数(1枚当たり額面 500円)
((4500人×0.8)+470人)×50枚=203,500枚

○ プレミアム分の見込額
((4500人×0.8)+470人)×5,000円=20,350,000円

4 事業の効果

消費税率引き上げに際し、低所得者及び子育て世帯の生活の安定に寄与することができ、地域における消費喚起

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円						
款	3	項	2	目	2	細事業名	児童手当			所属	保健福祉課 福祉係	
目名称	児童措置費					財 源 内 訳						
予 算 額	349,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁	91
	前年度当初	362,250	前年度最終	342,084		241,050	54,225			54,225	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実			

1 目的

子どもを養育している者に児童手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの成長及び発達に資することを目的とする。

2 事業内容

支給対象:0歳から中学校修了までの子ども

支給月額:3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前(第1子・第2子)10,000円、3歳以上小学校修了前(第3子以降)15,000円、中学生10,000円

※ただし、児童を養育している者の所得が所得制限限度額以上の場合、特例給付として月額一律5,000円を支給する。

【交付金算定率】

支給対象児童		月額	国	県	町
3歳未満	被用者	15,000	37/45	4/45	4/45
	非被用者	15,000	4/6	1/6	1/6
3歳以上 小学校修了前	第1子・第2子	10,000	4/6	1/6	1/6
	第3子以降	15,000	4/6	1/6	1/6
中学生		10,000	4/6	1/6	1/6
所得制限以上世帯		5,000	4/6	1/6	1/6

【定時支給】

6月	2月~5月分
10月	6月~9月分
2月	10月~1月分

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
20.扶助費	349,500	扶助費	児童手当 349,500,000円

支給対象児童		延べ人数	支給金額	国	県	町
3歳未満	被用者	3,450人	51,750,000円	42,550,000円	4,600,000円	4,600,000円
	非被用者	1,300人	19,500,000円	13,000,000円	3,250,000円	3,250,000円
3歳以上 小学校修了前	第1子・第2子	15,000人	150,000,000円	100,000,000円	25,000,000円	25,000,000円
	第3子以降	4,200人	63,000,000円	42,000,000円	10,500,000円	10,500,000円
中学生		6,150人	61,500,000円	41,000,000円	10,250,000円	10,250,000円
所得制限以上世帯		750人	3,750,000円	2,500,000円	625,000円	625,000円
合 計		30,850人	349,500,000円	241,050,000円	54,225,000円	54,225,000円

(月平均対象児童数) 2,571人

4 事業の効果

児童手当を支給することにより、保護者の経済的負担軽減に寄与し、児童の健やかな成長に資することができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	3	項	2	目	4	細事業名	町立保育園公設民営費			所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	児童福祉施設費					財 源 内 訳					
予 算 額	318,633					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	445,626	前年度最終	491,156				206,700	111,933	93・94	
										継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち) 基本構想 第2章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】 基本計画 第1節 子育て支援の充実

1 目的 新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる民営化を推進する。 その他の財源 管外受託分事業負担金12,400千円、公設民営保育料47,100千円
管外受託分保育料3,000千円、ふるさと基金144,200千円

2 事業内容

保育園名	定員	指定期間(5年間)	年齢区分(人)						合計	運営費(公定価格) (千円)
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		
福田保育園	50	H27.4~H32(2020).3	4	3	14	11	14	10	56	83,700
福富保育園	190	H27.4~H32(2020).3	4	21	28	29	35	42	159	141,300
有明わかば保育園	50	H27.4~H32(2020).3	1	15	14	12	10	11	63	87,500
合計	290		9	39	56	52	59	63	278	312,500

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明(千円)						
			園名	国費	県費	保育料	受託分保育料	受託分負担金	一般財源
13. 委託料	312,500	その他委託料	福田保育園	—	—	9,600	1,400	6,400	66,300
			福富保育園	—	—	28,000	700	1,000	111,600
			有明わかば保育園	—	—	9,500	900	5,000	72,100
			計	—	—	47,100	3,000	12,400	250,000
19. 負担金、補助及び交付金	6,133	補助金	福田保育園						1,797
			福富保育園						1,797
			有明わかば保育園						2,539
			計						6,133
合計	318,633	—	—			47,100	3,000	12,400	256,133

・公定価格により算定
・公設民営化保育園の負担割合 一般財源 10/10 (国庫、県費の分は交付税措置)
※延長保育: 300,000円(30分) × 2園 × 2(開所前後)
1,342,000円(1時間) × 1園
※障害児保育: 66,490円 × 12月 × 1人 × 3園
33,240円 × 12月 × 1人 × 3園

※一般財源のうち、ふるさと基金144,200千円

4 事業の効果 安心・安全な保育を実施することができる。

区分	平成31年度 当初		会計		一般会計		単位:千円																																																											
款	3	項	2	目	4	細事業名	私立保育園費 (有明ふたば保育園施設整備費補助金)			所属	保健福祉課 こども未来係																																																							
目 名 称		児童福祉施設費				財 源 内 訳					予算書頁																																																							
予 算 額		150,474				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	94																																																							
前年度当初		0		前年度最終		0		97,080			40,000	13,394	継 続																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節		子育て支援の充実																																																								
											その他の財源 地域福祉基金40,000千円																																																							
1 目的																																																																		
有明ふたば保育園の園舎は昭和53年建築で築後41年を経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。国の交付金(保育所等整備交付金)を活用し、有明ふたば保育園の施設整備を行い、保育所を利用する園児、保護者、保育士等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。																																																																		
2 事業内容																																																																		
・有明ふたば保育園の施設整備工事 総事業費 337,100千円																																																																		
・園舎概要・・・延面積788.35㎡、木造平屋建て、認可定員130名、平成31年度事業着工～平成32年(2020年)度完成(平成31年度に75%、平成32年(2020年)度に25%の工事を実施予定)																																																																		
・有明ふたば保育園の施設整備を行う社会福祉法人旭ヶ岡福祉会に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(負担割合 国1/2、町1/4、事業者1/4)																																																																		
・補助基準額以外の事業費について補助金を交付する(国の交付要綱に基づく町費の1/10) (千円)																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">①町補助額</th> <th colspan="2">国費</th> <th rowspan="2">事業者負担額</th> <th colspan="3">H31町補助額 ①×75%</th> <th colspan="3">H32(2020)町補助額 ①×25%</th> </tr> <tr> <th>国費</th> <th>町費</th> <th>国費</th> <th>町費</th> <th>国費</th> <th>町費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助基準額</td> <td>258,880</td> <td>194,160</td> <td>129,440</td> <td>64,720</td> <td>64,720</td> <td>145,620</td> <td>97,080</td> <td>48,540</td> <td>48,540</td> <td>32,360</td> <td>16,180</td> </tr> <tr> <td>上記以外の事業費</td> <td>78,220</td> <td>6,472</td> <td>0</td> <td>6,472</td> <td>71,748</td> <td>4,854</td> <td>0</td> <td>4,854</td> <td>1,618</td> <td>0</td> <td>1,618</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>337,100</td> <td>200,632</td> <td>129,440</td> <td>71,192</td> <td>136,468</td> <td>150,474</td> <td>97,080</td> <td>53,394</td> <td>50,158</td> <td>32,360</td> <td>17,798</td> </tr> </tbody> </table>														事業費	①町補助額	国費		事業者負担額	H31町補助額 ①×75%			H32(2020)町補助額 ①×25%			国費	町費	国費	町費	国費	町費	補助基準額	258,880	194,160	129,440	64,720	64,720	145,620	97,080	48,540	48,540	32,360	16,180	上記以外の事業費	78,220	6,472	0	6,472	71,748	4,854	0	4,854	1,618	0	1,618	合計	337,100	200,632	129,440	71,192	136,468	150,474	97,080	53,394	50,158	32,360	17,798
	事業費	①町補助額	国費		事業者負担額	H31町補助額 ①×75%			H32(2020)町補助額 ①×25%																																																									
			国費	町費		国費	町費	国費	町費																																																									
補助基準額	258,880	194,160	129,440	64,720	64,720	145,620	97,080	48,540	48,540	32,360	16,180																																																							
上記以外の事業費	78,220	6,472	0	6,472	71,748	4,854	0	4,854	1,618	0	1,618																																																							
合計	337,100	200,632	129,440	71,192	136,468	150,474	97,080	53,394	50,158	32,360	17,798																																																							
3 予算額																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">節</th> <th rowspan="2">予算額 (千円)</th> <th rowspan="2">細節</th> <th colspan="4">内容説明(千円)</th> </tr> <tr> <th>国庫</th> <th>県費</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19.負担金、補助及び交付金</td> <td>150,474</td> <td>補助金</td> <td>97,080</td> <td>0</td> <td>40,000</td> <td>13,394</td> </tr> </tbody> </table>													節	予算額 (千円)	細節	内容説明(千円)				国庫	県費	その他	一般財源	19.負担金、補助及び交付金	150,474	補助金	97,080	0	40,000	13,394																																				
節	予算額 (千円)	細節	内容説明(千円)																																																															
			国庫	県費	その他	一般財源																																																												
19.負担金、補助及び交付金	150,474	補助金	97,080	0	40,000	13,394																																																												
4 事業の効果																																																																		
施設機能の強化による保育環境の改善により、保育園での地域子育て支援の充実・推進を図る。																																																																		

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	3	項	2	目	4	細事業名	認定こども園事業費 (ありあけ幼稚園施設整備費補助金)			所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	児童福祉施設費					財 源 内 訳					
予 算 額	175,722					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	94
	前年度当初	0	前年度最終	0	114,958			40,000	20,764	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	--	---------------	---------------------------	---------------	----------

- 1 目的 認定こども園ありあけ幼稚園の園舎は昭和55年建築で築後39年を経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。国の交付金(保育所等整備交付金等)を活用し、ありあけ幼稚園の施設整備を行い、幼稚園を利用する園児、保護者、保育士等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。
- 2 事業内容

- ・ありあけ幼稚園の施設整備工事 総事業費 420,526千円
- ・園舎概要・・・延面積1,090.32㎡(保育所部分641.29㎡(58.8%)、幼稚園部分449.03㎡(41.2%))
- 鉄骨造耐火建築2階建て、認可定員130名(保育所72名、幼稚園58名)、平成31年度事業着工～平成32年(2020年)度完成(平成31年度に60%、平成32年(2020年)度に40%の工事を実施予定)
- ・ありあけ幼稚園の施設整備を行う学校法人静光学園に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(負担割合 国1/2、町1/4、事業者1/4)
- ・補助基準額以外の事業費について補助金を交付する(国の交付要綱に基づく町費の1/10)

(ア) 保育所部分(全体面積の58.8%) (千円)

	事業費	①町補助額	事業者負担額		H31町補助額 ①×60%			H32(2020)町補助額 ①×40%		
			国費	町費	国費	町費	国費	町費		
保育所等整備交付金補助基準額(厚生労働省分)	219,013	164,259	109,506	54,753	98,556	65,704	32,852	65,703	43,802	21,901
上記以外の事業費	26,035	5,475	0	5,475	3,285	0	3,285	2,190	0	2,190
合計	245,048	169,734	109,506	60,228	101,841	65,704	36,137	67,893	43,802	24,091

(イ) 幼稚園部分(全体面積の41.2%) (千円)

	事業費	①町補助額	事業者負担額		H31町補助額 ①×60%			H32(2020)町補助額 ①×40%		
			国費	町費	国費	町費	国費	町費		
認定こども園施設整備交付金補助基準額(文科省分)	164,178	123,133	82,089	41,044	73,881	49,254	24,627	49,252	32,835	16,417
上記以外の事業費	11,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	175,478	123,133	82,089	41,044	73,881	49,254	24,627	49,252	32,835	16,417

3 予算額

(ア)+(イ)

節	予算額 (千円)	細節	内容説明(千円)			
			国庫	県費	その他	一般財源
19.負担金、補助及び交付金	175,722	補助金	114,958	0	40,000	20,764

4 事業の効果

施設機能の強化による保育環境の改善により、保育園での地域子育て支援の充実・推進を図る。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	3	項	2	目	6	細事業名	学童保育事業			所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	子ども・子育て支援事業費					財 源 内 訳					
予 算 額	39,205					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	41,607	前年度最終	41,607		10,602	10,602		17,397	604	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

その他の財源 放課後児童クラブ負担金7,397千円
ふるさと基金 10,000千円

1 目的

保護者の就労等により、保育に欠ける小学校児童を対象に学校終了後から午後7時まで学校の余裕教室等で保育することにより児童の健全育成を図る。

2 事業内容

- ・平成28年度から開設時間を平日午後6時から午後7時へ延長。
- ・平日は、放課後から19時まで実施。
- ・長期休暇時は、各クラブで7時40分～19時まで実施。
- ・土曜日は、1箇所(六角小)で7時40分～18時まで実施。

財源内訳:国 1/3、 県 1/3、 町 1/3

区分	負担金の額(児童一人につき)		区分	負担金の額(児童一人につき)	
継続参加	4月～翌年3月まで(月～金)の参加	月額 2,000円	一時参加	夏季休業日(月～金)	月額 5,000円
	4月～翌年4月まで(月～土)の参加	月額 3,000円		夏季休業日(月～土)	月額 6,000円
	8月(月～金)の参加	月額 4,000円		冬季休業日	月額 2,000円
	8月(月～土)の参加	月額 5,000円		学年末休業日及び春季休業日	月額 2,000円
	延長利用分(午後6時～午後6時30分)	月額 500円		延長利用分(午後6時～午後6時30分)	月額 500円
	延長利用分(午後6時～午後7時)	月額 1,000円		延長利用分(午後6時～午後7時)	月額 1,000円
	申込時間を超えて利用した場合	30分ごと 50円		申込時間を超えて利用した場合	30分ごと 50円

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
7. 賃金	36,038	その他賃金	学童支援員賃金
11. 需用費	2,402	消耗品費	732,000円
		燃料費	灯油 76,000円
		光熱水費	六角学童/水道料 22,000円 電気料 175,000円
			福富学童/水道料 40,000円 電灯料 132,000円 電力量 225,000円
			須古小学童/電気料 100,000円 有西小学童/電気料 100,000円
修繕料	800,000円		

節	予算額(千円)	細節	内容説明
12. 役務費	426	通信運搬費	携帯電話 355,200円 通知郵送料 16,400円
		手数料	クリーニング代 48,000円 六角学童浄化槽法定検査(7人槽) 5,076円
13. 委託料	139	保守点検委託料	六角学童合併浄化槽維持 58,752円 福富学童 消防設備点検委託料 60,000円
		施設設備管理委託料	害虫防除シルバー委託 20,000円
18. 備品購入費	200	その他備品購入費	学童保育用備品購入費
計	39,205		

4 事業の効果

子ども達の健全育成を図ることができる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業費			所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	子ども・子育て支援事業費					財 源 内 訳					
予 算 額	15,009					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	14,286	前年度最終	14,286		5,003	5,003		4,000	1,003	96
											継 続

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 目的

少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子供や子育てをめぐる環境が大きく変化するなか、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や負担感の増大といった問題が生じている。子育ての負担感等の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整え、きめ細かな子育て支援サービスを提供し子育て支援機能の充実を図る。

2 事業内容

1. 地域子育て支援拠点事業

常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。

事業形態 ひろば型、週5日(月曜日～金曜日・第2土曜日) 時間:午前9時～午後5時

※白石町社会福祉協議会が、白石町交流館1F白石町地域子育て支援センター「ゆめてらす」で実施する。

2. 一時預かり事業(一般型): 地域子育て支援拠点、駅周辺等利便性の高い場所など、一定の利用児童が見込まれる場所で実施するもの

事業形態:週5日(月曜日～金曜日・第2土曜日)、時間:午前9時～午後5時

※白石町社会福祉協議会が、白石町交流館1F白石町地域子育て支援センター「ゆめてらす」で実施する。

3. 一時預かり事業(余裕活用型): 保育所等で実施するもので、実施場所の定員の範囲内において実施するもの。

※有明ふたば保育園、有明わかば保育園にて実施する。

4. 一時預かり事業(幼稚園型)

在園児(教育標準時間の子ども)と園児以外の子どもの一時的預かりも併せて実施するもの(ありあけ幼稚園で実施する)。

① ゆめてらす

H29.11～H30.10までの利用状況(延べ人数) 単位:人

年月	ひろば親	ひろば子	ひろば計	一時預かり
H29.11 ～H30.3	752	934	1,686	341
H30.4～ H30.10	1,173	1,544	1,338	284
計	1,925	2,478	3,024	625

② 有明ふたば保育園、有明わかば保育園(一時預かり)

H30見込み	
有明ふたば保育園	150人×2,200円=330,000円
有明わかば保育園	150人×2,200円=330,000円

③ ありあけ幼稚園(一時預かり)

H30見込み	平日:1700人	長期休業:500人
	休日:30人	

予算内訳(一時預かり事業)

① 一般型	1,700,000 円
② 余裕活用型	660,000 円
③ 幼稚園型	1,331,350 円
計	3,691,350 円

3 予算額

・財源内訳(国1/3、県1/3、町1/3)

節	細節	予算額(千円)	内容説明
19 負担金、補助及び交付金	補助金	11,317	地域子育て支援拠点事業 ゆめてらす 5日型
		1,700	一時預かり・一般型 ゆめてらす300人から900人
		660	一時預かり・余裕活用型 有明ふたば保育園 150人×2,200円=330,000円 有明わかば保育園 150人×2,200円=330,000円
		1,332	一時預かり・幼稚園型 I 平日:1700人 長期休業:500人 休日:30人
		15,009	

4 事業の効果

地域子育て支援拠点事業は、子育て家庭の身近な拠り所として、異世代交流、父親の育児参加、地域コミュニティ活性化を実現できる場とする。

また、一時預かり事業は、保護者の就労形態の多様化、疾病等、育児に伴う心理的、肉体的負担の軽減が期待できる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円						
款	4	項	1	目	1	細事業名	不妊治療支援事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係	
目 名 称	保健衛生総務費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	3,200					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	99	
	前年度当初	3,200	前年度最終	3,200					2,500	700	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実		
1 目的						その他の財源 ふるさと基金 2,500千円充当						
<p>不妊に悩む夫婦に対して、医療保険が適用されず高額な費用がかかる不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担を軽減する。</p>												
2 事業内容												
助成方法 償還払い方式												
対象者 佐賀県不妊治療支援事業の対象者であり、夫婦のいずれかが町内に住民登録し、引き続き1年以上居住している者又は1年以上居住見込みである者												
助成対象とする不妊治療 佐賀県不妊治療指定医療機関で実施された、戸籍上の夫婦間で行う健康保険が適用されない不妊治療(人工授精、体外受精、顕微授精、男性不妊治療)												
助成額 医療機関で支払った費用から佐賀県不妊治療支援事業助成金額を差し引いた額の1/2以内												
3 予算額												
節	予算額(千円)		細節		内容説明							
19. 負担金補助及び交付金	3,200		補助金		不妊治療支援事業補助金 3,200,000円							
参考												
	申請件数		出生数									
24年度	22件	13組	4									
25年度	16件	11組	4									
26年度	13件	9組	2									
27年度	28件	17組	5									
28年度	20件	14組	4									
29年度	21件	12組	5									
30年度	4件	4組	平成30年10月末現在									
4 事業の効果												
高額な医療費負担の助成により経済的負担の軽減が図られ、少子化対策の一助となる。												

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計						単位:千円		
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業費				所属	保健福祉課 福祉係
目 名 称	保健衛生総務費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	84,370					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	98~100	
	前年度当初	79,799	前年度最終	87,633			19,820	58,000	101	6,449	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 目的
出生から中学生までの子どもの医療費助成により、疾病の早期治療と家庭の経済的負担の軽減に努める。

2 事業内容
※出生から中学生までの子どもを対象に、保険給付の一部負担金から、医療機関及び保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について助成を行う。ただし、薬局は一部負担金を全額助成する。
※県外で受診した場合の医療費については、償還払いとする。
※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。
※医療費の助成については、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に委託。

役務費(審査支払手数料)	3,369,852円		
国保連合会(35%)	15,575件 × @99.66円 =	1,552,205円	
支払基金(65%)	医科・歯科	17,355件 × @78.2円 =	1,357,161円 (60%)
	調剤	11,570件 × @39.8円 =	460,486円 (40%)
	44,500件	3,369,852円	

地方債の名称 過疎債 58,000千円
その他の財源 高額療養費 101千円
医療費支払い実績(現物給付+償還払)

支払月	H29年度		H30年度(見込)	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
4月	1,765	2,520,567	3,650	6,434,723
5月	1,997	3,301,893	3,989	7,562,372
6月	2,992	4,790,195	3,359	5,977,459
7月	3,773	6,239,085	3,807	6,572,749
8月	3,564	5,784,433	3,467	5,653,203
9月	3,389	5,654,535	3,337	5,894,605
10月	3,245	5,572,643	3,272	6,119,058
11月	3,100	5,648,586	3,350	5,947,961
12月	3,529	6,150,291	3,800	6,476,256
1月	3,546	6,478,561	3,900	6,821,924
2月	4,279	7,654,106	4,400	8,059,774
3月	3,772	6,607,864	4,000	6,958,081
未熟児医療	20	466,760	20	500,000
合計	38,971	66,869,519	44,351	78,978,165

※ H31年度医療費助成(扶助費)見込みは、H30年度決算見込みで計上

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明	財源内訳			
				県補助金	地方債	その他	一般財源
12.役務費	3,370	手数料	審査支払手数料 3,369,852円	746			2,624
20.扶助費	79,000	扶助費	ひとり親、重心含む 79,000,000円	18,074	0	101	60,825
28.繰出金	2,000	国民健康保険特別会計繰出金	小中学生分 2,000,000円 H30現物給付に伴う国保財政影響分	1,000			1,000

4 事業の効果

出生から中学生までの子どもに対して医療費を助成することで、子どもの疾患の早期発見及び早期治療が出来るとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	4	項	1	目	1	細事業名	子育て世代包括支援センター事業費		所属	保健福祉課 健康づくり係	
目 名 称	保健衛生総務費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	0			前年度最終	0			1,000	100	97~99
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実		

その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

1 目的

妊娠期から子育て期にわたり、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、保健・医療・福祉・教育等の地域の関係機関との連携により切れ目のない支援を行う。

2 事業内容

(対象者)

妊産婦、乳幼児及びその保護者(※必要に応じて、18歳までの子どもとその保護者)

(主な業務)

- ① 妊産婦及び乳幼児等の実情を把握すること。
- ② 妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導
- ③ 支援プランの策定
- ④ 関係機関との連絡調整

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
7. 賃金	540	賃金	保健師賃金(運営) 540,000円
11. 需用費	200	消耗品費	開設準備消耗品 60,000円 キッズスペース絵本等 20,000円
		修繕料	120,000円
18. 備品購入費	360	備品購入費	幼児用木製テーブル、椅子 72,160円
			木製雑誌スタンド 41,800円
			キッズサークル 195,000円
			衝立 50,000円

4 事業の効果

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供実施することで、子育て世代が安心して育児が出来るようにする。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						単位:千円																													
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業費				所属	保健福祉課 健康づくり係																												
目 名 称	予防費					財 源 内 訳					予算書頁																													
予 算 額	69,848					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	100・101																													
	前年度当初	65,249	前年度最終	60,179		2,169	265			67,414	継 続																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 3 節		保健・医療体制の充実																												
<p>1 目的 感染症の発生、重症化及び蔓延を予防する。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防接種法による定期接種 四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)、二種混合(ジフテリア・破傷風)、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、不活化ポリオ、ヒブ、水痘、B型肝炎、小児肺炎球菌、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ、子宮頸がん 対象者 乳幼児、小・中学生、高校生及び65歳以上の高齢者 実施方法 佐賀県内の実施医療機関での個別接種 ・ 任意接種 ○こどもインフルエンザ 実施方法 武雄杵島地区内実施医療機関での個別接種 対象者 0歳～中学3年生 助成額 1人2,000円 ・ 風しん対策 ○風しん抗体検査・予防接種 対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 実施方法 (抗体検査)佐賀県内の実施医療機関、特定健診・事業所健診 (予防接種)佐賀県内の実施医療機関での個別接種 ○佐賀県風しん予防接種 対象者 抗体価の低い者(妊娠希望者、抗体価の低い妊婦の同居者等) 実施方法 佐賀県内の実施医療機関での個別接種 ・ 予防接種健康被害調査委員会(任期2年) 組織:副町長・杵藤保健福祉事務所長・県医師会推薦医師(2名)・地区医師会推薦医師(1名)・学識経験者(1名) 										<p>財源内訳:</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定感染症検査等事業費 風しん抗体検査事業 国庫 1/2 ○佐賀県風しん予防接種事業費 県費 1/2 																														
<p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 報酬</td> <td>40</td> <td>委員報酬</td> <td>予防接種被害調査委員 40,000円</td> </tr> <tr> <td>9. 旅費</td> <td>4</td> <td>費用弁償</td> <td>予防接種被害調査委員 4,000円</td> </tr> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>184</td> <td>消耗品費</td> <td>色上質紙(予診票)、ミシン目入り色上質紙(予診票)、宛名シール等 183,730円</td> </tr> <tr> <td>12. 役務費</td> <td>1,273</td> <td>手数料</td> <td>診査支払手数料 1,273,000円</td> </tr> <tr> <td>13. 委託料</td> <td>67,937</td> <td>その他委託料</td> <td>予防接種委託料 67,936,423円</td> </tr> <tr> <td>20. 扶助費</td> <td>410</td> <td>扶助費</td> <td>予防接種費用(償還払) 410,000円</td> </tr> </tbody> </table>													節	予算額(千円)	細節	内容説明	1. 報酬	40	委員報酬	予防接種被害調査委員 40,000円	9. 旅費	4	費用弁償	予防接種被害調査委員 4,000円	11. 需用費	184	消耗品費	色上質紙(予診票)、ミシン目入り色上質紙(予診票)、宛名シール等 183,730円	12. 役務費	1,273	手数料	診査支払手数料 1,273,000円	13. 委託料	67,937	その他委託料	予防接種委託料 67,936,423円	20. 扶助費	410	扶助費	予防接種費用(償還払) 410,000円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																																					
1. 報酬	40	委員報酬	予防接種被害調査委員 40,000円																																					
9. 旅費	4	費用弁償	予防接種被害調査委員 4,000円																																					
11. 需用費	184	消耗品費	色上質紙(予診票)、ミシン目入り色上質紙(予診票)、宛名シール等 183,730円																																					
12. 役務費	1,273	手数料	診査支払手数料 1,273,000円																																					
13. 委託料	67,937	その他委託料	予防接種委託料 67,936,423円																																					
20. 扶助費	410	扶助費	予防接種費用(償還払) 410,000円																																					
<p>4 事業の効果 免疫効果を上げることにより、感染予防と重症化防止につながる。</p>																																								

単位:千円

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計								
款	4	項	1	目	2	細事業名	成人検診事業費				所属	保健福祉課 健康づくり係
目 名 称	予防費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	24,039					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	100	
	前年度当初	26,325	前年度最終	20,665	704	679		3,797	18,859	継続		

白石町総合計画
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

基本計画
第 2 章

健やかで安心できるやさしいまち 【保健・福祉の充実】

基本計画
第 3 節

保健・医療体制の充実

その他の財源 がん検診自己負担金 3,797千円

1 目的

がんが町民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状を踏まえ、がん検診を実施し、がんの予防及び早期発見の推進を図ることにより、がんによる死亡率を減少させるとともに、医療費の適正化を図る。

2 事業内容

がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針(健発第0331058号平成20年3月31日厚生労働省健康局長通知)その他の法令に基づき、がん検診を実施する。

【検診項目】	■胃がん	40歳以上(胃部エックス線検査) 50歳～68歳の偶数年齢(胃内視鏡検査)	■子宮頸がん	20歳以上(細胞診検査) 30歳以上44歳以下(HPV検査併用)
	■肺がん・結核	40歳以上(結核検診65歳以上)	■前立腺がん	40歳以上
	■大腸がん	40歳以上	■肝炎ウイルス検査	30歳以上75歳未満(未検査者のみ)
	■乳がん	40歳以上(隔年受診)	■ピロリ菌検査	30歳以上40歳未満(未検査者のみ)
	■歯周疾患検診	40、50、60、70歳の者	■骨粗鬆症検診	45,50,55,60,65歳の者

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内訳説明
07賃金	419	日々雇用職員賃金	検診通知発送事務 6,600円 × 3人 × 5日 = 99,000円 検診受付・問診業務 5,000円 × 4人 × 16日 = 320,000円
11需用費	313	消耗品費	未受診者勧奨用はがき、検診用品、宛名シール、リサイクルトナー 106,592円
		印刷製本費	受診勧奨用窓あき封筒 9円 × 10,000通 × 1.08 = 97,200円
			各戸配布用パンフレット 19円 × 4,425冊 × 1.08 = 90,801円 乳がん精密検査依頼書、子宮がん検診受診票、歯周疾患検診票、返信用封筒 17,280円
12役務費	1,300	通信運搬費	当初受診勧奨通知 9,000通 × 60円 = 540,000円
			未受診者勧奨通知 9,400通 × 62円 = 582,800円
			歯周疾患検診受診勧奨通知 1,300通 × 62円 = 80,600円 料金後納・受取人払い郵便 5,000円 × 12月 = 60,000円
13委託料	21,957	手数料	審査支払手数料 (子宮頸がん300人+胃内視鏡40人) × 105円 35,700円
14使用料及び賃借料	50	その他委託料	集団・個別検診委託料 21,956,956円
		その他使用料	検診施設使用料(ふれあい郷) 20,000円 × 5日 ÷ 2 = 50,000円

歳入財源 新たなステージ総合支援事業国庫補助金 国庫:1/2

佐賀県健康増進事業費補助金の内、健康診査費に係る分 県費:2/3

4 事業の効果

各種がんの早期発見・早期治療により、がんによる死亡率を減少させ、医療費の適正化を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係
目 名 称	障害者福祉費					財 源 内 訳					
予 算 額	632,045					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初 568,435 前年度最終 568,521					315,000	157,500			159,545	80~82
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実

1 目的 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、必要な障害福祉サービスを給付する。

2 事業内容 障害者がサービス提供事業所と契約し、支給決定サービス量に応じた支援を受ける。
 ○訪問系サービス（居宅介護、同行援護、行動援護など） ○日中活動系サービス（療養介護、生活介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援等）
 ○居住系サービス（施設入所支援、グループホーム） ○計画相談支援事業
 ○精神障害者デイケア（のびのび会）

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11. 需用費	100	消耗品費	受給者証・ケースファイル・プリンタートナー 80,000 円 精神障害者デイケア実習材料費 20,000 円
13. 委託料	961	その他委託料	支援費給付事務委託料(自立支援給付費) 960,960 円
14. 使用料及び 賃借料	984	その他借上料	支援費ソフトリース料 (地方自治法に基づく長期継続契約) 984,000 円
20. 扶助費	630,000	扶助費	介護給付費・訓練等給付費・相談支援給付費・ 高額障害福祉サービス費 6,300,000,000 円

4 事業の効果 障害者に必要な障害福祉サービスを提供することにより、障害者及びその家族の地域生活を支援することができる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																	
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害児通所支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係												
目 名 称	障害者福祉費					財 源 内 訳					予算書頁												
予 算 額	84,808					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	81・82												
	前年度当初	65,000	前年度最終	66,214		42,290	21,145		20,000	1,373	継 続												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実															
その他の財源 ふるさと基金 20,000千円																							
1 目的	障害児(18歳未満)が必要とされる支援を受けることで、日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練を行い、障害児の成長を支援する。																						
2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○障害児相談支援【対象:全児童】 必要とされる支援方法や内容、サービスの利用について、指定相談支援事業所で個別支援計画を立て、定期的にモニタリングまで行います。 ○児童発達支援【対象:未就学児】 児童発達支援センター等に通所し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の習得、集団生活への適応訓練等を受けます。 ○医療型児童発達支援【対象:重度障害児】 上・下肢または体幹機能に障害のある児童が、医療型児童発達支援センター等に通所し、児童発達支援及び治療を受けます。 ○放課後等デイサービス【対象:就学児童生徒】 授業の終了後や休業日に児童発達支援センター等に通り、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流促進等を受けます。 ○保育所等訪問支援【対象:未就学児等】 児童が通っている保育所等に専門支援員が訪問し、障害児以外の児童との集団生活への適応のための支援等を行います。 																						
3 予算額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13. 委託料</td> <td style="text-align: center;">228</td> <td>その他委託料</td> <td>支援費給付事務委託料(児童通所給付費) 227,136 円</td> </tr> <tr> <td>20. 扶助費</td> <td style="text-align: center;">84,580</td> <td>扶助費</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児相談支援 ・児童発達支援 ・医療型児童発達 ・放課後デイサービス ・保育所等訪問支援 ・高額障害児通所給付費 84,579,300 円 </td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額(千円)	細節	内容説明	13. 委託料	228	その他委託料	支援費給付事務委託料(児童通所給付費) 227,136 円	20. 扶助費	84,580	扶助費	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児相談支援 ・児童発達支援 ・医療型児童発達 ・放課後デイサービス ・保育所等訪問支援 ・高額障害児通所給付費 84,579,300 円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																				
13. 委託料	228	その他委託料	支援費給付事務委託料(児童通所給付費) 227,136 円																				
20. 扶助費	84,580	扶助費	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児相談支援 ・児童発達支援 ・医療型児童発達 ・放課後デイサービス ・保育所等訪問支援 ・高額障害児通所給付費 84,579,300 円																				
4 事業の効果	障害児に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができる。																						

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	3	項	1	目	2	細事業名	重度心身障害者医療給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係
目 名 称	障害者福祉費					財 源 内 訳					
予 算 額	53,018					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	80・82
	前年度当初	55,474	前年度最終	52,566			25,724			27,294	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	

1 目的 重度の身体障害又は知的障害を有する者について、医療費の一部を助成することにより、これらの者の保健の向上及び福祉の増進を図る。

2 事業内容 【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例】【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則】

- 対象者 白石町に住所を有する方で次の各号のいずれかに該当する方(※生活保護法での医療費扶助を受けている方は除きます)
- (1)重度身体障害者 身体障害者程度等級表の1級又は2級に該当する方
 - (2)重度知的障害者 知的障害の程度が最重度・重度の方(療育手帳A)
 - (3)重複障害者 身体障害者程度等級表の3級に該当し、かつ知的障害の程度が中度・軽度の方(療育手帳B)

- 内 容 申請により助成のための受給資格登録を行い、受給資格証を交付します。
1月500円の自己負担額と高額療養費等を差し引いた額を助成します。
入院時の食事療養費は自己負担となります。

- 助成の制限 県交付要綱により、前年の所得状況により助成の制限があります。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
7.賃金	1,545	日々雇用賃金	6,600円 × 234日 = 1,544,400円
11.需用費	25	消耗品費	受給者管理用ケースファイル他、事務用品
20.扶助費	51,448	扶助費	4,204,000円 × 12ヵ月 = 50,448,000円 子ども医療費支弁分精算金 1,000,000円

4 事業の効果 重度障害者の保健の向上及び福祉の増進に寄与できる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業			所属	長寿社会課 高齢者係
目名称	老人福祉費					財 源 内 訳					
予 算 額	15,086					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	21,657	前年度最終	20,217			13,000		2,086	84・85・88	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	

地方債の名称 過疎債 13,000千円

1 目的

長年にわたり社会に貢献された高齢者に対し、敬意を表し、長寿を祝福する。

2 事業内容

- ・地域で行われる高齢者の長寿を祝う行事にかかる経費の一部を助成する。
- ・長寿祝金、敬老記念品を贈呈する。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	10	記念品代	敬老記念品料(最高齢者男女各1人) 10,000円
11. 需用費	106	消耗品費	消耗品費 105,420円
12. 役務費	180	通信運搬費	郵送料 179,491円
19. 負担金補助 及び交付金	7,050	補助金	地区敬老事業助成金 7,050,000円
20. 扶助費	7,740	扶助費	長寿祝金 7,740,000円

4 事業の効果

地域の敬老意識の高揚につながり、高齢者の生活意欲の向上効果が見られ、明るく豊かな長寿社会を築くことができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円			
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護保険事業費			所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称	老人福祉費					財 源 内 訳						
予 算 額	430,558					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	87	
	前年度当初	445,722	前年度最終	429,596						430,558	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		

1 目的

加齢に伴って生ずる認知や疾病等により介護が必要になった人に対して、その人がもつ能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、必要な介護サービスの提供を行う。

2 事業内容

杵藤地区市町村圏組合が保険者となり、介護保険事業を実施し、運営する。
構成市町は、介護給付及び予防給付等に要する費用の一部を負担する。(保険料50%、国25%、県・町12.5%)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助 及び交付金	430,558	負担金	杵藤広域圏介護保険費負担金 430,558,000円

4 事業の効果

保険者に対して介護保険法に基づく必要額を支出し、介護保険事業の安定的運営を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防普及啓発事業費		所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称	老人福祉費					財 源 内 訳					
予 算 額	6,662					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁 84~87
	前年度当初	18,000	前年度最終	14,317				5,342	1,320	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		

その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金 5,342千円

1 目的

介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域を目指し、健康教育、健康相談等の取り組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。

2 事業内容

- ①65歳以上の高齢者を対象に、運動機能向上を中心に要介護状態等となることの予防や要介護状態等の軽減、悪化防止を図り高齢者が主体的に健康増進の意識を持ち続けるよう取り組む。
- ・ 健康体操教室(サロン) 月2回実施 3ヶ所
 - ・ 新規申請者専門職訪問
 - ・ 出前講座
 - ・ 介護予防自主グループ支援 (健康体操・水中運動・健康アップ)
 - ・ しゃきっと教室(運動機能向上事業 12回実施×3ヶ所×1クール)
 - ・ 元気になる学校(専門職4ヶ月間集中・個別プラン対応コース)
- ②老人クラブ会員等の一般高齢者を対象に健康づくり、介護予防に関する知識の普及啓発を行う。
- ③老人クラブに委託して、会員の健康づくり介護予防の活動を展開してもらう。
- ④白石町健康体操を使用し普及を行う。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
7. 賃金	513	日々雇用職員賃金	看護師等賃金 512,600円
8. 報償費	1129	講師謝金	介護予防教室講師謝金 1,129,000円
11. 需用費	183	消耗品費	消耗品費 129,700円
		燃料費	燃料費 53,000円
12. 役務費	17	通信運搬費	通信運搬費 16,400円
13. 委託料	4,820	その他委託料	介護予防教室委託料 4,088,000円 高齢者の健康づくり事業委託料 300,000円 ケーブルテレビ放送委託料 432,000円

4 事業の効果

高齢者に対して介護予防の実践と知識の普及をはかることで、元気で自立した生活を続けられる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						単位:千円																																			
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービス事業B				所属	長寿社会課 高齢者係																																		
目 名 称	老人福祉費					財 源 内 訳					予算書頁																																			
予 算 額	5,244					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	84・85・87・88																																			
	前年度当初	0			前年度最終	0			5,244	0	新規																																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																																		
										その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金 5,244千円																																				
<p>1 目的 要介護状態に陥ることを防止するため、体操、運動等の活動など、自主的な通いの場を行う団体に対して運営費の一部を助成し、住民主体によるサービス提供体制の構築を推進する。</p> <p>2 事業内容 住民主体で活動拠点に週1回集まり、介護予防に資する活動を行う団体への支援を行う。 また、新たな住民主体の活動の場の創設支援を行う。 ・健康体操サロン 継続支援 21か所 ・健康体操サロン 新規立ち上げ支援 7か所</p> <p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7. 賃金</td> <td>1,136</td> <td>日々雇用職員賃金</td> <td>コーディネーター賃金及びサロン従事者賃金 1,135,200円</td> </tr> <tr> <td>8. 報償費</td> <td>625</td> <td>講師謝金</td> <td>専門職派遣講師謝金 625,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">11. 需用費</td> <td rowspan="4">172</td> <td>消耗品費</td> <td>消耗品費 56,000円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>燃料費 36,000円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>印刷製本費 70,000円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>修繕料 10,000円</td> </tr> <tr> <td>12. 役務費</td> <td>18</td> <td>通信運搬費</td> <td>通信運搬費 17,220円</td> </tr> <tr> <td>18. 備品購入費</td> <td>130</td> <td>庁用器具費</td> <td>庁用器具費 129,600円</td> </tr> <tr> <td>19. 負担金、補助及び交付金</td> <td>3,163</td> <td>補助金</td> <td>通所型サービスB(住民主体による健康体操サロン)補助金 3,163,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 住民主体で、通いの場を設け、体操、運動等の活動等を行うことで、高齢者が住み慣れた地域での生活が続けられるようになる。</p>													節	予算額(千円)	細節	内容説明	7. 賃金	1,136	日々雇用職員賃金	コーディネーター賃金及びサロン従事者賃金 1,135,200円	8. 報償費	625	講師謝金	専門職派遣講師謝金 625,000円	11. 需用費	172	消耗品費	消耗品費 56,000円	燃料費	燃料費 36,000円	印刷製本費	印刷製本費 70,000円	修繕料	修繕料 10,000円	12. 役務費	18	通信運搬費	通信運搬費 17,220円	18. 備品購入費	130	庁用器具費	庁用器具費 129,600円	19. 負担金、補助及び交付金	3,163	補助金	通所型サービスB(住民主体による健康体操サロン)補助金 3,163,000円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																																											
7. 賃金	1,136	日々雇用職員賃金	コーディネーター賃金及びサロン従事者賃金 1,135,200円																																											
8. 報償費	625	講師謝金	専門職派遣講師謝金 625,000円																																											
11. 需用費	172	消耗品費	消耗品費 56,000円																																											
		燃料費	燃料費 36,000円																																											
		印刷製本費	印刷製本費 70,000円																																											
		修繕料	修繕料 10,000円																																											
12. 役務費	18	通信運搬費	通信運搬費 17,220円																																											
18. 備品購入費	130	庁用器具費	庁用器具費 129,600円																																											
19. 負担金、補助及び交付金	3,163	補助金	通所型サービスB(住民主体による健康体操サロン)補助金 3,163,000円																																											

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービス事業C			所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称	老人福祉費					財 源 内 訳						
予 算 額	8,049					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁	
	前年度当初	0			前年度最終	0			8,049	0	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		
1 目的						その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金 8,049千円						
生活機能等の低下が見られる高齢者に対し、専門職による包括的なプログラムを短期集中的に実施することにより、心身機能の維持・改善及び生活意欲の向上を図る。												
2 事業内容												
保健・医療の専門職により提供される3～6か月の短期間のサービスで、生活機能を改善するために事前アセスメントを行い、個々に応じた運動プログラムを実施する												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門職者による事前アセスメント(訪問含む) ・ しゃきつと教室(専門職6ヶ月間短期集中・個別プラン対応コース) 												
3 予算額												
節	予算額(千円)	細節	内容説明									
8. 報償費	125	講師謝金	講師謝金 125,000円									
11. 需用費	100	消耗品費	消耗品費 100,000円									
12. 役務費	8	通信運搬費	通信運搬費 7,380円									
13. 委託料	7,816	その他委託料	しゃきつと教室委託料 7,815,600円									
4 事業の効果												
当該高齢者が住み慣れた地域で主体的かつ習慣的に介護予防・社会参加を行い、生きがいのある日常生活を営むことができるようになる。												

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	一般廃棄物収集運搬業務			所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称	塵芥処理費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	101,033					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	103
	前年度当初	97,913	前年度最終	97,913					38,337	62,696	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 5 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 2 節	環境にやさしいまちづくり			

1 目的

市町村の責務である一般廃棄物の適正処理を行うため、さが西部クリーンセンターで処理する「可燃・不燃・粗大ごみ」の収集運搬を行う。
収集運搬の効率性を図るため町内を6ブロックに分割し、安定かつ安全にごみの収集・運搬に努め、環境美化、ごみ出しのルールの周知に努めながら衛生的な生活環境の向上を図る。

2 事業内容

町内のごみステーションに排出される「可燃・不燃・粗大ごみ」を収集し、さが西部クリーンセンターへ運搬する業務を委託する。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明	
13. 委託料	101,033	その他委託料	A1及びB～Dブロックごみ収集運搬委託料	68,822,600円
			A2ブロックごみ収集運搬委託料	13,352,500円
			Eブロックごみ収集運搬委託料	18,857,000円

4 事業の効果

安定かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化、ごみ出しのルールの周知に努めながら衛生的な生活環境の向上を図れる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理センター負担金			所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称	塵芥処理費					財 源 内 訳					
予 算 額	191,292					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	104
	前年度当初	139,933	前年度最終	106,740						191,292	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進		

1 目的

住民から排出された一般廃棄物を広域のごみ処理施設で適正処理する。

2 事業内容

白石町内から排出される一般廃棄物のうち、資源ごみを除く可燃・不燃・粗大ごみをさが西部クリーンセンターで適正処理する。
杵藤クリーンセンターは、平成30年度で解体が完了し、今後、跡地利用等について検討すると共に、水質検査を継続して実施する。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明	
19. 負担金、補助 及び交付金	191,292	負担金	杵藤地区広域市町村圏組合	ごみ処理センター費負担金 7,828,000円
			佐賀県西部広域環境組合	管理運営事業分負担金 115,808,000円
				施設整備事業分負担金 67,656,000円

※さが西部クリーンセンターの運営については、平成28年1月4日稼働開始後、平成30年度末で、当初の施設運營業務委託が終了することから、今後の施設の安定稼働を図り、且つ、経費の削減を目的として、新たに平成31年度から平成42年度(2030年度)まで12年間の長期包括運營業務委託契約が締結されている。

なお、平成30年度末で瑕疵担保期間が終了し、これまで施工業者の責任により行っていた施設の補修・更新費、点検・検査費が、新たに費用として発生し、更に、施設の長寿命化を図るための予防措置を講じる必要があるため、運營業務費が増加することとなる。

これにより、平成31年度管理運営事業分負担金が平成30年度当初予算比で 47,284千円増加している。

4 事業の効果

一般廃棄物の処理施設を広域で運営することにより、計画的かつ適正に処理することができ、併せて環境負荷の低減が図られる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	2	目	3	細事業名	し尿処理業務			所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称	し尿処理費					財 源 内 訳					
予 算 額	152,070					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	104
	前年度当初	133,726	前年度最終	132,033				47,000		105,070	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	-------------

地方債の名称 過疎債 47,000 千円

1 目的

白石町内から排出されるし尿・浄化槽汚泥を広域で処理することにより、計画的な処理を行い公衆衛生の保全を図る。

2 事業内容

し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬を許可業者により実施、杵東地区環境センターで処理する。
現有施設が老朽化しているため、次期施設建設に取り組み、供用開始は平成34年(2022年)度を予定している。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金、補助 及び交付金	152,070	負担金	処理場維持管理負担金 104,105,000円 汚泥再生処理センター建設費負担金 47,965,000円

4 事業の効果

広域で処理することにより計画的な処理を行うことができ、公衆衛生の保全が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円			
款	4	項	3	目	1	細事業名	水道事業特別会計への補助金			所属	水道課 庶務係	
目 名 称	上水道費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	37,984					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	105	
	前年度当初	65,726	前年度最終	40,726						37,984	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

1 目的 町上水道事業会計の円滑な事業運営に資するため、必要な給水量確保や施設整備に係る経費等について、一般会計からの適切な繰出しによる補助を行う。

2 事業内容 ○上水道高料金対策補助金（自然条件等により建設改良費が割高のため資本費が高額となり、高水準の料金設定をせざるを得ない上水道事業について、料金格差の縮小に資するための補助）

○統合簡水償還補助金（統合簡水に係る統合前の建設改良事業のために発行された企業債の元利償還金の一部に対する補助）

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金、補助及び交付金	37,984	補助金	上水道高料金対策補助金 15,588,000 円
			統合簡水償還補助金 元金相当額 18,179,000 円
			統合簡水償還補助金 利子相当額 4,217,000 円

4 事業の効果 町上水道事業会計の円滑な運営及び経営健全化に資することにより、上水道の安定した供給体制を維持することができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	4	目	1	細事業名	浄化槽整備推進事業費			所属	下水道課 下水管理係	
目 名 称	下水道費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	43,217					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106	
	前年度当初	43,226	前年度最終	35,550		6,047	8,579		28,000	591	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

その他の財源 ふるさと基金 28,000千円

1 目的

公共用水域の水質汚濁の原因として、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が大きな問題となっている。水質汚濁を防止するために、家庭内において設置される浄化槽の経費の一部を助成し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業内容

浄化槽設置事業により、50人槽以下の浄化槽60基の整備を行う。

(単位:基、千円)

区 分	基数	国基準単価	町上乘せ単価	補助単価額	補助金額
5人槽	10	332	268	600	6,000
6人~7人槽	47	414	306	720	33,840
8人~10人槽	1	548	372	920	920
11~20人槽	1	939	0	939	939
21~30人槽	1	1,472	0	1,472	1,472
31~50人槽	0	2,037	0	2,037	0
計	60				43,171

(単位:千円)

左の財源内訳			
国	県	町	計
6,047	8,579	28,545	43,171

整備状況(H31.3予定)

	対象数	設置数	整備率
整備世帯	3,709	1,568	42.3%

3 予算額

節	予算額(千円)	区 分	内容説明
19. 負担金補助 及び交付金	43,217	負担金	佐賀県浄化槽普及促進協議会会費 20,000 円
			佐賀県浄化槽普及促進協議会負担金 26,000 円
		補助金	浄化槽設置整備事業補助金 43,171,000 円

4 事業の効果

浄化槽設置事業を実施することにより、公共用水域の水質保全が保たれる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道等接続促進事業費			所属	下水道課 下水管理係
目 名 称	下水道費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,625					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106
	前年度当初	3,850	前年度最終	3,850					3,625	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実	

1 目的

下水道の接続を行う受益者の排水設備工事費の一部を助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

2 事業内容

助成条件

○住宅からの生活排水を下水道に流入させるための排水管などの排水設備工事を対象

補助対象: 住宅(新築・再接続を除く)

対象工事: 白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事

助成額

○工事費の10% 上限額 供用開始後1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円、4年目以降2.5万円

年度別補助金(H30.12.1現在:件、千円)

	1年目	2年目	3年目	4年目以降	合計	金額
H28	19	22	14	—	55	2,899
H29	31	5	11	—	47	2,604
H30(見込)	34	4	5	—	43	2,814
H31(見込)	30	10	10	15	65	3,625

3 予算額

節	予算額(千円)	区 分	内容説明
19. 負担金補助 及び交付金	3,625	補助金	下水道等接続促進事業費補助金 3,625,000円

4 事業の効果

下水道等の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道事業推進費			所属	下水道課 庶務係
目 名 称	下水道費					財 源 内 訳					
予 算 額	494,080					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	106
	前年度当初	0			前年度最終	0				494,080	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実	

1 目的

農業集落排水処理施設及び特定環境保全公共下水道を整備したことで、快適な水環境を守り、下水道事業の円滑な事業推進を図っていく。

2 事業内容

下水道事業管理運営の推進のために、一般会計から繰り出すことにより、運営の安定と健全化を図る。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	細々節	内容説明		
19 負担金補助及び 交付金	258,345	負担金	下水道事業会計負 担金	人件費10名分	83,226,000円	繰出基準内 独立採算制の原則に基づき一 般会計で負担すべき経費
				農集元金償還金繰出金	26,299,261円	
				農集利子償還金繰出金	49,021,000円	
				特環元金償還金繰出金	71,307,437円	
				特環利子償還金繰出金	28,491,000円	
	24,723	補助金	下水道事業会計補 助金	農集資源循環施設管理費繰出金	12,707,000円	繰出基準外 繰出基準内以外の経費
			団体営設計委託繰出金	3,700,000円		
			農集施設整備費繰出金	6,100,000円		
			特環施設整備費繰出金	2,216,000円		
24 投資及び出資金	211,012	出資金	下水道事業会計出 資金	農集元金償還金繰出金	129,697,739円	建設費(資本的収支)における 財源不足に対する経費
				特環元金償還金繰出金	81,313,563円	

4 事業の効果

事業を実施することでゆとりある快適な住みよいまち、潤いのある水環境を守り、公共用水域の水質保全を図る。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	02	項	01	目	08	細事業名	しろいし農業塾			所属	農業振興課 振興係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					
予 算 額	12,783					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	60
	前年度当初	14,177	前年度最終	14,177				12,000	783	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

その他の財源 ふるさと基金 12,000千円

1 目的

白石町の主要産業である農業の維持や農地の保全等の観点から新規就農者など担い手の確保は大きな課題である。白石町で就農及び移住してもらうために希望者を募集し、白石地区農業振興協議会で受け入れ、農業研修生として農業全般に従事し、農業の担い手としての自立を目指す。又地域との関わりを持ち定住促進へと繋げるため、平成26年度補正事業から継続して取組む。

2 事業内容

県外の地域から生活の拠点を移した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業研修生として支援を受けながら農業関係の研修に取り組み、農業による自立と地域への定着を図る。また、研修生の就農を支援するため、行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。

- ・ 研修生(6人以内):20歳以上40歳未満の心身ともに健康で、白石町に住民票を異動出来る人
29年度体制:研修生2人、指導員2人 30年度:研修生3人、指導員2人 第3期生実施内容、研修生3人
- ・ 研修後は白石町で農業経営をし、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人

3 予算額

19節 負担金補助及び交付金 しろいし農業塾事業費補助金 12,783,000円

区 分	予算額(千円)	項 目
共済費	2,460	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険等
賃 金	4,920	研修生賃金
報償費	180	受入れ農家謝礼
旅 費	440	研修生募集活動旅費、研修旅費
需用費	332	研修用燃料代 事務用品等、小農具費
役務費	349	リース車任意保険 傷害(損害)保険、口座振込手数料
委託料	10	健康診断
使用料及び賃借料	4,092	車両借上げ料 研修生住居借上料 会場借上げ料、農機具リース料
合 計	12,783	

4 事業の効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。
第1期生4人(蓮根、レタス、小葱、苺)、第2期生2組3人(アスパラ、小葱)にて就農。家族を含め、15人定住。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円					
款	06	項	01	目	02	細事業名	トレーニングファーム整備推進事業			所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業総務費					財 源 内 訳					
予 算 額	4,351					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111
	前年度当初	111,855	前年度最終	111,855			2,901		1,000	450	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

1 目的

農家が夢を持って農業に取り組み、所得向上や産地の維持・発展が図られるよう、農業者へのスキルアップ支援を実施するために、地域が主体となった担い手育成システムのモデル的な整備を図る。最終的に農地・住宅確保等の支援を行い、定住に結び付けることができる。

2 事業内容

新規就農希望者を全国から募集し、トレーニングファームで栽培や経営ノウハウを習得し、地域(町、JA、生産部会等)が一体となり技術習得から就農(農地・施設の確保等)までをしっかりとサポートする。

事業主体：白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会(白石町、佐賀県、JAグループ佐賀県域担い手サポートセンター、JAさがで構成)

施設規模：鋼管連棟ハウス(8m×50m×3連棟)×2棟、育苗ハウス(6m×50m)×4棟、管理棟(研修室、作業場、資材倉庫等)1棟 品目：施設いちご(「いちごさん」高設栽培)

要件：研修終了後、白石町内に定住。45才未満。300万円程度の自己資金を所有。 受入れ人数：5人 研修期間：2年間

3 予算額

19節 負担金補助及び交付金 トレーニングファーム整備推進事業費補助金 4,351,000円

事業内容	項 目	事業費	負担区分		
			県補助	町費	その他
(1)トレーニングファーム整備準備事業	①検討会の実施	400,000	200,000	100,000	100,000
	②先進地事例調査の実施				
(2)研修生募集活動事業	①就農相談会への出展	935,000	467,000	234,000	234,000
	②募集パンフレット等の作成				
	③その他(体験実習)				
(3)指導者設置事業	専任講師の設置	4,070,000	2,035,000	1,017,000	1,018,000
(4)備品等導入事業	研修に必要な備品	398,326	199,000	99,000	100,326
		5,803,326	2,901,000	1,450,000	1,452,326

4 事業の効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	さが園芸農業者育成対策事業費			所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財源内訳					
予算額	91,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112
	前年度当初	103,389	前年度最終	103,389		74,991			16,009	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節	農林水産業の振興		

1 目的

近年の園芸農業を取り巻く情勢は、高齢化の進行による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、更には燃油を始めとした生産資材価格の高騰など厳しさを増している。このような中、本町の園芸農業が持続的に発展していくためには、収益性の高い園芸農業に向けた取り組みを強化していく必要がある。このため、革新的技術の導入による収量・品質の向上や省エネ・省力化技術の普及などを進めるとともに、新規就農者等を育成することにより、儲かる園芸農業を確立する。

2 事業内容

○実施期間 平成31年度～35年(2023年)度(5年間)

○実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者等

○補助率 県1/2から1/3以内、町1/10以上(条件等により補助率は変動)

区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費 (千円)	財源内訳			備考
							県補助金	町費	事業主体	
施設園芸	いちご高設栽培	いちご	3	38.0	3,806 m ²	40,441	20,218	4,045	16,178	
	パイプハウス	アスパラ、こねぎ	3	36.2	3,622 m ²	59,531	28,675	5,736	25,120	
	省エネ、省力化設備、長寿命化	いちご	11	147.0	14,716 m ²	9,639	3,211	965	5,463	
	保冷施設	アスパラ	1	15.6	1 台	1,125	500	100	525	
露地園芸	乗用管理機	たまねぎ	5	800.0	2 台	8,935	3,797	895	4,243	
	収穫機・播種機	たまねぎ	8	1,300.0	4 台	8,398	3,067	840	4,491	
	堆肥散布機	たまねぎ	2	200.0	1 台	699	232	70	397	
	収穫機	れんこん	6	762.0	5 台	15,697	6,799	1,570	7,328	
	育苗ハウス	キャベツ、レタス	11	7.2	720 m ²	15,225	7,611	1,523	6,091	
	定植機	キャベツ	20	500.0	2 台	2,646	881	265	1,500	
合計(事業主体数 26)			70	3,806.0	-	162,336	74,991	16,009	71,336	
							予算額(県費+町費)=		91,000	

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助及び交付金	91,000	補助金	さが園芸農業者育成対策事業補助金

4 事業の効果

本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	玉葱生産安定対策事業			所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	5,611					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111~113
	前年度当初	4,177	前年度最終	4,569			2,686		2,000	925	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 ふるさと基金 2,000千円

1 目的

玉葱べと病の総合的な防除対策を早急に確立し、地域と関係機関が一体となって、被害の軽減対策に取り組む。

2 事業内容

◇野菜病害虫防除推進協議会の開催

白石町、JAさが白石地区、JAさが白石地区玉葱部会、町内野菜取扱業者、杵藤農林事務所、農業試験研究センター白石分場、杵島農業改良普及センターが構成員となり、玉葱の病害虫防除対策について、関係機関の連絡調整、研究及び協議を行う。(事務局:町農業振興課)

◇経営継続のための借入資金の利子補給補助の実施

◇越年罹病株の抜き取りの徹底及び処分(県補助は平成31年4月で終了)

罹病株処分費用内容	単価(円)	数量	金額(円)	県費(円)	町費(円)
クリーンセンター処分料金	12 /kg	82,000	984,000	120,000	864,000
運搬委託費	30,500 /日	22	671,000	83,000	588,000
袋作成費用	15.7 /円	20,000	314,000	0	314,000
合 計			1,969,000	203,000	1,766,000

機械補助整備内容	主体数	事業量	総事業費	県費	町費
サブソイラ	2	2 台	673,704	336,000	69,000
溝堀機等	3	3 台	1,139,400	569,000	115,000
粗耕起作業機	3	3 台	1,587,600	793,000	159,000
堆肥散布機等	4	4 台	1,573,560	785,000	158,000
合 計	12	12 台	4,974,264	2,483,000	501,000

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11. 需用費	30	消耗品費	事務用消耗品
12. 役務費	143	手数料	利子補給事業事務手数料 190件×750円
19. 負担金補助 及び交付金	5,438	負担金	白石町野菜病害虫防除推進協議会 228千円
		補助金	借入資金利子補給補助金 257百万円×0.1%=257千円 タマネギべと病緊急対策補助金(罹病株) 1,969千円 タマネギべと病緊急対策補助金(機械補助) 2,984千円

4 事業の効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて、31年産玉葱の作付において生産意欲の向上、安定生産を実現し、所得の安定を図る。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	土づくり推進事業費補助金			所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,577					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112
	前年度当初	1,577	前年度最終	1,577				1,000	577	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

1 目的

白石町の野菜農家と畜産農家が連携し、堆肥等を活用した土づくりを推進し、持続的な生産基盤の強化による農家経営の発展を図り、地力の低下による農産物の病害防止等に寄与する。

2 事業内容

①土づくり推進事業費補助金

○事業要件

町内に住所を有する者が、JA堆肥センター又は町内に牛舎のある畜産農家から年間を通じて4トン以上の牛糞堆肥を購入した場合に補助を行う。

○補助金の額

買入れた数量に対し、購入価格の1/4以内の補助率とする。ただし、1t当たり、1,000円を上限とする。

②地域資源環境型土作り推進協議会

白石町、JAさが白石地区、JAさが白石地区の生産部会、研究会、杵藤農林事務所、農業試験研究センター白石分場、杵島農業改良普及センターが構成員となり、堆肥の供給体制・仲介するシステムの構築の検討、需要量の把握、散布方法の検討などを連携して実施する。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助及び交付金	1,577	補助金	○土づくり推進事業費補助金 1,500t × 1,000円 = 1,500,000円 ○地域資源環境型土作り推進協議会負担金 77,000円

【参考】過去実績

年度	購入件数	購入価格	購入量	補助金額
25	81 件	2,455,415 円	1,005 t	613,835 円
26	72 件	2,664,039 円	1,062 t	665,993 円
27	63 件	1,997,206 円	784 t	499,302 円
28	69 件	2,467,152 円	962 t	603,383 円
29	44 件	1,979,276 円	553 t	494,819 円

4 事業の効果

良質な土づくりを行うことは、農産物生産の根幹でもあり、現在、消費者が求める安全で安心な農産物生産拡大も見込める。また、堆肥の野積み防止へもつながることから、環境保全を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	6	項	1	目	3	細事業名	農業経営法人化支援事業			所属	農業振興課 農政係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	2,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	113
	前年度当初	3,200	前年度最終	0			2,400			0	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節 農林水産業の振興		

1 目的

平成18年度において、70の集落営農組織が結成された後、平成30年10月末現在、9つの集落営農法人が設立されたものの、いまだ12の組織が法人化されていない。集落営農組織の法人化を推進するとともに個別経営体などの地域農業の担い手が安定的に経営発展していけるように、農地の集積を図りながら地域農業の維持発展を図る。

2 事業内容

○農業経営の法人化の支援

集落営農組織や複数の個別経営体の法人化に必要な、定款作成、認証代、印紙税、登録免許税等の経費について補助を行う。

・補助率:定額 1組織40万円

・平成32年(2020年)度をめどに、現在の集落営農組織をすべて法人化し、経営所得安定対策等推進事業を推進していく。

・平成30年度から追加要件として農業経営相談所へ経営診断などの相談をした組織が対象となる。

3 予算額

法人化支援交付金

区 分	予 算 額	説 明
19節 負担金補助及び交付金	2,400	定額400千円×6組織 2,400,000円
合 計	2,400	

4 事業の効果

地域農業の担い手である集落営農組織や複数個別経営体が法人化を行うことにより、農地の集積が行いやすくなり、経営管理やコスト削減など、安定的な経営発展を行うことができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	3	細事業名	農業振興地域整備計画費			所属	農業振興課 農政係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,800					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	111
	前年度当初	0	前年度最終	0				3,000	800	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 ふるさと基金 3,000千円

1 目的

農地は、農業生産にとって、最も基礎的な資源であることから、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農用地等の確保に努める。

2 事業内容

○白石町農業振興地域整備計画の見直しに必要となる業務を委託

農業振興地域整備計画の見直しについては、概ね5年ごとに実施する事が望ましいとされており、前回の見直し(H26年度)から5年が経過したところである。

今回の見直しについては、前回の見直しの時、供用開始前であった須古地区農業集落排水事業及び白石町特定環境保全公共下水道の区域について一部見直しを行うものです。

○業務内容

- ・基礎調査
- ・土地利用計画及び土地利用計画図作成

3 予算額

区 分	予 算 額	説 明
13節 委託料	3,800	白石町農業振興地域整備計画策定業務委託
合 計	3,800	

4 事業の効果

優良農地を確保・保全しながら、農業振興のための各種施策を計画的に実施することで本町農業の総合的な振興を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀段階 さがの米・麦・大豆競争力強化対策事業費			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳						
予 算 額	17,304					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114	
	前年度当初	3,230	前年度最終	6,764			13,307			3,997	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穰のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

集落営農法人や認定農業者などの担い手に対し、革新技術の導入を支援し、売れる米・麦・大豆づくりを一層進めることにより、水田農業の担い手の経営安定と産地競争力の強化を図る。

2 事業内容

水田農業の担い手が取り組む省力化、低コスト化のための新技術の導入や米・麦・大豆の高品質・安定生産に必要な機械・施設等の整備に対する助成を行う。

(補助率)

県:1/3以内、町1/10以上 (上限補助額の設定有り)

3 予算額

19節 負担金、補助及び交付金

地区	事業実施主体名 ()は作業班	事業内容	台数	能力等	事 業 費 内 訳					実施主体
					事業費	標準事業費 (限度額)	補 助 金		合計(予算額)	
							県費	町費		
南有明地区	農事組合法人(中南)	大豆コンバイン	1台	2条刈	9,148	6,714	2,238	672	2,910	6,238
	農事組合法人(新通)	大豆コンバイン	1台	2条刈	9,148	6,714	2,238	672	2,910	6,238
	農事組合法人(西分)	大豆コンバイン	1台	2条刈	9,148	6,714	2,238	672	2,910	6,238
	農事組合法人(大井)	農業用機械倉庫	1棟	173.9㎡	7,634	7,068	2,355	707	3,062	4,572
	農事組合法人(大井)	乗用管理機	1台	15.9m	5,282	3,743	1,247	375	1,622	3,660
	農事組合法人(大西)	乗用管理機	1台	15.9m	5,282	3,743	1,247	375	1,622	3,660
	農事組合法人(新昌)	乗用管理機C仕様	1台	15.9m	6,621	5,233	1,744	524	2,268	4,353
※C はキャビン			合 計		52,263	39,929	13,307	3,997	17,304	34,959

4 事業の効果

水田農業の担い手の経営安定と産地競争力の強化を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀県集落営農組織法人化推進事業費		所属	農業振興課 農政係	
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	16,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114
	前年度当初	17,500	前年度最終	3,394		16,100			0	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

農業従事者の高齢化や後継者不足による担い手の減少が進む中、本町水田農業の重要な担い手である集落営農組織の法人化を加速的に推進し、法人化後の経営安定に向けた支援を行う。

2 事業内容

- ・平成32年(2020年)度をめどに、現在の集落営農組織をすべて法人化し、経営所得安定対策等推進事業を推進していく。
- ・集落営農法人の設立初期に要する経費への補助
 - ①一般タイプ:補助率1/2以内(1法人当たり上限 70万円)
 - ②交換分合タイプ:補助率2/3以内(おおむね2ha以上の交換分合を行った場合、1法人当たり上限100万円)
 - ※1 複数の組織が統合した法人の場合は、「統合前組織数×上限額」で算出し、①、②いずれも最大700万円。
 - ※2 機械等を購入する場合は、上記の1/2まで。

3 予算額

○平成31年度の対象は、平成30年度及び平成31年度前半に法人へ移行した団体
19節 負担金、補助及び交付金

地区名	法人数	構成集落営農数	上限補助金額(予算額)
白石地区	1	5組織	3,500
須古地区	1	1組織	700
福富地区	1	11組織	7,000
錦江地区	1	6組織	4,200
竜王地区	1	1組織	700
合 計	5	24組織	16,100

※ 法人化した場合は、構成員と法人の間で利用権設定が必要とされており、その場合に農地中間管理機構を利用することが平成29年度から追加要件となった。

4 事業の効果

法人化後の経営安定化に向けた支援を行うことにより、経営の複合化、6次産業化、オペレーターの確保、農地の受け皿機能の強化など、集落営農組織では叶わなかった経営発展に寄与する。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	5	細事業名	集落営農法人経営安定化支援事業			所属	農業振興課 農政係
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳					
予 算 額	2,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114
	前年度当初	2,500	前年度最終	1,600				1,000	1,100	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

1 目的

集落営農組織が継続して発展するためには、法人化と経営の安定化が必要であり、農業生産法人設立初期の経営管理の安定化に取り組むための経費を支援し、もって地域農業の活性化を図る。

2 事業内容

農業生産法人(農事組合法人又は会社法人)の経営が不安定な設立直後における経営体制を安定確立するための助成

- ・ 初期の税務申告に係る税務相談、申告書類作成に対する助成
- ・ 農業経営の維持・発展を図るための研修会、座談会等の実施に対する助成

対象組織:平成26年度から平成32年(2020年)度までに法人化する集落営農組織

助成期間:設立後3年間

3 予算額

平成30年度 集落営農法人経営安定支援交付金(定額)

- ・ 1年目:300,000円 2年目:200,000円 3年目:100,000円

※交付金は、経過年数に応じて減額

- ・ 法人経営安定に要する費用の一部を支援

事務経理費(決算報告書作成、簿記記帳、申告手続等を税理士委託)

研修活動費(先進地視察、座談会・学習会開催に要する経費)

19節 負担金、補助及び交付金

摘 要	H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		H31年度	
	件数	交付額	件数	交付額								
1年目(30万円)	1件	300	1件	300	2件	600	1件	300	4件	1,200	4件	1,200
2年目(20万円)		0	1件	200	1件	200	2件	400	1件	200	4件	800
3年目(10万円)		0		0	1件	100	1件	100	2件	200	1件	100
合 計	1件	300	2件	500	4件	900	4件	800	7件	1,600	9件	2,100

※平成31年3月末現在、法人設立総会まで完了している集落営農組織は、当初の70組織のうち58組織、約83%にのぼる。その一方で残る12組織について、今後地域農業をどのように守っていくのか検討と支援が必要である。

H31年度 累計法人数(予測)
13 法人

4 事業の効果

集落営農組織の経営発展・経営体質の強化が図られ、地域の永続的な担い手の確保につながる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	5	細事業名	直接支払推進事業費			所属	農業振興課 農政係
目 名 称	米政策対策費					財 源 内 訳					
予 算 額	19,623					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	114
	前年度当初	16,759	前年度最終	15,563			18,525			1,098	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

農業再生協議会を中心に、経営所得安定対策等の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や地域農業の振興を図るとともに、耕作放棄地の再生利用、担い手の育成・確保等の取り組みを促進する。

2 事業内容

白石町農業再生協議会が行う次に掲げる業務に係る経費への助成
協議会の主な業務

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| (1) 畑作物の直接支払交付金の推進に関する事 | (4) 対象作物の生産数量のめやす設定に関する事 | (7) 担い手の育成・確保に関する事 |
| (2) 水田活用の直接支払交付金の推進に関する事 | (5) 農地の利用集積に関する事 | (8) 産地パワーアップ事業の推進に関する事 |
| (3) 集落営農の法人化支援の実施に関する事 | (6) 耕作放棄地の再生利用に関する事 | (9) その他、協議会の目的達成に必要な事 |

3 予算額

19節 負担金、補助及び交付金 ・直接支払推進事業費補助金
白石町農業再生協議会の事業内容【積算基礎】

区 分	予算額	左のうち補助事業分	説 明
委員報償	405	405	協議会等委員報償費 405,000円
旅費	3	3	費用弁償 2,800円
事務等経費	4,217	4,137	消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・使用料・賃借料
賃金	1,826	1,826	日々雇用職員賃金
委託料	13,100	12,154	申請書類等の配布、回収・転作確認事務委託、農地情報システム管理業務委託
助成金	72	0	担い手育成事業
合 計	19,623	18,525	19節 負担金、補助及び交付金

※平成31年度においても引き続き裏作(麦等)を対象にドローンによる空撮とタブレットを活用した表作の作付け確認を行い、業務の効率化と早期支払いに取り組む。

4 事業の効果

集落営農組織の経営発展・経営体質の強化が図られ、地域の永続的な担い手の確保につながる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計						単位:千円		
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費				所属	産業創生課 商工観光係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	490,368					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	57~60	
	前年度当初	599,551	前年度最終	545,791					300,600	189,768	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			
1 目的						その他の財源 ふるさと寄附金 300,000 千円 ふるさと基金利子 600 千円						
<p>平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」によるふるさと寄附金を積み立て翌年度以降の事業費に充てる。また、ふるさと寄附金を周知するための広報を重点的に行い、寄附者に対して白石町の特産品・6次産品を贈呈することにより、全国から継続的な応援者を集めることができ、併せて特産品と6次産品のPR促進も期待できる。</p>												
2 事業内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと寄附金元金積立金 ・ふるさと寄附金PR用パンフレット ・ふるさと寄附金に対する謝礼品の配送委託 ・民間サイト(ふるさとチョイス等)を利用した受付、事務システム ・在京会、ふるさと会、特産品フェアに出向いてのPR 												
3 予算額												
節	予算額(千円)	細 節		内 容 説 明								
7. 賃金	1,584	日々雇用職員賃金	日々雇用賃金									
8. 報償費	220	記念品代	PR用粗品									
9. 旅費	450	普通旅費	首都圏旅費									
11. 需用費	1,067	消耗品費	事務消耗品									
		印刷製本費	返信用封筒等印刷物									
12. 役務費	34,459	通信運搬費	郵便料									
		広告料	インターネットサイト広告料									
		手数料	yahoo!決済手数料									
13. 委託料	150,500	その他委託料	謝礼品配送委託料等									
14. 使用料及び賃借料	1,328	事務機器リース料	ふるさと納税システム使用料									
18. 備品購入費	160	庁用器具費	ふるさと納税事務用ノートパソコン									
25. 積立金	300,600	元金積立金	ふるさと基金元金積立金									
		利子積立金	ふるさと基金利子積立金									
4 事業の効果												
<p>ふるさと寄附金により重要施策の財源積立金が確保できる。 特産品のPR事業とコラボすることにより、全国に白石町をPRすることができる。</p>												

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円																						
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅施設整備事業			所属	産業創生課 道の駅整備係																		
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					予算書頁																		
予 算 額	4,600					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	58・59																		
	前年度当初	1,073,441	前年度最終	1,073,441				3,000	1,600	継続																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節		新たな地域活力の創出																				
						その他の財源 ふるさと基金 3,000千円																							
1 目的	<p>長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められている。また、有明海沿岸道路の開通により、これまで以上に町内へ流入する車の量が増大することが見込まれる。この状況を町のPRの機会の増大と捉え積極的に展開する必要がある、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組める施設として「道の駅しろいし」を整備する。</p>																												
2 事業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 運営組織支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 用地取得 建設工事 運営組織支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 道の駅供用開始 </td> </tr> </tbody> </table>				平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 道の駅供用開始 																	
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																										
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅登録申請 基本設計・実施設計 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 用地取得 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 運営組織支援 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 道の駅供用開始 																										
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9. 旅費</td> <td>60</td> <td>普通旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">11. 需用費</td> <td rowspan="2">540</td> <td>消耗品費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>施設概要パンフ印刷費等</td> </tr> <tr> <td>13. 委託料</td> <td>4,000</td> <td>その他委託料</td> <td>家屋調査業務委託料</td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額(千円)	細節	内容説明	9. 旅費	60	普通旅費		11. 需用費	540	消耗品費		印刷製本費	施設概要パンフ印刷費等	13. 委託料	4,000	その他委託料	家屋調査業務委託料
節	予算額(千円)	細節	内容説明																										
9. 旅費	60	普通旅費																											
11. 需用費	540	消耗品費																											
		印刷製本費	施設概要パンフ印刷費等																										
13. 委託料	4,000	その他委託料	家屋調査業務委託料																										
4 事業の効果	道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供や地域振興を町民が一丸となって取り組み町のPRに寄与する。																												

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅管理費			所属	産業創生課 6次産業推進係
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳					
予 算 額	21,070					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初 0 前年度最終 0								20,000	1,070	58~60
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出		

その他の財源 ふるさと基金 20,000千円

1 目的 道の駅しろいし施設の適正な維持管理に努めるとともに、平成31年(2019年)6月オープン予定の道の駅しろいしにおいて、オープン日の事前告知、テープカット等のセレモニー及びイベントを開催し、県内外からの集客を図る。

2 事業内容 ○道の駅しろいし指定管理委託
委託先: 地域振興団体道の駅しろいしカンパニー

○道の駅しろいしオープニングイベント委託料
①メディア、新聞広告等を活用した事前PR事業
②テープカット等のオープニングセレモニー
③オープン日における道の駅での各種イベント

○道の駅連絡協議会負担金
・九州・沖縄道の駅連絡協議会負担金 50千円
・全国道の駅連絡協議会負担金 20千円

3 予算額	節	予算額(千円)	細節	内容説明
13.委託料		19,000	施設設備管理委託料	道の駅しろいし指定管理委託料
		2,000	その他委託料	道の駅しろいしオープニングイベント委託料
19.負担金、補助金及び交付金		70	負担金	全国、九州・沖縄道の駅連絡協議会負担金
	合 計	21,070		

4 事業の効果 指定管理委託をすることにより、適正な維持管理を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域振興施設(旧福富産物直売所)管理費			所属	産業創生課 6次産業推進係	
目 名 称	地域づくり推進費					財 源 内 訳						
予 算 額	133					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	58	
	前年度当初	0			前年度最終	0				133	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出		

1 目的 道の駅しろいしの平成31年(2019年)6月開業に伴い、福富産物直売所運営協議会による福富産物直売所での運営が平成31年1月31日で終了された。これに伴い、今後は同施設を町で管理し、地域振興と道の駅しろいしのPRを目的として、各種団体に対し利用を推進する。
※平成31年1月31日、福富直売所運営協議会より無償譲受

2 事業内容
・電気料 10ヶ月分
・上下水道料 10ヶ月分

3 予算額

節	予算額(円)	細節	内容説明
11.需用費	93,000	光熱水費	電気料 (月300kw×30円+基本料金300円)×10ヶ月
	40,000		上水道料 月額11m ³ 使用 4,000円×10ヶ月
合 計	133,000		

4 事業の効果 各種団体の利用により、地域振興が図られるとともに、道の駅しろいしのPRによる集客が見込まれる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	06	項	01	目	03	細事業名	新規農産物開発研究費			所属	産業創生課 6次産業推進係	
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		860				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112	
		前年度当初	2,339	前年度最終	2,339					860	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出			
1 目的	平成28年度より白岩地区をモデル地区として新たな果樹等の試験栽培を行ってきた。31年度は果樹の結実が期待され、道の駅しろいしで販売する加工品や生食用として利用し、消費者の評価を得たい。また、評価が高いものに関しては栽培の推進を目指す。											
2 事業内容	(果樹試験栽培) ・果樹の試験栽培および管理を28年度より5カ年行う。 ・試験栽培、管理を白岩地区果樹試験組合で実施してもらうため、組合に対し補助金を交付する。 ・事業年度H28～H32(2020)											
3 予算額	19.負担金、補助金及び交付金 新規農産物開発研究費補助金 860千円(白岩地区果樹試験組合) 【補助内訳】 (1)原材料代(肥料、農薬代、燃料代等) 60千円 (2)借地料、借上げ料代(試験圃場賃借料等) 140千円 (3)作業委託料(肥培管理、防除等) 360千円 (4)資材費(防虫ネット代) 300千円											
4 事業の効果	新規農産物を開発することにより、農業所得の向上、遊休農地解消が期待でき、取組んでいただく地域の活性化が図れる。											

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	06	項	01	目	03	細事業名	6次産品新規開発事業			所属	産業創生課 6次産業推進係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	112
	前年度当初	3,000	前年度最終	3,000				2,000	1,000	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出		

その他の財源 ふるさと基金 2,000千円

1 目的

平成30年度までに約65品目の6次産品が開発され、町内の直売所等に出品されている。平成31年(2019年)6月に道の駅しろいしがオープン予定となっており、更なる6次産品の開発を推進する。これに伴う事業費の一部を補助し、町民の所得向上と町内農水産物の消費拡大、更なるブランド化を目指す。

2 事業内容

6次産品新規開発事業費補助金

趣旨 白石町内の農林水産物を活かして、6次産業化(加工、販売まで)する事業者を支援し、産業力の向上と地域活性化を目的とする。
 対象事業者 町内に在住する農林漁業者(個人、グループ、農業生産法人)及び、中小企業者と農林漁業者との連携で、本町の農林水産物を活用し6次産業化を行う者とする。
 補助金限度額 1事業あたりの補助金は10万円～100万円を限度とし、補助対象経費の2分の1以内
 補助対象経費 ①開発費 ②ブラッシュアップ費 ③施設改修費

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19.負担金、補助及び交付金	3,000	補助金	6次産品新規開発事業費補助金

4 事業の効果

地域の資源を活用した農林漁業者等による新事業等の創出や地域の農林水産物の利用促進に関すること等を総合的に推進することで、農林漁業等の振興を図るとともに、地域の活性化を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	7	項	1	目	1	細事業名	商工振興費		所属	産業創生課 商工観光係	
目 名 称	商工振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,756					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	2,792	前年度最終	2,792			1,750			2,006	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 2 節	商工業の振興		

1 目的

商工会を中心に町及び関係機関が連携し商工業の振興を図るとともに、創業者の支援を行うことで町の商工業の活性化を図る。また、企業誘致については県企業立地推進協議会の中で、県や他市町と連携を図り活動を行う。

2 事業内容

- 商工会と関係機関との連携強化
- 消費者と商工業者の交流
- 企業誘致PR活動(県市町一斉企業訪問)
- 佐賀県企業立地推進協議会負担金
- 地域商業活性化支援事業補助金 県補助金1/2

- キャッシュレス決済普及事業(新規) 県補助金1/2
事業内容

◆ ソフト事業

委託先 白石町商工会
委託内容 普及啓発活動・巡回訪問支援・調査

◆ 決済端末補助事業

補助金交付先 キャッシュレス決済端末導入事業者
補助内容 キャッシュレス決済端末導入時の初期経費(上限1店舗 5万円)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
9. 旅費	166	普通旅費	県市町一斉企業訪問等(首都圏)
11. 需用費	25	消耗品費	事務用品
13. 委託料	500	その他委託料	キャッシュレス決済普及事業委託料
19. 負担金、補助 及び交付金	3,065	負担金	佐賀県企業立地推進協議会負担金等
		補助金	地域商業活性化支援事業補助金
		補助金	キャッシュレス決済普及事業補助金

4 事業の効果

商工業の振興、企業誘致及び創業者支援を行い、地域活性化を図る。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	7	項	1	目	2	細事業名	観光費			所属	産業創生課 商工観光係
目 名 称	観光費					財 源 内 訳					
予 算 額	4,440					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	130~132
	前年度当初	4,406	前年度最終	4,406				3,000	1,440	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 3 節	観光の振興		

その他の財源 ふるさと基金 3,000千円

1 目的

平成27年度策定した「白石町観光振興基本計画」に沿って観光推進協議会で協議を行い、町内に有する観光、歴史的資産等を活用し、町民にはその観光、歴史的資産の価値を再認識するとともに、観光客の誘客体制を整備し、増加を促すことで町産業の振興と活性化を図る。

2 事業内容

- 観光関係一般事務費
- 関係機関の充実……県物産振興協会、県観光連盟
- 観光誘客施策の実施
- 観光推進協議会及びワーキングチームの運営

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	1,059	その他報償費	観光推進協議会委員等報償費
9. 旅費	175	普通旅費	ワーキングチーム(職員)視察研修旅費等
11. 需用費	9	消耗品費	事務用品
14. 使用料及び賃借料	90	土地借上料	町PR看板設置敷地(4ヶ所分)土地賃借料
15. 工事請負費	1,089	工事請負費	観光地誘導サイン作製設置6基
19. 負担金、補助 及び交付金	2,018	負担金	さが県産品流通デザイン公社会費
		負担金	県観光連盟会費
		負担金	佐賀県観光連盟特別事業負担金
		補助金	白石町観光事業補助金(白石町観光推進協議会)

★白石町観光事業補助金 1,615千円

観光推進協議会及びワーキングチームで観光推進に係る施策について協議を行い事業を行うための補助を行う。

(内訳)

モニターツアー・イベント開催費 700千円
印刷製本費(観光パンフレット印刷) 700千円
「しろいしみのりちゃん」を探せ! 215千円

4 事業の効果

「白石町観光振興基本計画」に沿って整備を進めていくことで観光情報を発信することができ、観光客増加が期待できる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業補助金			所属	産業創生課 商工観光係
目 名 称	観光費					財 源 内 訳					
予 算 額	6,630					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	132
	前年度当初	6,630	前年度最終	6,630			5,000	1,000	630	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出		

1 目的

町民の融和と地域の活性化及び町外からの観光客流入を目的に、白石町の自然や特産品を活用しイベントを企画、実施する「まちおこし運営委員会」に対し補助を行う。またイベントを通じ観光資源の維持・保存、環境美化、緑化推進などの啓発にもつながる。

地方債の名称 過疎債 5,000千円
その他の財源 ふるさと基金 1,000千円

2 事業内容

事業主体 白石町まちおこし運営委員会

委員会の事業経費については町、農協、商工会、町内3漁協の補助金・協賛金及びその他団体等からの協賛金を充て、事業の実施については、出資団体はもとより、町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体及び個人の参加を呼びかけ、町民総参加による事業の実施を促す。

- ◆ 春期イベント(歌垣春まつり)
- ◆ 夏期イベント(夏まつり)
- ◆ 秋期イベント(ぺったんこ祭)
- ◆ 振興事業助成(地域づくり団体、地域住民等が町の産業振興のために自主的に企画した新規イベントへの補助)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助及び交付金	6,630	補助金	白石町まちおこし事業町補助金

白石町まちおこし事業予算

町費予算	負担金、補助及び交付金	白石町まちおこし運営委員会補助金	6,630
		春まつり(4月)、夏祭り(8月)、ぺったんこ祭(11月)他	
その他の財源予算	杵藤地区広域圏補助金		453
	団体協賛金(JAさが白石中央支所・漁協3支所・商工会)		540
	米消費補助・メッセージ花火収入他		577
	計		8,200

4 事業の効果

●集客実績

	H28	H29	H30
歌垣春まつり	熊本地震による中止	約5,000名	約5,000名
夏まつり	約8,000名	約9,000名	約11,000名
ぺったんこ祭	約13,000名	約15,000名	約15,000名

●決算額

(円)

	H28	H29	H30
歌垣春まつり	1,143	1,560	1,637
夏まつり	2,656	2,750	3,059
ぺったんこ祭	3,199	3,280	3,041

事業関係者においては、事業の計画・実施をとした交流による融和が図られ、異業種において新たな協力による展開も望まれる。また、イベント来訪者には本町の観光、産物のPRに寄与する。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	所属	農村整備課 農村管理係		
目 名 称	農地費					財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額	1,110,059					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117
	前年度当初	20,578	前年度最終	20,578			1,089,000		21,059	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

地方債の名称 過疎債 1,089,000千円

1 目的

農業用水の安定取水を図るため、嘉瀬川ダムに農業用水を確保し、白石平野に導水することにより用水不足を解消し、農業生産の向上と農業経営の安定を図るとともに、農業用水の地下水依存からの脱却を図り、地盤沈下の防止に寄与するものである。
本事業の一般型として施工された管水路(白石東線、福富線、山脚線)及び佐賀西部導水路、特別型として施工された管水路(白石東線、福富線、福富支線、山脚線)について償還をおこなうものである。

2 事業内容

平成30年度に完了する国営かんがい排水事業筑後川下流地区(一般型)について、償還が始まる平成31年に予納制度による一括償還をおこなう。
平成12年度に完了した国営かんがい排水事業筑後川下流白石地区(特別型)については、事業完了当時まだ事業効果が現れていないことから、農家負担金を県において立て替えて償還されている。それに伴う償還利息増嵩分を県と町で1/2を負担することとなっており、町の負担分を平成27年度から41年(2029年)度までで県へ償還する。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19.負担金、補助及び交付金	1,110,059	負担金	国営筑後川下流白石土地改良事業償還負担金 ・筑後川下流白石地区(特別型) 19,577,141 円 ・土地改良区への事務負担金 1,000,000 円 ・筑後川下流地区(一般型)予納分 1,087,585,218 円 ・同上 繰償分 1,895,199 円

※ 土地改良区への事務負担金・・・佐賀県が立替をしている国営筑後川下流白石地区(特別型)の農家負担金については、直送事業(白石平野)完了後、町が農家から徴収し県へ納入することとなっていた。一方、直送事業の農家負担金は土地改良区が徴収することとなり、別々に徴収となれば煩雑で紛らわしく、不満が出るのが予想されたため、徴収ルートを土地改良区へ一本化している。

4 事業の効果

農業用水の安定供給により、農業の生産の向上と経営の安定を図り、地盤沈下を防止することができる。
国営筑後川下流土地改良事業について、事業毎の完了に伴い、負担割合に応じ償還をおこなう。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円					
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 農地維持支払事業			所属	農村整備課 農村整備係	
目 名 称	農地費					財 源 内 訳						
予 算 額	154,955					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	117・118	
	前年度当初	153,347	前年度最終	153,347			116,140			38,815	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的 農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている農業農村がもつ多面的機能の発揮に障害が生じている。このため、農業者等による組織が取組む、水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。

2 事業内容 農業者のみ又は地域住民を含む組織が取組む、地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動を支援。【負担割合 国50%、県25%、町25%】

◆対象農用地面積及び交付単価等

地目	対象農用地面積	交付単価	組織数	備考(対象農用地面積の増減)	
田	5,026.22ha	3,000円/10a	67組織	H30からの面積増減	53.72ha
畑	203.38ha	2,000円/10a		H30からの面積増減	△0.04ha

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明						
			地目	対象農用地面積	交付単価	交付金総額	財源内訳(単位:円)		
							国補助金(1/2)	県補助金(1/4)	町補助金(1/4)
19. 負担金補助 及び交付金	154,855	補助金	田	5,026.22ha	3,000円/10a	150,786,600	75,393,300	37,696,650	37,696,650
			畑	203.38ha	2,000円/10a	4,067,600	2,033,800	1,016,900	1,016,900
			計	5,229.60ha	—	154,854,200	77,427,100	38,713,550	38,713,550
			23. 償還金利息及び割引料	100	返還金	対象農用地の農振除外等に伴い、その面積相当分について過年度交付分の補助金の返還を行う必要がある。			

4 事業の効果 農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保安全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払(共同活動)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財 源 内 訳					
予 算 額	95,588					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	118
	前年度当初	92,723	前年度最終	92,723		70,215			25,373	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興	

1 目的 農業農村は、国土保全・水源涵養・景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化・人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業内容 地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援。【負担割合 国50%、県25%、町25%】

◆対象農用地面積及び交付単価等

地目	対象農用地面積	交付単価	組織数	備考 (対象農用地面積の増減)	
田	5,026.22ha	1,800円/10a (75%単価)	66組織	H30からの面積増減	53.72ha
畑	131.05ha	1,080円/10a (75%単価)		H30からの面積増減	△0.04ha

※旧農地・水保全管理支払を含む5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は75%単価を適用。

◆白石町多面的機能推進協議会設立補助金

地域組織の事務支援及び運営の指導等を行う組織の設立のため補助を行う

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明						
07. 賃金	792	日々雇用職員賃金	132千円×6ヶ月						
09. 旅費	200	特別旅費	鹿児島県九州フォーラム 76千円、熊本多面組織研修 124千円						
11. 需用費	358	消耗品費	事務用品費等						
12. 役務費	50	通信運搬費	切手代 通知等郵送代						
19. 負担金補助 及び交付金	94,088	補助金	白石町多面的機能推進協議会設立補助金 2,200千円						
					財源内訳(単位:円)				
			地目	対象農用地面積	交付単価	交付金総額	国補助金(1/2)	県補助金(1/4)	町補助金(1/4)
			田	5,026.22ha	1,800円/10a	90,471,960	45,235,980	22,617,990	22,617,990
畑	131.05ha	1,080円/10a	1,415,340	707,670	353,835	353,835			
計	5,157.27ha	-	91,887,300	45,943,650	22,971,825	22,971,825			
23. 償還金利息及び割引料	100	返還金	※対象農用地の農振除外等に伴い、その面積相当分について過年度交付分の補助金の返還を行う必要がある。						

◆町推進事務費(定額補助)

内容	予算額(千円)
【賃金】	792
【旅費】	200
【需用費】	358
【役務費】	50
町推進事務費計	1,400

【財源内訳】

(県費)推進交付金1,300千円
(町費)100千円

4 事業の効果 農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計					単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金 資源向上支払(長寿命化)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	196,085					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	118
	前年度当初	193,714	前年度最終	160,339		146,988			49,097	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的 農業農村は、国土保全・水源涵養・景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化・人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため地域住民を含む組織が取組む、水路・農道等の施設の長寿命化のための活動を支援する。

2 事業内容 老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道、ため池などの施設の長寿命化のための補修・更新等を支援。【負担割合 国50%、県25%、町25%】

◆対象農用地面積及び交付単価等

地目	対象農用地面積	交付単価	組織数	備考（対象農用地面積の増減）	
田	4,398.93ha	4,400円/10a	51組織	H30からの面積増減	53.89ha
畑	121.57ha	2,000円/10a		H30からの面積増減	△0.04ha

※新規取組や変更承認の対象となった組織は、広域組織の規模を満たさない場合は、交付額の上限が2,000千円/1集落となる。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明						
			地目	対象農用地面積	交付単価	交付金総額	財源内訳(単位:円)		
							国補助金(1/2)	県補助金(1/4)	町補助金(1/4)
19. 負担金補助 及び交付金	195,985	補助金	田	4,398.93ha	4,400円/10a	193,552,920	96,776,460	48,388,230	48,388,230
			畑	121.57ha	2,000円/10a	2,431,400	1,215,700	607,850	607,850
			計	4,520.50ha	—	195,984,320	97,992,160	48,996,080	48,996,080
23. 償還金利息及び割引料	100	返還金	※対象農用地の農振除外等に伴い、その面積相当分について過年度交付分の補助金の返還を行う必要がある。						

4 事業の効果 農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費		所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					
予 算 額	19,560					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116
	前年度当初	14,600	前年度最終	18,485						19,560	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

県で造成された排水機場は、農地の冠水や洪水の防止など公益的機能を担っている重要な施設である。
この施設の機能を効率的に保全するためストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。

2 事業内容

排水機場の機能を効率的に保全維持するため、実施計画書に基づき順次整備する。
実施計画書に基づく工事の事業主体は県であり、町は事業費の一部を負担する。
○福富地区
八平第1排水機場：ポンプシャフト更新、建屋補修
八平第2排水機場：建屋補修、燃料タンク更新
六府方排水機場：建屋補修

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金、補助金 及び交付金	19,560	負担金	(負担割合 国 50% 県 30% 町20%) 福富地区 97,800,000 円 × 20 % = 19,560,000円

4 事業の効果

計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が見込める。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業	所属	農村整備課 農村管理係		
目 名 称	農地費					財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額	44,036					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116・117
	前年度当初	46,105	前年度最終	46,105		27,720		4,300	12,016	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 白石町土地改良区負担金 4,300千円

1 目的

県営事業等で造成された農業水利施設は、ダムなどの基幹的な施設と一体になって用排水を構成し、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。
これらの施設は、標準的な耐用年数を経過してゆくものが今後急速に増加する見込みであり、既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。

2 事業内容

町内の用排水の基幹的な役割を果たしている地盤沈下対策水路の制水門の機能を効率的に保全維持するため、計画的に整備する。

制水門整備 15箇所

(補助対象事業費の負担割合)

国 55% 県 15% 町 20% 地元 10%(土地改良区)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11. 需用費	46	消耗品 燃料費	10,000円 36,000円
15. 工事請負費	43,000	工事請負費	内補助対象事業費 39,600,000円
19. 負担金、補助金 及び交付金	990	負担金	39,600,000円 × 2.5% = 990,000円

4 事業の効果

団体営造成施設等の劣化状況等の調査に基づき、機能を保全するために必要な対応方を定めた計画を作成し、これに基づく施設の更新や予防的な保全対策、又は事後的な保全対策を適切に組み合わせて行うことにより、白石町全体の水利施設の状況を把握し、かつ早期の対策が図れるため、施設維持にかかるコスト低減が期待できる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円																																		
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業			所属	農村整備課 農村整備係																														
目 名 称	農地費					財 源 内 訳					予算書頁																														
予 算 額	72,200					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116																														
	前年度当初	132,000	前年度最終	137,800			34,000	28,000	6,300	3,900	継 続																														
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興																																
1 目的	農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を促進する。また、県営事業等により整備された暗渠排水については造成後からの経過により、本来の機能を十分に発揮できなくなっており、圃場の排水不良の一因となっている。農業の競争力を強化するためにも、担い手への農地集積や農業の高付加価値化等を推進し、地域の実情に即した農産物の需要動向に応じた営農形態を選択することができるよう、きめ細かい農地等の基盤整備を実施する。					地方債の名称 合併特例債 28,000千円 その他の財源 分担金・負担金 6,300千円																																			
2 事業内容	<p><小規模整備型></p> <p>(定率助成) ◎農作業道整備(未舗装農道の舗装工事):白石第1地区 ●農作業道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5%</p> <p>・白石東3-28号線(L=604m)</p> <p>◎用排水路補修(地盤沈下対策水路の整備):白石第1地区 ●用排水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%</p> <p>・ボックスカルバート、ゲート補修整備(N=1箇所)</p> <p>(定額助成) ◎田の区画拡大(スマート農業による区画拡大):白石第5地区 ●区画拡大事業費負担割合 国 定額 55,000円/10a・県 補助残額</p> <p>・区画拡大実証圃 (A=0.9ha)</p> <p><暗渠排水型></p> <p>(定率助成) ◎暗渠排水整備:白石第5地区 ・牛間田沖地区 (A=2.5ha)</p> <p>●暗渠排水整備事業費負担割合 国 55%・県 15%・町 17.5%・受益者 12.5%</p>																																								
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11. 需用費</td> <td>100</td> <td>消耗品費</td> <td>土地改良工事積算基準書等 60千円 事務用品費 40千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">13. 委託料</td> <td rowspan="3">6,530</td> <td rowspan="2">測量設計委託料</td> <td>測量設計委託(水路) 3,000千円</td> </tr> <tr> <td>設計委託(暗渠整備) 600千円</td> </tr> <tr> <td>その他委託料</td> <td>農道地質調査 2,000千円 区画拡大地元委託(砕土) 30千円 農地集積促進計画管理図面作成 900千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">15. 工事請負費</td> <td rowspan="4">65,570</td> <td rowspan="4">工事請負費</td> <td>農作業道舗装工事 16,000千円</td> </tr> <tr> <td>用排水路補修工事 44,000千円</td> </tr> <tr> <td>区画拡大整備工事 570千円</td> </tr> <tr> <td>暗渠排水整備工事 5,000千円</td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額(千円)	細節	内容説明	11. 需用費	100	消耗品費	土地改良工事積算基準書等 60千円 事務用品費 40千円	13. 委託料	6,530	測量設計委託料	測量設計委託(水路) 3,000千円	設計委託(暗渠整備) 600千円	その他委託料	農道地質調査 2,000千円 区画拡大地元委託(砕土) 30千円 農地集積促進計画管理図面作成 900千円	15. 工事請負費	65,570	工事請負費	農作業道舗装工事 16,000千円	用排水路補修工事 44,000千円	区画拡大整備工事 570千円	暗渠排水整備工事 5,000千円								
節	予算額(千円)	細節	内容説明																																						
11. 需用費	100	消耗品費	土地改良工事積算基準書等 60千円 事務用品費 40千円																																						
13. 委託料	6,530	測量設計委託料	測量設計委託(水路) 3,000千円																																						
			設計委託(暗渠整備) 600千円																																						
		その他委託料	農道地質調査 2,000千円 区画拡大地元委託(砕土) 30千円 農地集積促進計画管理図面作成 900千円																																						
15. 工事請負費	65,570	工事請負費	農作業道舗装工事 16,000千円																																						
			用排水路補修工事 44,000千円																																						
			区画拡大整備工事 570千円																																						
			暗渠排水整備工事 5,000千円																																						
4 事業の効果	<p>農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果を図り、農作物の安定的な供給を確保することができ、暗渠整備により、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進し、地域の実情に即した農産物の需要動向に応じた営農形態を選択することができる。</p>																																								
						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【歳入の算定】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎基盤整備促進事業費補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・農作業道舗装工事</td> <td>8,250千円</td> </tr> <tr> <td>・用排水路補修工事</td> <td>22,000千円</td> </tr> <tr> <td>・区画拡大整備工事</td> <td>495千円</td> </tr> <tr> <td>・暗渠排水整備工事</td> <td>3,150千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県費補助金計 33,895千円</td> </tr> <tr> <td>◎県単事業費補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・区画拡大整備</td> <td>105千円</td> </tr> <tr> <td>◎分担金(土地改良区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・農作業道</td> <td>900千円</td> </tr> <tr> <td>・用排水路</td> <td>4,700千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>分担金計 5,600千円</td> </tr> <tr> <td>◎負担金(受益者:沖地区)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・暗渠排水整備</td> <td>700千円</td> </tr> </tbody> </table>						【歳入の算定】		◎基盤整備促進事業費補助金		・農作業道舗装工事	8,250千円	・用排水路補修工事	22,000千円	・区画拡大整備工事	495千円	・暗渠排水整備工事	3,150千円		県費補助金計 33,895千円	◎県単事業費補助金		・区画拡大整備	105千円	◎分担金(土地改良区)		・農作業道	900千円	・用排水路	4,700千円		分担金計 5,600千円	◎負担金(受益者:沖地区)		・暗渠排水整備	700千円
【歳入の算定】																																									
◎基盤整備促進事業費補助金																																									
・農作業道舗装工事	8,250千円																																								
・用排水路補修工事	22,000千円																																								
・区画拡大整備工事	495千円																																								
・暗渠排水整備工事	3,150千円																																								
	県費補助金計 33,895千円																																								
◎県単事業費補助金																																									
・区画拡大整備	105千円																																								
◎分担金(土地改良区)																																									
・農作業道	900千円																																								
・用排水路	4,700千円																																								
	分担金計 5,600千円																																								
◎負担金(受益者:沖地区)																																									
・暗渠排水整備	700千円																																								

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円			
款	6	項	1	目	7	細事業名	農村地域防災減災事業			所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称	農地費					財 源 内 訳						
予 算 額	15,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116	
	前年度当初	0			前年度最終	0		15,000		500	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

地盤沈下対策事業として整備された水路等の長寿命化や防災減災対策として施設の機能保全が必要である。
このため、施設の基本点検及び詳細調査を実施し、健全度評価を行い長寿命化計画の策定を行うことを目的とする。

2 事業内容

長寿命化計画策定業務の委託

業務内容：施設の機能診断調査・評価、機能保全計画

対象施設：地盤沈下対策水路・ゲート、佐留志排水機場

3 予算額

(補助率 国100%)

節	予算額(千円)	細節	内容説明
13. 委託料	15,500	その他委託料	長寿命化計画策定業務

4 事業の効果

機能保全の手引き等に基づいた基本点検・詳細調査を実施し用排水路及び排水機場等の健全度評価を行うことにより長寿命化計画が策定できる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業			所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称	水利施設管理事業					財 源 内 訳					
予 算 額	40,381					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁 119~121
	前年度当初	34,979	前年度最終	38,279			15,596			24,785	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 目的

国営筑後川下流白石土地改良事業によって造成された有明排水機場及び有明水路の良好な維持管理を行い、施設の機能保持を行うことにより、受益地内の湛水被害を解消し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図る。

2 事業内容 補助率 国 30% 県30% 町 40%

(1) 管理対象施設 : 排水機場(有明1号・2号・3号) 3箇所(排水量 32.3m3/S)、 有明水路 延長13km

(2) 管理事業内容

排水機場 基本点検及び重要点検
電気保安点検及び排水機場操作補助委託等
有明水路 有明水路整備工事(除草)
ゲート操作補助委託

3 予算額

節	内 容	予算額	補助対象	補助対象(外)
11. 需用費	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	12,495 千円	9,059 千円	3,436 千円
12. 役務費	手数料・自動車保険料・傷害保険料	118 千円	0 千円	118 千円
13. 委託料	排水機場点検業務委託・排水機場操作補助委託	12,175 千円	11,097 千円	1,078 千円
	電気保安点検委託・地下タンク漏洩点検委託	196 千円	190 千円	6 千円
	有明水路ゲート操作補助委託・浄化槽管理委託	361 千円	320 千円	41 千円
	有明水路除草業務委託	14,682 千円	5,335 千円	9,347 千円
14. 使用料及び賃借料	機械借上料	322 千円	0 千円	322 千円
27. 公課費	自動車重量税	32 千円	0 千円	32 千円
合 計		40,381 千円	26,001 千円	14,380 千円

4 事業の効果

適正な管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業 佐賀西部地区			所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称	水利施設管理事業費					財 源 内 訳					
予 算 額	37,770					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	21,295	前年度最終	21,295			12,276		16,737	8,757	119~121
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 基幹水利経費及び事務委託費負担金 16,737千円

1 目的

国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である佐賀西部導水路、多久揚水機場、白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚・白石導水路(それぞれ調圧水槽含む)の管理に関し、地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資するものです。

この施設について、7市町(佐賀市・多久市・小城市・武雄市・大町町・江北町・白石町)が国から管理委託を受け、白石町が代表市町となり基幹水利施設管理事業を行うもの。

2 事業内容

補助率 国 30% / 県 30% / 7市町 40%(施設ごとに管理費の負担割合が違う)

(1) 管理対象施設 揚水機場 2箇所(多久揚水機場:揚水量 1.19m³/s、白石平野揚水機場:揚水量 5.88m³/S)
佐賀西部導水路 12.9km / 佐賀西部導水路白石線 8.7km / 白石導水路 2.5km / 山脚導水路 6.6km
合計 30.7km(調圧水槽含む)

(2) 管理事業内容 揚水機場 揚水機場保守点検 導水路 操作・管理点検委託等
揚水機場操作・管理点検委託等

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明	補助対象(千円)	補助対象外(千円)
11.需用費	24,839	消耗品費・燃料費 光熱水費・修繕料	消耗品費 30,000円 燃料費 39,928円 電気料 19,739,000円 水道料 30,000円 修繕料 5,000,000円	11,956	12,883
12.役務費	2,258	通信運搬費・手数料 その他保険料	通信費 2,100,000円 携帯電話 50,000円 尿管汲取料 25,000円 浄化槽保守点検 54,000円 賠償責任保険料 28,500円	1,156	1,102
13.委託料	10,641	保守点検委託料 その他委託料	筑水施設揚水機場等点検整備委託料 9,951,000円 筑水施設日常管理委託料 690,000円	7,355	3,286
14.使用料及び賃借料	32	土地借上料	JR軌道敷賃借料 32,000円	0	32

管理費負担割合		
7市町	佐賀市	1.47%
	多久市	15.30%
	小城市	4.08%
	武雄市	0.47%
	大町町	0.20%
	江北町	3.95%
	白石町	74.53%
	計	100%
3市	佐賀市	7.04%
	多久市	73.38%
	小城市	19.58%
	計	100%
2市	多久市	49.65%
	小城市	50.35%
	計	100%
4市町	武雄市	0.59%
	大町町	0.25%
	江北町	4.99%
	白石町	94.17%
	計	100%

4 事業の効果

適正な点検と管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	9	細事業名	排水機場管理事業費			所属	農村整備課 農村管理係
目 名 称	水利施設管理事業					財 源 内 訳					
予 算 額	40,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	41,476	前年度最終	41,476				1	40,399	119~121	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

その他の財源 排水機場稼働経費負担金 1千円

1 目的

地盤沈下対策事業、有明海岸保全事業、湛水防除事業等で造成された排水機場等(12箇所)の点検整備を行ない、その効用を適正に発揮させることを目的とする。

2 事業内容

排水機場の適正な維持管理 10排水機場(排水量:47.6m3/S) 2排水ポンプ(排水量:1.35m3/S)

- ・新明排水機場
- ・北部排水機場・南部排水機場
- ・八平排水機場(第1・第2)
- ・龍神排水機場
- ・六府方排水機場・佐留志排水機場
- ・廻里江排水機場
- ・新拓排水機場
- ・(大瀬ゲートポンプ・八平南部ポンプ)

3 予算額

節	予算額(千円)	内容説明	
07. 賃金	1,920	排水機場管理	1,920,000円
11. 需用費	19,849	消耗品・燃料費・光熱水費・修繕料	19,849,000円
12. 役務費	200	通信運搬費・手数料・傷害保険料	200,000円
13. 委託料	18,431	排水機場点検整備及び操作委託料	18,431,000円

4 事業の効果

適正な管理を行うことで、施設の安定的な稼働が見込める。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計						単位:千円	
款	6	項	3	目	3	細事業名	漁港整備事業費				所属	農村整備課 水産林務係
目 名 称	漁港整備事業費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	365,170					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	127・128	
	前年度当初	102,809	前年度最終	102,809		186,300	127,000	43,180	8,690	継 続		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

- 1 目的
 ・安全性、機能性、快適性等の就労環境や観光漁業など総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行い、漁獲物の増大と生産効率の向上及び鮮度保持、品質確保を図り、白石町の2大拠点漁港として海苔養殖業を中心とする水産業の発展に寄与していく。
 ・海苔養殖業の施設の集約化等に対応するため、堤防背後地に漁港施設用地を確保することにより協業化を促進し、コスト削減、就労環境の改善を図る。
- 2 事業内容 □水産生産基盤整備事業(住ノ江漁港整備)全般 □その他漁港整備関連全般
- 3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
9. 旅費	279	特別旅費	・漁港漁場整備技術者育成研修等 234千円 ・漁港漁場整備工事工場検査等 45千円
11. 需用費	727	消耗品費	一般事務用品・現場用消耗品・書籍代 500千円
		燃料費	公用車ガソリン代 97千円
		印刷製本費	図面製本費(工事監理用) 30千円
		修繕料	公用車修繕料 100千円
12. 役務費	11	通信運搬費	作業船在港情報提供料
13. 委託料	3,880	保守点検委託料	プリンター保守点検委託料 80千円
		その他委託料	・住ノ江漁港用地家屋事前調査業務委託料 1,300千円 ・住ノ江漁港用地家屋補償調査業務委託料 1,900千円 ・住ノ江漁港水底土砂分析業務委託料 600千円
14. 使用料及び賃借料	473	事務機器リース料	・プリンターリース料(12箇月分) 7千円 ・公共事業積算共同利用システム使用料 466千円
15. 工事請負費	280,400	工事請負費	住ノ江漁港棧橋施設整備工事等
17. 公有財産購入費	49,400	土地購入費	住ノ江漁港養殖用作業施設用地購入費
22. 補償、補填金及び賠償金	30,000	補償金	住ノ江漁港用地家屋補償費

※住ノ江漁港水産生産基盤整備事業計画概要
 【総事業費】1,500,000千円

工 種	事業量	事業費
物揚場(棧橋式)	76 m	570,000
1号物揚棧橋	40.2 m	90,000
2号物揚棧橋	40.2 m	90,000
船揚場	65.2 m	310,000
水域施設(泊地浚渫)	26,500 m ²	80,000
1号道路	95 m	60,000
2号道路	280 m	40,000
漁港施設用地	13,000 m ²	140,000
既設構造物取壊等	1 式	120,000
総事業費		1,500,000

【事業実施期間】2018年度～2022年度
 【負担区分】国50%・県15%(用地は10%)・町30%
 ・漁協5%
 【平成31年度補助金内訳】
 補助対象事業費 290,000千円
 (うち用地費44,000千円、工事費246,000千円)
 県費 246,000千円×65%+44,000千円×60%
 =186,300千円
 (うち国庫 290,000千円×50%=145,000千円)

- 4 事業の効果
 ・水産資源の持続的利用と良質な水産物を安全で効率的に供給する体制の整備並びに安全で快適な漁業地域の形成及び漁業経営の向上が図られる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																
款	8	項	1	目	1	細事業名	住民協働・道路等環境整備事業			所属	建設課 維持管理係											
目 名 称	土木総務費					財 源 内 訳																
予 算 額	9,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁											
	前年度当初	6,500	前年度最終	6,500					8,000	1,000	継 続											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 1 節	参加と協働の促進														
その他の財源 ふるさと基金 8,000千円																						
1 目的	地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民が主体となって整備する事業に対し、助成を行うことで、地域住民の和と絆を構築し、よりよい町づくりに資することを目的とする。																					
2 事業内容	<p>① 住民協働環境整備資材等支給事業 住民が主体となって行う地区内の環境整備事業に対し、必要な資材費等の費用を助成する。 ○事業対象 公道(町道)等 ○住民作業型 一部業務委託可 ○補助限度額 500,000円</p> <p>② 道路等環境整備事業 各地区が主体となって施工する地域内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行う。 ○事業対象 法定外道路・水路等 ○工事発注型 ○補助限度額 1,200,000円 ※その他事業(多面的機能支払交付金など)による整備可能路線は対象外</p>																					
3 予算額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">節</th> <th style="width: 15%;">予算額(千円)</th> <th style="width: 15%;">細節</th> <th style="width: 55%;">内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">19.負担金、補助及び交付金</td> <td rowspan="2">9,000</td> <td rowspan="2">002.補助金</td> <td>住民協働環境整備資材等支給事業 (補助限度額 500千円×12地区)</td> <td style="text-align: right;">6,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>道路等環境整備事業 (補助限度額 1,200千円×2地区、600千円×1地区)</td> <td style="text-align: right;">3,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額(千円)	細節	内容説明	19.負担金、補助及び交付金	9,000	002.補助金	住民協働環境整備資材等支給事業 (補助限度額 500千円×12地区)	6,000,000 円	道路等環境整備事業 (補助限度額 1,200千円×2地区、600千円×1地区)	3,000,000 円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																			
19.負担金、補助及び交付金	9,000	002.補助金	住民協働環境整備資材等支給事業 (補助限度額 500千円×12地区)	6,000,000 円																		
			道路等環境整備事業 (補助限度額 1,200千円×2地区、600千円×1地区)	3,000,000 円																		
4 事業の効果	<p>町の事業として着しにくい地区内の里道や生活排水路などの整備を図り、生活環境の改善に資する。 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことにより、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができる。</p>																					

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計							単位:千円																																																																													
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路維持費					所属	建設課 維持管理係																																																																											
目 名 称		道路維持費				財 源 内 訳					予算書頁																																																																													
予 算 額		43,589				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	135・136																																																																													
		前年度当初	42,170	前年度最終	42,170				7,683	35,906	継 続																																																																													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実																																																																																
												その他の財源 道路、法定外公共物占用料 7,683千円																																																																												
1 目的	町道の適正な維持管理を行うことにより、安全で効率的な道路機能を保持し、日常生活における利便性の向上及び交通安全対策を図る事を目的とする。																																																																																							
2 事業内容	町道の適正な維持管理に必要な、道路補修、路肩除草、街灯管理、融雪材散布 他																																																																																							
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.賃金</td> <td>860</td> <td>003.人夫賃金</td> <td>機械除草(損料含) 1,400円×20人×4時間×3地区</td> <td>336,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械除草(損料含) 1,310円×10人×8時間×5日間</td> <td>524,000 円</td> </tr> <tr> <td>11.需用費</td> <td>4,875</td> <td>001.消耗品費</td> <td>交通規制看板、三角コーン等</td> <td>560,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>005.光熱水費</td> <td>道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料</td> <td>2,315,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>006.修繕料</td> <td>町管理道路及び付帯施設の軽微な補修</td> <td>2,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>13.委託料</td> <td>6,809</td> <td>006.測量設計委託料</td> <td>町道深浦中央線測量設計業務委託</td> <td>6,000,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>090.その他委託料</td> <td>融雪材散布委託料</td> <td>450,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>町道除草委託(辺田三社線、戸ヶ里大和線)</td> <td>358,980 円</td> </tr> <tr> <td>14.使用料及び賃借料</td> <td>482</td> <td>005.機械借上料</td> <td>町道等作業用</td> <td>482,000 円</td> </tr> <tr> <td>15.工事請負費</td> <td>26,000</td> <td>001.工事請負費</td> <td>町内一円道路補修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>嘉瀬川線道路工事</td> <td>26,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>16.原材料費</td> <td>1,063</td> <td>001.原材料費</td> <td>道路補修用原材料費</td> <td>1,063,000 円</td> </tr> <tr> <td>17.公有財産購入費</td> <td>1,500</td> <td>001.土地購入費</td> <td>道路拡幅に伴う用地買収費</td> <td>1,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>22.補償補填及び賠償金</td> <td>2,000</td> <td>001.補償金</td> <td>道路拡幅に伴う家屋補償</td> <td>2,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>													節	予算額(千円)	細節	内容説明		07.賃金	860	003.人夫賃金	機械除草(損料含) 1,400円×20人×4時間×3地区	336,000 円				機械除草(損料含) 1,310円×10人×8時間×5日間	524,000 円	11.需用費	4,875	001.消耗品費	交通規制看板、三角コーン等	560,000 円			005.光熱水費	道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料	2,315,000 円			006.修繕料	町管理道路及び付帯施設の軽微な補修	2,000,000 円	13.委託料	6,809	006.測量設計委託料	町道深浦中央線測量設計業務委託	6,000,000 円			090.その他委託料	融雪材散布委託料	450,000 円				町道除草委託(辺田三社線、戸ヶ里大和線)	358,980 円	14.使用料及び賃借料	482	005.機械借上料	町道等作業用	482,000 円	15.工事請負費	26,000	001.工事請負費	町内一円道路補修工事					嘉瀬川線道路工事	26,000,000 円	16.原材料費	1,063	001.原材料費	道路補修用原材料費	1,063,000 円	17.公有財産購入費	1,500	001.土地購入費	道路拡幅に伴う用地買収費	1,500,000 円	22.補償補填及び賠償金	2,000	001.補償金	道路拡幅に伴う家屋補償	2,000,000 円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																																																																																					
07.賃金	860	003.人夫賃金	機械除草(損料含) 1,400円×20人×4時間×3地区	336,000 円																																																																																				
			機械除草(損料含) 1,310円×10人×8時間×5日間	524,000 円																																																																																				
11.需用費	4,875	001.消耗品費	交通規制看板、三角コーン等	560,000 円																																																																																				
		005.光熱水費	道路付帯施設(外灯、排水ポンプ)の電灯・電気料	2,315,000 円																																																																																				
		006.修繕料	町管理道路及び付帯施設の軽微な補修	2,000,000 円																																																																																				
13.委託料	6,809	006.測量設計委託料	町道深浦中央線測量設計業務委託	6,000,000 円																																																																																				
		090.その他委託料	融雪材散布委託料	450,000 円																																																																																				
			町道除草委託(辺田三社線、戸ヶ里大和線)	358,980 円																																																																																				
14.使用料及び賃借料	482	005.機械借上料	町道等作業用	482,000 円																																																																																				
15.工事請負費	26,000	001.工事請負費	町内一円道路補修工事																																																																																					
			嘉瀬川線道路工事	26,000,000 円																																																																																				
16.原材料費	1,063	001.原材料費	道路補修用原材料費	1,063,000 円																																																																																				
17.公有財産購入費	1,500	001.土地購入費	道路拡幅に伴う用地買収費	1,500,000 円																																																																																				
22.補償補填及び賠償金	2,000	001.補償金	道路拡幅に伴う家屋補償	2,000,000 円																																																																																				
4 事業の効果	道路維持管理事業を計画的に実施することにより、交通安全対策及び日常生活の利便性向上に寄与することが出来る。																																																																																							

単位：千円

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計								
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路改築・修繕事業			所属	建設課 建設係		
目 名 称	道路維持費					財 源 内 訳							
予 算 額	73,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	135・136		
	前年度当初	104,000	前年度最終	75,800		19,440		50,200		3,860	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			

地方債の名称 過疎債 16,500 千円
合併特例債 33,700 千円

1 目的

町道約430kmの中には既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多く見受けられる。このため、平成26年度において約200kmを対象に路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次舗装補修を実施しており、地域住民の日常生活が安心・安全で利便性の高い快適な道路環境を構築する。
また、町道秀村線においては、町中心部へのアクセス道路であり、歩道の設置を図ることで歩行者の安全を確保する。

2 事業内容

- ①町道秀村線(福田工区:2期) 町道北川甘治線～町道大戸片町線区間 改良・舗装工事 全長L=280m W=10.25m(継続) H31年度まで
- ②平成26年度に実施した、道路ストック総点検(路面性状調査)等に基づき道路老朽化対策(舗装補修)を計画的に順次行う。
平成31年度 工事施工延長 7路線 L= 1,260m

3 予算額

節	予算額(千円)	細 節	内 容 説 明
11. 需用費	200	消耗品費	現場消耗品等
13. 委託料	1,350	その他委託料	物件移転補償再算定業務 鉄骨造建物 1件
15. 工事請負費	55,250	工事請負費	町道秀村線 改良舗装工事 L=220m、信号機移設 1箇所 町道舗装補修工事 7路線
16. 原材料費	300	原材料費	道路補修用碎石、舗装補修材等
17. 公有財産購入費	400	土地購入費	町道秀村線 宅地 1名
22. 補償補填及び賠償金	16,000	補償金	町道秀村線 鉄骨造建物他 1件、電柱移転 1本

補助対象事業費	36,000
町 単 独 費	37,500
財源内訳	国庫補助金 19,440
	起 債 50,200
	一般財源 3,860

4 事業の効果

老朽化した道路の維持補修工事及び改良工事(歩道設置含む)を実施することで、道路利用者の安心・安全な通行が確保できる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計					単位:千円		
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費				所属	建設課 建設係
目 名 称	道路新設改良費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	74,361					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	137・138	
	前年度当初	74,980	前年度最終	71,590				50,000		24,361	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実		

地方債の名称 過疎債 50,000千円

1 目的

市町村合併により旧町間や公共施設を結ぶ町道の総合的な道路ネットワークの整備が急務である。
これらの町道の改良工事を新町建設計画や合併支援道路整備計画との整合性を取りながら、年次施工することにより安全・安心な道路網の整備とゆとりある生活基盤の確保を図る。

2 事業内容

路 線 名 (全 体 計 画)					
①町道今泉深通線(東郷)	改良・舗装	L= 100m W=7.0m(継続)	事業年度	H 29	～H 31 予定(過疎債)
②町道今泉深通線(中郷)	改良・舗装	L= 80m W=4.5m(継続)	事業年度	H 30	～H 31 予定(過疎債)
③町道日登線・新通東小線	改良・舗装	L= 280m W=5.9m(新規)	事業年度	H 31	～H 32 (2020) 予定(過疎債)
④町道四海町線・新渡線	改良・舗装	L= 200m W=6.0m(継続)	事業年度	H 30	～H 32 (2020) 予定
⑤町道第一東区線	改良・舗装	L= 50m W=6.0m(新規)	事業年度	H 31	
⑥町道大戸片町線	交差点一部改良	L= 90m W=5.3m(新規)	事業年度	H 31	

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11.需用費	69	消耗品費	69,000円
12.役務費	10	通信運搬費	返信用切手代 5,000円
		手数料	県外印鑑証明書手数料 5,000円
13.委託費	6,800	測量設計委託料	測量設計委託料 4,300,000円
		その他委託料	家屋事前調査等委託料 2,500,000円
14.使用料及び賃借料	622	事務機器リース料	公共事業設計積算共同システム利用料 621,606円
15.工事請負費	64,000	工事請負費	道路改良工事費 64,000,000円
16.原材料費	300	原材料費	工事用原材料費 300,000円
17.公有財産購入費	460	土地購入費	町道敷地購入費 460,000円
22.補償、補填及び賠償金	2,100	補償金	物件移転補償費 2,100,000円

4 事業の効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性の向上が図られる。

単位：千円

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計								
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業			所属	建設課 建設係	
目 名 称	道路新設改良費					財 源 内 訳						
予 算 額	142,750					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	137・138	
	前年度当初	113,250	前年度最終	101,350		82,001		56,000		4,749	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			

地方債の名称 過疎債 56,000千円

1 目的

社会資本整備総合交付金事業道路新設改良で取り組む2路線は、小・中学校の通学路であり、地域間を結ぶ主要道路ともなっている。しかし、いずれの路線も歩道の設置がなされておらず、一般車両と歩行者が交錯し危険な状況である。このため、車道の幅員確保及び歩道設置をすることにより、歩行者の安全を確保し人に優しい交通環境の整備を図る。

2 事業内容

- ①町道高町百貫線(深浦・坂田工区) 県道白石大町線～町道古賀辺田線 改良・舗装工事 全長L=1,100m W=10.00m(継続) H32年(2020年)度まで
- ②町道六府方南方線(東六府方工区) 国道444線～町道海岸南北産業線 改良・舗装工事 全長L=460m W=9.25m(継続) H32年(2020年)度まで

3 予算額

節	予算額(千円)	細 節	内 容 説 明
9. 旅費	20	旅 費	社会資本整備事業説明会等
11. 需用費	350	消耗品費	事務消耗品、積算基準書等
13. 委託料	1,900	その他委託料	町道高町百貫線 工損算定業務 2件
15. 工事請負費	113,800	工事請負費	町道高町百貫線 改良舗装工事、函渠継足工 1箇所 町道六府方南方線 改良舗装工事
16. 原材料費	230	原材料費	道路補修用碎石、舗装補修材等
17. 公有財産購入費	1,800	土地購入費	田、畑、宅地 2件
22. 補償補填及び賠償金	24,650	補償金	町道高町百貫線 水道管 1箇所 電柱 3本 JA配管移設 1件 町道六府方南方線 電柱 5本、庭木等補償 1件

補助対象事業費	138,050
町 単 独 費	4,700
財源内訳	国庫補助金 82,001
	起 債 56,000
	一般財源 4,749

4 事業の効果

整備計画路線は、主に小・中学校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行うことにより歩行者の安全性が確保できる。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計		単位:千円																																																																				
款	8	項	3	目	1	細事業名	河川総務費				所属	建設課 維持管理係																																																														
目 名 称	河川総務費					財 源 内 訳					予算書頁																																																															
予 算 額	33,580					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	139~140																																																															
	前年度当初	9,902	前年度最終	11,902					5,000	28,580	継 続																																																															
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・安心な生活環境の整備																																																																	
その他の財源 ふるさと基金 5,000千円																																																																										
1 目的	河川等の適切な維持管理と洪水被害の未然防止及び軽減を目的に必要な諸施策を行い、安全で快適な生活環境の整備を図る。																																																																									
2 事業内容	河川に関する改修要望等の取りまとめ、対応および国・県への進達、要望。関係協議会・期成会活動による河川関係業務の円滑な推進 河川ならびに付帯施設の適切な維持管理(水草除去及び除草、只江川河川敷管理委託等)																																																																									
3 予算額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(千円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07.賃金</td> <td>37</td> <td>003.人夫賃金</td> <td>排水阻害雑物除去作業賃金</td> <td>36,800 円</td> </tr> <tr> <td>08.報償費</td> <td>36</td> <td>007.その他報償費</td> <td>河川清掃報償費</td> <td>35,800 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">11.需用費</td> <td rowspan="4">2,924</td> <td>001.消耗品費</td> <td>樋管、排水機場操作人用潮見表他</td> <td>130,000 円</td> </tr> <tr> <td>002.燃料費</td> <td>ゲート等燃料費(混合油)</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>005.光熱水費</td> <td>町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料</td> <td>1,764,000 円</td> </tr> <tr> <td>006.修繕料</td> <td>町管理排水ポンプ・ゲート修繕</td> <td>1,000,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13.委託料</td> <td rowspan="2">14,441</td> <td>002.施設設備管理委託料</td> <td>河川管理委託料</td> <td>2,440,512 円</td> </tr> <tr> <td>006.測量設計委託料</td> <td>河川排水路測量設計業務委託</td> <td>12,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>14.使用料及び賃借料</td> <td>663</td> <td>005.機械借上料</td> <td>仮設排水ポンプ、発電機等</td> <td>663,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">15.工事請負費</td> <td rowspan="2">15,000</td> <td rowspan="2">001.工事請負費</td> <td>天神排水ポンプ設置工事</td> <td>9,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>松右エ門排水ポンプ設置工事</td> <td>6,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>16.原材料費</td> <td>29</td> <td>001.原材料費</td> <td>準用河川管理道路補修用</td> <td>28,600 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">19.負担金補助及び交付金</td> <td rowspan="3">450</td> <td rowspan="3">001.負担金</td> <td>六角川改修期成同盟会負担金</td> <td>289,000 円</td> </tr> <tr> <td>佐賀県治水砂防・防災協会会費</td> <td>130,500 円</td> </tr> <tr> <td>全国海岸協会負担金</td> <td>30,000 円</td> </tr> </tbody> </table>											節	予算額(千円)	細節	内容説明		07.賃金	37	003.人夫賃金	排水阻害雑物除去作業賃金	36,800 円	08.報償費	36	007.その他報償費	河川清掃報償費	35,800 円	11.需用費	2,924	001.消耗品費	樋管、排水機場操作人用潮見表他	130,000 円	002.燃料費	ゲート等燃料費(混合油)	30,000 円	005.光熱水費	町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料	1,764,000 円	006.修繕料	町管理排水ポンプ・ゲート修繕	1,000,000 円	13.委託料	14,441	002.施設設備管理委託料	河川管理委託料	2,440,512 円	006.測量設計委託料	河川排水路測量設計業務委託	12,000,000 円	14.使用料及び賃借料	663	005.機械借上料	仮設排水ポンプ、発電機等	663,000 円	15.工事請負費	15,000	001.工事請負費	天神排水ポンプ設置工事	9,000,000 円	松右エ門排水ポンプ設置工事	6,000,000 円	16.原材料費	29	001.原材料費	準用河川管理道路補修用	28,600 円	19.負担金補助及び交付金	450	001.負担金	六角川改修期成同盟会負担金	289,000 円	佐賀県治水砂防・防災協会会費	130,500 円	全国海岸協会負担金	30,000 円
節	予算額(千円)	細節	内容説明																																																																							
07.賃金	37	003.人夫賃金	排水阻害雑物除去作業賃金	36,800 円																																																																						
08.報償費	36	007.その他報償費	河川清掃報償費	35,800 円																																																																						
11.需用費	2,924	001.消耗品費	樋管、排水機場操作人用潮見表他	130,000 円																																																																						
		002.燃料費	ゲート等燃料費(混合油)	30,000 円																																																																						
		005.光熱水費	町設置排水ポンプ及び付帯施設の電気・電灯料	1,764,000 円																																																																						
		006.修繕料	町管理排水ポンプ・ゲート修繕	1,000,000 円																																																																						
13.委託料	14,441	002.施設設備管理委託料	河川管理委託料	2,440,512 円																																																																						
		006.測量設計委託料	河川排水路測量設計業務委託	12,000,000 円																																																																						
14.使用料及び賃借料	663	005.機械借上料	仮設排水ポンプ、発電機等	663,000 円																																																																						
15.工事請負費	15,000	001.工事請負費	天神排水ポンプ設置工事	9,000,000 円																																																																						
			松右エ門排水ポンプ設置工事	6,000,000 円																																																																						
16.原材料費	29	001.原材料費	準用河川管理道路補修用	28,600 円																																																																						
19.負担金補助及び交付金	450	001.負担金	六角川改修期成同盟会負担金	289,000 円																																																																						
			佐賀県治水砂防・防災協会会費	130,500 円																																																																						
			全国海岸協会負担金	30,000 円																																																																						
4 事業の効果	河川、準用河川等における町管理施設の適正な維持管理を実施することにより、洪水時等における円滑な排水対策に寄与する事が出来る。																																																																									

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円			
款	8	項	6	目	1	細事業名	住宅・建築物耐震改修事業			所属	建設課 建築住宅係	
目名称	住宅総務費					財源内訳						
予算額	10,470					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	142	
	前年度当初	18,229	前年度最終	550		5,085	990			4,395	継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第1節	生活基盤の充実		

1 目的

昭和56年5月31日以前に着工された民間の1戸建て住宅の耐震性を高め、将来における大地震発生時の被害を最小限に抑えるため、住宅・建築物耐震改修事業を実施する。
耐震改修工事を促進するため耐震診断・耐震補強設計・耐震改修工事に対して補助を実施する。

2 事業内容

※耐震改修補助金

	図面有無	事業費(A)	国(1/3)	県(1/6)	町(1/6)	県(嵩上げ分)	町(嵩上げ分)	補助金合計(B)	自己負担分(A-B)
耐震診断費	図面あり	60千円	20千円	10千円	10千円	5千円	5千円	50千円	10千円
	図面無し	90千円	30千円	15千円	15千円	7.5千円	7.5千円	75千円	15千円
耐震補強設計費		134千円	44千円	22千円	23千円	—	—	89千円	45千円

	事業費(A)	国(11.5%)	県(5.75%)	町(5.75%)	補助金合計(23%) B	自己負担分(77%) A-B
耐震改修工事費	1,500千円	172千円	86千円	87千円	345千円	1,155千円

※事業費の限度額 1,500千円

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
13. 委託料	6,800	その他委託料	耐震改修促進計画策定業務委託料 6,800,000円
19. 負担金補助 及び交付金	3,670	補助金	住宅・建築物耐震診断補助金
			耐震診断費補助金 75,000円×20件=1,500,000円
			耐震補強設計費補助金 89,000円×5件=445,000円
			耐震改修工事費補助金 345,000円×5件=1,725,000円

4 事業の効果

耐震診断、耐震補強設計及び耐震改修工事に対する補助を実施し、住宅・建築物の耐震化にかかる所有者負担を軽減するとともに建築物の安全性の向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	10	項	1	目	2	細事業名	学校統合再編審議会費			所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称	事務局費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,618					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	149・151
	前年度当初	0			前年度最終	0				1,618	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成	

1 目的

児童生徒数の減少に伴い、白石町立学校の小規模化が進行する中で、児童生徒のよりよい学習環境を整えるため、白石町学校統合再編審議会を設置する。

2 事業内容

教育委員会の諮問に応じ、白石町立学校の統合再編に関する基本的な考え方と、具体的な方策について調査審議し、意見を答申する。

- ・委員:23人以内で組織する。
- ・開催回数:平成31年度は、10回(先進地への視察研修1回を含む)を予定している。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
01.報酬	1,380	委員報酬	委員報酬 1,380,000円
09.旅費	238	費用弁償	委員会出席費用弁償 207,000円
		普通旅費	視察研修日当 30,800円

4 事業の効果

教育環境の変化に対応するため教育委員会より学校統合再編審議会に諮問し、町民の代表者が学校の統合再編に向けて基本的な考え方や具体的な方策を審議することにより、学校統合再編の最大の目的である「子どもたちのための教育環境整備」の方向性を見出すことができる。また教育委員会は、学校統合再編審議会の答申を尊重し、統合再編計画を策定する。

区分	平成31年度 当初		会計	一般会計						単位:千円																																				
款	10	項	1	目	3	細事業名	外国青年語学指導助手設置費			所属	学校教育課 庶務係																																			
目名称		教育振興費				財 源 内 訳					予算書頁																																			
予 算 額		12,629				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152・153																																			
		前年度当初	13,219	前年度最終	13,219				12,240	389	継 続																																			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成																																						
						その他の財源 ふるさと基金12,000千円、家賃個人負担金240千円																																								
<p>1 目的 英語をもっと身近に、親しみを持つことができる環境を子どもたちに与えることを目的とし、中学校を中心に町内の小学校、保育園、幼稚園で、英会話を広めるため子ども達とコミュニケーションを図りながら活動を行う。</p> <p>2 事業内容 中学校における外国語授業の補助など英語の授業等に参加し、小学校へは総合的な学習の時間に年約30回(60時間)ずつ派遣し英語活動に取り組む。 また、町内の保育園、幼稚園を年5回程度訪問し、ゲーム等を通して園児との交流を図る。町内のさまざまなイベントに、積極的に参加し英会話を広めながら交流を図る。 各中学校1名 計3名配置</p> <p>3 予算額</p> <table border="0"> <tr> <td>08.報償費</td> <td>10,800千円</td> <td>(300,000円 + 300,000円 + 300,000円) × 12 月 =</td> <td>10,800,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>09.旅費</td> <td>56千円</td> <td>研修旅費 2,000 円 × 3 人 =</td> <td>6,000 円</td> <td>白石中 直接雇用6年目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>大会等引率</td> <td>50,000 円</td> <td>福富中 直接雇用6年目</td> </tr> <tr> <td>11.需用費</td> <td>110千円</td> <td>消耗品費(教材消耗品)</td> <td>10,000 円</td> <td>有明中 直接雇用3年目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>修繕料(宿舍等)</td> <td>100,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12.役務費(手数料)</td> <td>70千円</td> <td>ハウスクリーニング代</td> <td>69,120 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19.負担金</td> <td>1,593千円</td> <td>ALT社会保険料</td> <td>132,705 円 × 12 ヶ月 =</td> <td>1,592,460 円</td> </tr> </table> <p>※財源内訳 その他(家賃個人負担分) 10,000 円 × 12 ヶ月 × 2 名分</p> <p>4 事業の効果 ALTによる英語指導により、児童生徒が英語を身近に感じるとともに外国文化に直に接することができる。</p>												08.報償費	10,800千円	(300,000円 + 300,000円 + 300,000円) × 12 月 =	10,800,000円		09.旅費	56千円	研修旅費 2,000 円 × 3 人 =	6,000 円	白石中 直接雇用6年目			大会等引率	50,000 円	福富中 直接雇用6年目	11.需用費	110千円	消耗品費(教材消耗品)	10,000 円	有明中 直接雇用3年目			修繕料(宿舍等)	100,000 円		12.役務費(手数料)	70千円	ハウスクリーニング代	69,120 円		19.負担金	1,593千円	ALT社会保険料	132,705 円 × 12 ヶ月 =	1,592,460 円
08.報償費	10,800千円	(300,000円 + 300,000円 + 300,000円) × 12 月 =	10,800,000円																																											
09.旅費	56千円	研修旅費 2,000 円 × 3 人 =	6,000 円	白石中 直接雇用6年目																																										
		大会等引率	50,000 円	福富中 直接雇用6年目																																										
11.需用費	110千円	消耗品費(教材消耗品)	10,000 円	有明中 直接雇用3年目																																										
		修繕料(宿舍等)	100,000 円																																											
12.役務費(手数料)	70千円	ハウスクリーニング代	69,120 円																																											
19.負担金	1,593千円	ALT社会保険料	132,705 円 × 12 ヶ月 =	1,592,460 円																																										

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	適応教室事業			所属	学校教育課 庶務係
目名称	教育振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	4,014					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	4,006	前年度最終	4,006				3,000	1,014	152・153	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				

その他の財源 ふるさと基金3,000千円

1 目的

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校への早期復帰や社会性を育成する援助を行うため、交流館2階に適応指導教室コンフォートスペース「あい」を開設し、指導員3名を配置し指導を行っている。

2 事業内容

場所 白石町交流館 2階 80㎡

指導員 常勤1名、非常勤2名

※白石町小中学生適応教室設置要綱

※白石町コンフォートスペース「あい」運営要項

	H27	H28	H29	H30
指導員	3人	3人	3人	4人
正式入級者	6人	9人	6人	7人
見学者	のべ143人	のべ116人	のべ86人	
保護者相談	のべ16人	のべ16人	のべ16人	
体験入級者	のべ9人	のべ7人	のべ13人	
延べ通室日数	のべ495人	のべ520人	のべ291人	

3 予算額

07.賃金	3,662 千円	指導員(日々雇用)	6,800円 × 10日 × 12月 × 2名 = 1,632,000 円
		指導員(嘱託専任)	169,100円 × 12月 × 1名 = 2,029,200 円
09.旅費	10 千円	普通旅費 研修会	1,560円 × 1回 × 2名 = 3,120 円
		四国・九州地域会議佐賀大会	1,560円 × 2回 × 2名 = 6,240 円
11.需用費	169 千円	消耗品費	事務消耗品 10,000円 × 12月 = 120,000 円
		活動費	3,000円 × 12月 = 36,000 円
		大会資料代	1,500円 × 2名 = 3,000 円
12.役務費	48 千円	修繕料	10,000 円
		電話料	4,000円 × 12月 = 48,000 円
14.使用料及び賃借料	75 千円	ケーブルテレビ利用料(年払い)	16,632 円
		ケーブルインターネット	(4,298円 + 540円) × 12月 = 58,056 円
18.備品購入費	50 千円	教材備品・図書購入費	50,000 円

4 事業の効果

心理的又は情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別や小集団での相談、指導を行い、集団生活に適応する力を育むことができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計			単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	小学校ふるさと理解促進事業費			所属	学校教育課 学校教育係	
目 名 称	教育振興費					財 源 内 訳						
予 算 額	363					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152	
	前年度当初	0			前年度最終	0				363	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

1 目的

小学校社会科において、第3・4学年時にわが町「白石町」について学習する。そこで「わたしたちの白石町」という資料集(学習ノート付き)を編集・製本し、当該学年児童全員に配布し授業で活用することで、わが町「白石町」に対する児童の理解を深めることを目的とする。

2 事業内容

(1)資料集の編集

・各小学校の社会科主任等を白石町小学校社会科副読本編集委員会委員に委嘱し、前回発行物のデータを最新データへの修正等を行う。(3年に1度。今回は平成28年度に改訂)

(2)資料集の製本印刷

・H32(2020)、H33(2021)、H34(2022)分を一度に印刷製本(650部)

(3)資料集の配布

・H32(2020).4月配布予定

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11.需用費	363	印刷製本費	小学校社会科副読本印刷製本代 362,505円

4 事業の効果

児童たちが住む町内各地域を越えて白石町全体についての理解を深めるとともに、我がふるさとに対する興味・関心が高まる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	1	目	3	細事業名	部活動指導員活用研究事業費			所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称	教育振興費					財 源 内 訳					
予 算 額	719					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	152
	前年度当初	0	前年度最終	0			488			231	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

1 目的

町内中学校の部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した部活動指導体制の充実を図るために、部活動指導員を配置し、その有効性について調査研究を行い、成果や課題を検証する。

2 事業内容

教員の負担軽減方策として、部活動指導員の効果的な活用に関する実践研究を行う(国・県の補助事業)

(1) 研究例

- ・部活動指導員の校務分掌(教務主任、進路指導主事、生徒指導主事、学年主任、担任等)別における有効性の検証
- ・部活動指導員を平日配置、週休日等に配置した場合の有効性の検証
- ・その他、上記以外に考えられる効果的な活用等

(2) 配置人数等

- ・町内中学校に2名を配置
- ・勤務時間は、一人あたり週11時間以内(年間210時間を超えないこと(年間勤務週は35週以内))

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
08.報償費	672	謝礼及び謝金	部活動指導員謝礼 672,000円 ※3分の2補助
09.旅費	7	普通旅費	部活動指導員研修会旅費 6,240円 ※補助対象外
11.需用費	40	消耗品費	消耗品 40,000円 ※全額補助

4 事業の効果

この事業を実施することで、教職員の部活動に対する関りを調査・研究することにより、社会問題になっている教職員の多忙化への対策の一環として、部活動指導員を増員するなどの策を講じることができる。

また、主に中学校教職員退職者(部活動顧問経験者)を任用することにより、現職の部活動顧問の多忙化解消はもちろんのこと、併せて競技力向上にもつなげることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	4	目	1	細事業名	小学校施設整備費		所属	学校教育課 学校教育係	
目 名 称	小学校施設整備費					財 源 内 訳					
予 算 額	78,295					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	49,295	前年度最終	49,295				70,000	8,295	163・164	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

その他の財源 公共施設整備基金70,000千円

1 目的

町内の小学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、児童の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。

2 事業内容

総合計画・財政計画に基づき、有明東小学校体育館屋根改修工事ほか、老朽化対策及び緊急性等を勘案し各学校の維持補修工事を行う。
平成30年7月に実施した、白石町内小中学校施設視察による要望順位に高かった案件から計画的かつ効果的に整備を進めていく。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11. 需用費	6,155	消耗品費	50,000円
		燃料費	5,000円
		修繕料	緊急を要する修繕 5,600,000円 給食納入口改修等 500,000円
13. 委託料	4,600	設計監理委託料	有明東小学校体育館屋根改修監理 900,000円 須古小学校体育館屋根等改修監理 1,600,000円 六角小学校南校舎屋上改修設計 1,600,000円
		その他委託料	緊急的に対応が必要となる業務委託等 500,000円
		14. 使用料及び賃借料	40
15. 工事請負費	67,500	工事請負費	有明東小学校体育館屋根改修工事 27,000,000円 須古小学校体育館屋根等改修工事 23,000,000円 福富小学校高架水槽改修工事 7,000,000円 有明東小学校等空調機整備工事 6,500,000円 緊急的に対応が必要となる工事等 4,000,000円

4 事業の効果

児童に安全・安心な施設環境が形成され、充実した教育活動が展開でき教育環境の質的向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	4	目	2	細事業名	中学校施設整備費			所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称	中学校施設整備費					財 源 内 訳					
予 算 額	41,770					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	35,370	前年度最終	35,370				30,000	11,770	164	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

その他の財源 公共施設整備基金30,000千円

1 目的

町内の中学校施設の適切な維持管理のための改修工事を実施することで、生徒の安全を確保するとともに、施設環境の充実に努める。

2 事業内容

総合計画・財政計画に基づき、福富中学校校舎屋上防水等改修工事ほか、老朽化対策及び緊急性等を勘案し各学校の維持補修工事を行う。
平成30年7月に実施した、白石町内小中学校施設視察による要望順位が高かった案件から計画的かつ効果的に整備を進めていく。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
11. 需用費	3,230	消耗品費	25,000円
		燃料費	5,000円
		修繕料	緊急を要する修繕 2,700,000円 有明中学校廊下雨漏り補修等 500,000円
13. 委託料	1,500	設計監理委託料	福富中学校校舎屋上防水等改修監理 1,200,000円
		その他委託料	緊急的に対応が必要となる業務委託等 300,000円
14. 使用料及び賃借料	40	機械借上料	40,000円
15. 工事請負費	37,000	工事請負費	福富中学校校舎屋上防水等改修工事 32,000,000円 福富中学校空調機整備工事 1,000,000円 緊急的に対応が必要となる工事等 4,000,000円

4 事業の効果

生徒に安全・安心な施設環境が形成され、充実した教育活動が展開でき教育環境の質的向上が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計				単位:千円		
款	10	項	05	目	02	細事業名	中央公民館費			所属	生涯学習課 生涯学習係
目 名 称	公民館費					財 源 内 訳					
予 算 額	13,203					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	167・168
	前年度当初	14,204	前年度最終	14,204					13,203	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

1 目的

佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動をとおり、公民館の連絡を密にし、公民館運営についての調査研究を行い、相提携して公民館活動の充実振興を図る。
また、住民に最も身近な活動拠点である自治公民館活動を充実させる。また、自治公民館長を委嘱し、地域公民館事業の推進と活動支援を行う。

2 事業内容

公民館運営審議会委員委嘱
佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会の活動への参画
自治公民館長委嘱と自治公民館長会の開催/年間5回(全体会議1回、校区ごと4回)
自治公民館活動交付金の交付
自治公民館施設整備補助金(補助対象経費の4分の1助成)

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
1. 報酬	8,567	非常勤職員報酬	自治公民館長報酬(均等割) 5,559,000円、(戸数割) 3,008,000円
9. 旅費	545	費用弁償	自治公民館長費用弁償 545,000円
11. 需用費	297	消耗品費	一般事務消耗品 95,000円 全国公民館研究集会佐賀大会参加資料代 50,000円
		印刷製本費	生涯学習年間行事計画表印刷 151,632円
19. 負担金補助 及び交付金	3,794	負担金	佐賀県公民館連合会負担金 18,160円 杵島郡公民館連合会負担金 24,000円、杵島郡子どもクラブ連絡協議会負担金 5,000円
		補助金	自治公民館施設整備補助金 430,000円
		交付金	自治公民館活動交付金(均等割) 1,962,000円、(世帯割) 1,353,600円

4 事業の効果

各種事業の企画実施、公民館活動の充実振興が図られる。
住民の方々の身近な施設としての自治公民館の役割は大きく、住民の盛り上がりの中で地域の教育力の回復とともに、各単位公民館での活発な活動が行える。
自治公民館(長)の事業実施について、財政的支援を行い地域の盛り上がりを手助けする。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計					単位:千円	
款	10	項	5	目	3	細事業名	文化活動推進・文化財保護費			所属	
目 名 称	文化活動推進・文化財保護費					財 源 内 訳					
予 算 額	4,970					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	生涯学習課 生涯学習係
	前年度当初	5,281	前年度最終	5,251				3,210	1,760	生涯学習課 生涯学習係	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 3 節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造		
1 目的						その他の財源 佐賀県市町村振興協会市町村交付金 3,000千円 21世紀人づくり基金 150千円 篠笛講習会参加料 60千円					
<p>優れた人材への助成と日本三大歌垣の一つ杵島山の歌垣に因む三十一文字コンテストを開催することにより、地域文化の育成と芸術文化の向上を図る。伝承芸能・文化財の保護・活用をとおして、白石町の歴史への認識を深め、郷土に対する愛着心と誇りを醸成する。</p>											
2 事業内容											
<p>文化活動推進:九州・全国及び世界的団体が主催する競技大会又は表彰式典への出場者に対し、大会規模に応じて助成金を交付する。 「歌垣の里・白石 三十一文字コンテスト」を開催し、日本三大歌垣の一つ杵島山の歌垣を全国にPRする。町文化振興財団に補助金を交付し、文化振興事業を促進する。 文化財保護費:開発行為と埋蔵文化財との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を所有者(占有者)に委託する。各種文化財を調査し、保存と活用を図る。 伝承芸能の保存伝承に必要な不可欠な用具の購入及び修理に関する経費に対して助成金を交付する。浮立の笛奏者を対象に篠笛講習会を開催する。</p>											
3 予算額											
節	予算額(千円)		細節		内容説明						
1. 報酬	60		委員報酬		文化財保護審議委員会報酬 60,000円						
8. 報償費	303		講師謝金		篠笛講習会講師謝金 120,000円						
			謝礼及び謝金		三十一文字コンテスト選者謝金 60,000円						
			記念品代		三十一文字コンテスト入賞者記念品代 123,000円						
9. 旅費	40		費用弁償		文化財保護審議委員会費用弁償 10,000円						
			特別旅費		篠笛講習会講師旅費 30,000円						
11. 需用費	159		消耗品費		50,000円						
			印刷製本費		三十一文字コンテスト入賞歌集印刷製本費 108,460円						
12. 役務費	100		通信運搬費		三十一文字コンテスト募集要項等送料 100,000円						
13. 委託料	421		施設整備管理委託料		指定文化財維持管理委託料 215,000円						
			その他の委託料		埋蔵文化財確認調査等作業委託料 73,920円 三十一文字コンテスト掲示板作成設置委託料 132,000円						
14. 使用料及び賃借料	387		掘削機借上料		埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料 386,355円						
19. 負担金補助金及び交付金	3,500		補助金		伝承芸能保存育成助成金 150,000円 文化振興財団自主事業補助金 3,000,000円 城堀公園管理補助金 200,000円						
			交付金		文化振興事業激励費交付金 150,000円						
4 事業の効果											
地域文化の向上と活性化を期待し、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りを愛着心を醸成する。											

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計			単位:千円			
款	10	項	05	目	04	細事業名	青少年育成費			所属	生涯学習課 生涯学習係
目 名 称	青少年育成費					財 源 内 訳					
予 算 額	3,210					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	3,310	前年度最終	3,310		300		2,310	600	169・170	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成		

その他の財源 参加負担金

1 目的

青少年の健全育成を積極的に推進するために、地域の人たちや関係団体との協力のもと、文化活動、野外活動、自然活動を行う。
大自然の中で、たくましさと自主性を学び、友情を育み、自然体験をととして子ども達の資質を高め、白石町の青少年リーダー育成をめざす。

内 容	金額
おおどぼう	18,000円×45人
合 計	810,000

2 事業内容

□放課後子ども教室推進事業 国1/3、県1/3、市町1/3 補助対象経費450千円×2/3=300千円

○おおどぼう倶楽部・・・町内小学校4～6年生の希望者に、野外活動を中心とした年間7回程度の体験学習活動を行う。

○ジュニア合唱教室・・・小学生の希望者を対象に、毎月第2第4土曜日、合唱の指導を行う。

□青少年育成町民会議・・・理事会、総会、研修会等の開催。学校・PTA・老人会・地域の見守り隊への協力、非行防止活動のための防犯パトロールの実施、自主性と異学年間の交流を目的にした通学合宿の実施。青少年育成活動を行なう団体への助成。花いっぱい運動を主体とした環境美化活動。

放課後子ども教室推進事業

項 目	金 額
県費	300 千円
参加料	810 千円
21世紀人づくり基金	1,500 千円
合 計	2,610 千円

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8. 報償費	542	講師謝金 謝礼及び謝金	おおどぼう特別講師謝金 80,000円、ジュニア合唱講師謝金 270,000円、ジュニア合唱特別講師謝金 24,000円 おおどぼう指導員謝金 167,040円
9. 旅費	1,643	特別旅費	自然体験参加児童等旅費 平戸市大島村民泊 1,206,010円、大分県宇佐市安心院農泊 436,900円
11. 需用費	285	消耗品費 食糧費	おおどぼう教材費等 80,000円、Jr合唱活動教材費等 35,000円 おおどぼう食材費等 170,000円
12. 役務費	104	通信運搬費 傷害保険料	おおどぼう郵送料 14,760円 おおどぼう活動保険料(子ども) 36,000円、おおどぼう活動保険料(大人) 37,000円 Jr合唱活動保険料(子ども・大人) 16,000円
14. 使用料及び賃借料	36	会場借上料	波戸岬少年自然の家施設使用料 21,450円、ふれあい郷遊喜館使用料他 14,200円
19. 負担金補助及び交付金	600	補助金	青少年育成町民会議補助金 600,000円

4 事業の効果

青少年育成事業をととし、地元の人たちの指導・協力・サポートによって、白石町子ども達がたくましく元気に育ち、安全で明るい地域づくりができる。子どもたちの生きる力を育み、地域教育力の向上が図られる。また、集団での自然体験を行うことにより、自然の美しさ・厳しさを体感し、自立を促し、社会の一員としての責任感を知り、白石町子どもとしての様々な能力を養う。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	5	目	5	細事業名	白石町総合センター管理費			所属	生涯学習課 白石公民館係
目 名 称	社会教育施設費					財 源 内 訳					
予 算 額	108,688					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	14,020	前年度最終	17,266				70,960	37,728	170~172	
										継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

- 1 目的
白石町総合センター運営のための経費。町民の教養の向上、文化の振興等に資するため施設の適正な維持管理に努める。
- 2 事業内容
白石町総合センターの管理運営 (白石町総合センター)
昭和63年9月建築 (楽屋部分~平成13年増築) 鉄筋コンクリート造4階建 2,117㎡
- 3 予算額

節	予算額(千円)	細節	細節予算	内容説明
07. 賃金	2,678	日々雇用職員賃金	2,678	休日・夜間管理業務賃金 2,677,120円
11. 需用費	8,029	消耗品費	150	トイレ用品、清掃用具他施設関係消耗品 150,000円
		燃料費	39	LPガス 36,000円、軽油(自家発電機用) 2,700円
		光熱水費	6,840	上下水道料 660,000円、電気料 6,180,000円
		修繕料	1,000	設備等修繕料 1,000,000円
12. 役務費	126	通信運搬費	106	FAX電話使用料 51,600円、公衆電話使用料 36,000円、ケーブル電話使用料 18,000円
		手数料	20	ピアノ調律手数料 20,000円
13. 委託料	6,557	保守点検委託料	760	電気工作物保守点検委託料 211,896円、消防設備保守点検委託料 76,240円 特定建築物定期調査報告委託料 286,000円、防火設備定期調査報告委託料 184,800円
		施設設備管理委託料	1,797	冷暖房設備保守管理委託料 650,948円、夜間機械警備委託料 68,016円 館内清掃委託料 1,076,309円
		監理委託料	4,000	総合センター外壁等改修工事監理委託料 4,000,000円
14. 使用料及び賃借料	298	事務機器リース料	193	コピー機リース料 12,182円、コピー機保守料 180,000円
		テレビ受信料	15	ケーブルテレビ受信料 14,256円
		その他借上料	90	AEDリース料 64,800円、清掃用具レンタル料 24,815円
15. 工事請負費	91,000	工事請負費	91,000	総合センター外壁等改修工事費 86,000,000円 非常用自家発電機更新工事費 5,000,000円

【参考】

総合センター外壁等改修工事概要 … 外壁劣化部補修(タイル面、コンクリート面、モルタル面)、タイル面保護防水剤塗布、シーリング打替え他

- 4 事業の効果 町民の文化の向上、健康の増進に資することができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	6	目	1	細事業名	スポーツ事業費			所属	生涯学習課 生涯スポーツ係
目 名 称	保健体育総務費					財 源 内 訳					
予 算 額	1,032					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	予算書頁
	前年度当初	987	前年度最終	707					1,032	173~175	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

1 目的

町全体規模のスポーツ大会を通じて、健康づくり・体力向上と、町民の親睦融和を図る。「スポーツでまちを元気に、まちがひとつに」
また、各種スポーツ教室を実施することにより、町民の健康や親子のふれあい等の推進を図る。

2 事業内容

町全体でのスポーツイベントを開催し、スポーツの振興を広く町民に呼びかける。

- ① 男子ソフトボール大会(自治公民館対抗) ② 女子ソフトバレーボール大会(自治公民館対抗)
③ 健康パークゴルフ選手権大会(老人クラブ連合会会員) ④ ニュースポーツ体験・教室、新体カテスト、出前講座等

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
8.報償費	627	謝礼及び謝金	ソフトボール大会役員及び審判講習会講師謝金 213,500 円 ソフトバレーボール大会役員謝金 52,500 円 教室・出前講座講師謝金 20,000 円
		賞品代	ソフトボール大会賞品代 162,000 円 ソフトバレーボール大会賞品代 101,000 円 パークゴルフ選手権大会賞品代 38,000 円 スポーツフェスティバル賞品代 20,000 円 新体カテスト賞品代 20,000 円
9.旅費	84	費用弁償	スポーツ体験会・スポーツフェスティバル 新体カテスト(スポーツ推進委員費用弁償) 84,000 円
11.需用費	245	消耗品費	ソフトボール大会用具・事務用品 115,000 円 ソフトバレーボール大会用具・事務用品 107,000 円 パークゴルフ選手権大会用具・事務用品 10,000 円 教室・出前講座等用具・事務用品 5,000 円
		医薬材料費	大会医薬品 8,000 円
13.委託料	46	その他委託料	ソフトバレーボール審判講習・大会審判委託 35,000 円 パークゴルフ選手権大会審判委託 10,500 円
16.原材料費	30	原材料費	補修材料費(石灰・ポイント材料等) 30,000 円

4 事業の効果

町全体でのスポーツ大会やスポーツ教室を実施することにより、町民の健康増進と融和を図ることができる。

区分	平成31年度 当初			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	6	目	1	細事業名	ロードレース大会費 (歌垣の郷ロードレース大会)			所属	生涯学習課 生涯スポーツ係
目 名 称	保健体育総務費					財 源 内 訳					
予 算 額	4,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	174
	前年度当初	4,000	前年度最終	4,000			3,000		1,500	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

地方債の名称 過疎債 3,000千円

1 目的

中・高校生の駅伝大会における全国的な活躍により、町民の駅伝に対する期待と関心が高まっているなか「駅伝の町しろいし」「歌垣の郷しろいし」を全国的に広めるため、歌垣の郷ロードレース大会を開催し、町民の健康増進と町の活性化を図る。

2 事業内容

大会開催日 : 平成32年(2020年)3月8日(毎年3月第2日曜日開催)第25回記念大会

企画・運営 : 実行委員会形式により、11月より3月まで5回の実行委員会を開催

競技種目 : 日本陸連公認コース10kmの部・5kmの部・3kmの部・2kmの部・ファミリージョギングの部 合計5種目・15競技を開催

参加料 : 2キロ・3キロ・5キロ・10キロ 小中学生以下1,000円 高校生・一般2,000円 1.7キロファミリージョギング 小中学生以下500円 高校生・一般1,500円

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
13.委託料	4,500	その他委託料	歌垣の郷ロードレース大会委託(大会運営費等) 第25回記念大会 4,500,000 円

4 事業の効果

競技申込者:第1回・769名 第2回・985名 第3回・1,115名 第4回・1,503名 第5回・2,104名 第6回・2,014名 第7回・2,185名 第8回・2,343名 第9回・2,324名

第10回・2,946名 第11回・2,522名 第12回・2,718名,第13回・2,776名,第14回・2,788名(平成20年度),第15回・2,701名(平成21年度)

第16回・2,814名(平成22年度) 第17回・2,720名(平成23年度) 第18回・2,784名(平成24年度) 第19回大会・2,746名(平成25年度) 第20回大会・3,154名(平成26年度)

第21回大会・2,575名(平成27年度) 第22回大会・2,272名(平成28年度) 第23回大会・2,323名(平成29年度)。

※ロードレース大会を実施することにより、町の活性化や町のPRができ、町民のスポーツに対する意識も高めることができる。

平成31年度 起債充当事業一覧

(単位:千円)

事業	事業費	財源内訳				一般財源	備考	所属課
		国庫	県費	起債	その他			
過疎対策事業債【ハード分】充当事業 合計	1,757,227	101,441	186,300	1,385,500	43,180	40,806		
し尿処理センター建設費負担金	47,965			47,000		965		生活環境課
国営筑後川下流白石土地改良事業償還金	1,089,481			1,089,000		481		農村整備課
漁港整備事業(住ノ江漁港)	365,170		186,300	127,000	43,180	8,690		
道路改築・修繕事業	37,500	19,440		16,500		1,560		建設課
道路新設改良費	74,361			50,000		24,361		
通学路整備事業	142,750	82,001		56,000		4,749		
過疎対策事業債【ソフト分】充当事業 合計	135,590	0	19,820	100,000	1,101	14,669		
コミュニティタクシー運行事業	19,080			17,000		2,080		企画財政課
敬老の日記念事業	15,086			13,000		2,086		長寿社会課
地域医療体制事業	5,924			4,000		1,924		保健福祉課
子どもの医療事業費	84,370		19,820	58,000	101	6,449		
まちおこし事業補助金	6,630			5,000	1,000	630		産業創生課
ロードレース大会費	4,500			3,000		1,500		生涯学習課
合併特例債充当事業 合計	107,700	0	34,000	61,700	6,300	5,700		
農業基盤整備促進事業	72,200		34,000	28,000	6,300	3,900		農村整備課
道路改築・修繕事業	35,500			33,700		1,800		建設課
緊急防災・減災事業債充当事業 合計	22,531	0	0	18,000	0	4,531		
消防施設整備費	22,531			18,000		4,531		総務課

平成31年度 ふるさと寄附金充当事業一覧

(単位:千円)

細事業名(個別事業名)	活用メニュー	基金充当額
道の駅施設整備事業	道の駅しろいしを活かしたまちづくり	3,000
道の駅管理費	道の駅しろいしを活かしたまちづくり	20,000
がばいよかとか発信事業	道の駅しろいしを活かしたまちづくり	2,000
観光費(看板設置、観光推進協議会)	道の駅しろいしを活かしたまちづくり	3,000
地域づくり協議会設置支援事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,500
空き家バンク事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	4,000
トレーニングファーム整備推進事業費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,000
玉葱生産安定対策事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,000
土づくり推進事業費補助金	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,000
6次産品新規開発事業費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,000
農業振興地域整備計画費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	3,000
集落営農法人経営安定化支援事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,000
しろいしブランド確立対策事業	活気と魅力ある豊かなまちづくり	2,500
まちおこし事業補助金	活気と魅力ある豊かなまちづくり	1,000
住民協働・道路等環境整備事業費	活気と魅力ある豊かなまちづくり	8,000
町立保育園公設民営費	子どもたちが健やかに育つまちづくり	144,200
障害児通所支援給付費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	20,000
食の自立支援事業費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	5,000
緊急通報体制等整備事業費	高齢者や障がい者(児)にやさしいまちづくり	1,000
婚活サポート事業費	町長におまかせ(人口減少対策)	1,000
しろいし農業塾	町長におまかせ(産業振興、移住者支援)	12,000
日中一時支援事業費(地域生活支援事業)	町長におまかせ(障害者福祉)	2,000
相談支援事業費(地域生活支援事業)	町長におまかせ(障害者福祉)	8,000

平成31年度 ふるさと寄附金充当事業一覧

(単位:千円)

細事業名(個別事業名)	活用メニュー	基金充当額
学童保育事業費	町長におまかせ(子育て支援)	10,000
地域子育て支援事業	町長におまかせ(子育て支援)	4,000
不妊治療支援事業費	町長におまかせ(出産支援)	2,500
食育推進事業費	町長におまかせ(子どもの教育)	1,000
子育て世代包括支援センター事業費	町長におまかせ(出産・子育て支援)	1,000
浄化槽整備推進事業費	町長におまかせ(衛生環境整備)	28,000
河川総務費(排水ポンプ設置工事)	町長におまかせ(防災対策)	5,000
防災費	町長におまかせ(防災対策)	2,000
防災施設維持費	町長におまかせ(防災対策)	12,000
外国青年語学指導助手(ALT)設置費	町長におまかせ(子どもの教育)	12,000
適応教室事業	町長におまかせ(子どもの教育)	3,000
学校教育課費(小・中学校パソコン)	町長におまかせ(子どもの教育)	26,500
小6・中3給食費無償化分、無償化に伴う補助金	町長におまかせ(子育て支援)	19,800
合 計		375,000

平成31年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収部分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 193,500 千円
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 4,034,430 千円

(単位:千円)

事業名	経費 (予算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	72,111	36,991	0	1,110	3,459	30,551
障害者福祉事業	863,176	613,656	0	34,643	41,400	173,477
老人福祉事業	124,328	1,360	13,000	72,922	5,963	31,083
児童福祉事業	1,595,062	758,529	0	284,177	76,503	475,853
子ども・子育て支援事業	60,116	31,478	0	21,397	2,883	4,358
国民健康保険事業	180,602	111,000	0	0	8,662	60,940
介護保険事業	430,558	0	0	0	20,650	409,908
後期高齢者医療事業	475,699	78,841	0	0	22,816	374,042
子どもの医療事業	84,370	19,820	58,000	101	4,047	2,402
保健衛生事業	53,041	7,430	4,000	5,380	2,544	33,687
疾病予防事業	95,367	4,048	0	3,797	4,574	82,948
合計	4,034,430	1,663,153	75,000	423,527	193,500	1,679,250

単位：千円

区分	平成31年度 当初			会計	国民健康保険特別会計								
款	1	項	1	目	1・2	細事業名	【歳入】国民健康保険税				所属	住民課 保険係	
目 名 称	一般被保険者・退職被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳					予算書頁		
予 算 額	736,870					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	7・8	736,870	継 続
	前年度当初	795,427	前年度最終	752,727									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

1 目的

国民健康保険税は、国民健康保険を運営する県・市町が、運営するために必要な費用(納付金)に充てるため、被保険者の属する世帯の世帯主に対して賦課する税金であり分類上は地方税、直接税、目的税に該当する。現在、被保険者相互扶助のための医療給付費分、後期高齢者の負担を軽減するための後期高齢者支援金分、介護保険制度運営のための介護納付金分の3区分で賦課されている。

2 事業内容

平成30年度現計(12月補正後)予算・31年度当初予算比較

区 分		A 30年度現計	B 31年度当初	B-A	B/A	
一般被保険者	現年	医療給付費分	514,915	508,470	△ 6,445	98.75%
		後期支援金分	149,959	147,080	△ 2,879	98.08%
		介護納付金分	63,653	62,620	△ 1,033	98.38%
	滞繰	医療給付費分	11,020	11,480	460	104.17%
		後期支援金分	3,200	3,310	110	103.44%
		介護納付金分	1,850	1,730	△ 120	93.51%
計		744,597	734,690	△ 9,907	98.67%	
退職被保険者	現年	医療給付費分	5,060	1,130	△ 3,930	22.33%
		後期支援金分	1,470	320	△ 1,150	21.77%
		介護納付金分	1,090	330	△ 760	30.28%
	滞繰	医療給付費分	330	260	△ 70	78.79%
		後期支援金分	90	70	△ 20	77.78%
		介護納付金分	90	70	△ 20	77.78%
計		8,130	2,180	△ 5,950	26.81%	
合 計		752,727	736,870	△ 15,857	97.89%	

平成31年度国民健康保険税の算定

平成31年度国保税の算定に当たっては、所得割を平成28年～30年の一人当たり所得平均に平成31年度被保険者推計値を乗じて算出した所得に平成30年度の税率を乗じて算出した。
世帯数、均等割については、平成30年度の税率に平成31年度被保険者・世帯数推計値を乗じて算出した。被保険者・世帯数推計値は県システムの推計値を使用した。
収納率の現年度分については、直近5か年の最高率年度及び最低率年度を除く3か年の平均値(96.18%)を使用し、滞納繰越分を20%とした。

区分	平成31年度 当初			会計	国民健康保険特別会計		単位:千円					
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費			所属	住民課 保険係	
目 名 称	一般被保険者療養給付費					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	2,004,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15	
	前年度当初		1,980,000	前年度最終		1,994,904		2,004,000			0	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実	

1 目的

国民健康保険に基づき、被保険者の疾病、負傷に関して必要な保険給付を行うことにより、地域住民の医療を保障し、住民の福祉増進に寄与する。

2 事業内容

一般被保険者が疾病、負傷のために自己の選定する保険医療機関または、保険薬局で現物給付として行う療養の給付等に要する経費から、一般被保険者の一部負担金に相当する額を控除した額を医療機関に支払う。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助 及び交付金	2,004,000	負担金	一般被保険者療養給付費 2,004,000,000円

4 事業の効果

被保険者の福祉増進に寄与する。

区分	平成31年度 当初			会計	国民健康保険特別会計		単位:千円				
款	3	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者医療給付費分			所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者医療給付費分					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	687,467					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	19
						前年度当初	705,583	前年度最終	705,583		42,722
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節		社会保障の充実

その他の財源 一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金他)
123,301千円

1 目的

県は市町に医療給付費等の必要額全額を交付金として交付する。市町は県が決定した納付金額全額を拠出する仕組みとなっている。

2 事業内容

県は保険給付費の推計をもとに、保険税収納必要総額を算出し、当該総額を医療費水準及び所得水準に応じて県内の各市町に納付金として割り当てる。

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	内容説明
19. 負担金補助 及び交付金	687,467	負担金	一般被保険者医療給付費分納付金 687,466,551円

4 事業の効果

県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営が図られる。

区分	平成31年度 当初		会計	国民健康保険特別会計						単位:千円			
款	10	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査				所属	住民課 保険係	
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳						予算書頁	
予 算 額		17,089				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	22・23		
		前年度当初	17,444	前年度最終	14,004		6,000			11,089	継 続		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
1 目的													
高齢者の医療の確保に関する法律により、平成20年4月から医療保険者に対し、40歳～74歳の被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための特定健康診査の実施が義務付けられたため、健診を実施し、生活習慣病予防を図る。													
2 事業内容													
対象者		40歳～74歳の国民健康保険被保険者											
健診項目	基本的な健診項目	既往歴調査、自覚・他覚症状の有無検査、身長、体重、腹囲、BMI測定、血圧、肝機能検査、血中脂質検査、血糖検査、尿検査											
	詳細な健診項目	貧血検査、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン検査（医師の判断による）											
健診費用	基本的な健診項目	集団健診:5,840円 個別健診:7,020円 左記金額から自己負担額1,000円を差引いた額を公費負担											
	詳細な健診項目	集団健診・個別健診 貧血:238円 心電図:1,404円 眼底:1,210円 クレアチニン:119円											
自己負担額		集団健診:1,000円 個別健診:1,000円（平成28年度まで個別健診は1,500円）											
3 予算額													
節	予算額(千円)	細 節		内訳説明									
07賃金	154	日々雇用職員賃金	健診通知発送事務		6,600円 ×		3人 ×		5日 =		99,000円		
			健診時事務補助		851円 ×		1人 ×		4時間 ×		16日 =		54,464円
11需用費	524	消耗品費		未受診者勧奨はがき、宛名シール、トナー、事務用品									49,160円
		印刷製本費		受診勧奨用窓あき封筒(水色)		16円 ×		4,500通 ×		1.08 =		77,760円	
				個人通知用パンフレット		19円 ×		7,875通 ×		1.08 =		161,595円	
				受診券 4円 × 5,500枚 × 1.08		返信用封筒 10円 × 1,000通 × 1.08				=		34,560円	
12役務費	1547	通信運搬費		受診票・受診券送付通知		4,500通 ×		110円 =		495,000円			
				未受診者勧奨通知		4,000通 ×		62円 =		248,000円			
				結果通知		1,600通 ×		92円 =		147,200円			
		手数料		料金後納・受取人払い郵便		3,000円 ×		12月 =		36,000円			
				審査支払手数料						538,850円			
				国保データベースシステム端末更新作業		36,859円 ×		2台 ×		1.1 =		81,090円	
13委託料	14190	その他委託料		集団健診		4,840円 ×		1,600人 =		7,744,000円			
				ドック、個別健診		6,020円 ×		650人 =		3,913,000円			
				詳細な健診、二次健診、医師会手数料						2,532,370円			
14使用料及び賃借料	50	その他使用料		健診会場施設使用料(ふれあい郷)		20,000円 ×		5日 ÷		2 =		50,000円	
18備品購入費	624	その他備品購入費		国保データベースシステム端末購入費		283,200円 ×		2台 ×		1.1 =		623,040円	
4 事業の効果													
糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の発症、あるいは重症化や合併症の進行を予防し、医療費の適正化が図られる。													

区分	平成31年度 当初			会計	後期高齢者医療特別会計						
款	2	項	1	目	1	細事業名	後期高齢者医療広域連合納付金		所属	住民課 保険係	
目 名 称	後期高齢者医療広域連合納付金					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	335,121					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	12
	前年度当初	324,818	前年度最終	328,454				335,121	0	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実		

その他の財源 特別徴収保険料ほか 335,121千円

- 1 目的 後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、国民の共同連帯の理念に基づき高齢者の適切な医療の給付等を行い、国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。
- 2 事業内容 町は、後期高齢者医療制度の事務を処理する特別会計の設置、広域連合の経費負担、保険基盤安定制度の負担、保険料の徴収と広域連合への納付、被保険者の資格・給付等に関する申請・届出の受付など処理している。

3 予算額

項 目	事業費	説 明
保 険 料	213,367	・保険料 = 均等割額 51,800円 + 所得割額(所得額×9.88%)
		・白石町分賦課総額 318,358千円 - 保険基盤安定負担対象額 105,122千円 = 213,236千円(保険料賦課額)
		特別徴収分 149,266 賦課額 213,236千円×特別徴収割合0.7×徴収率100%
		普通徴収分 63,696 賦課額 213,236千円×普通徴収割合0.3×徴収率99.57%
	計 212,962	
	過年度分 405	滞納額540千円×徴収率75%
保険基盤安定負担金	105,122	町負担(1/4) 26,281
		県負担(3/4) 78,841
		計 105,122
		・低所得者軽減額 104,940千円 + 被扶養者軽減額 182千円 = 105,122千円 (負担金対象額)
		・県負担分は一般会計で歳入後、町負担分と合わせて後期特別会計へ繰出し、広域連合へ納付
広域連合共通経費 (一般会計分)	6,429	広域連合運営経費(職員人件費、議会費他) 均等割(10%)949千円 + 人口割(45%)2,416千円 + 高齢者人口割(45%)3,064千円 = 6,429千円 (佐賀県広域連合合計189,762千円の約3.39%)
広域連合共通経費 (特別会計分)	10,203	運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)1,506千円 + 人口割(45%)3,835千円 + 高齢者人口割(45%)4,862千円 = 10,203千円 (佐賀県広域連合合計301,145千円の約3.39%)
計	335,121	

その他の財源内訳	特別徴収保険料	149,266 千円
	現年度分普通徴収保険料	63,696 千円
	過年度分普通徴収保険料	405 千円
	事務費繰入金	16,632 千円
	保険基盤安定繰入金	105,122 千円

- 4 事業の効果 医療制度の円滑な運営に寄与する。

区分	平成31年度 当初			会計	下水道事業会計			単位:千円			
款	資本的支出	項	建設改良費	目	建設改良費	事業名	農業集落排水機能強化事業			所属	下水道課 下水管理係
目名称	建設改良費					財源内訳					予算書頁
予算額	40,900					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	27
	前年度当初	71,545	前年度最終	21,240	19,200	21,600	100			継続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第1節	生活基盤の充実		

地方債の名称 下水道債 21,600千円
その他の財源 他会計補助金 100千円

1 目的

供用開始後17年目を迎えた牛屋西分地区農業集落排水処理施設について、経年劣化による施設の摩耗及び腐食の対策等を実施し、施設の長寿命化による効率的な運営を図る。また、下区地区農業集落排水処理施設についても、機能強化事業のための団体営設計を行う。

2 事業内容

牛屋西分地区については、機能強化事業で詳細設計書作成及び処理施設、真空ステーションの機器更新、真空弁ユニット通報装置等の更新を行う。

処理施設工事					真空ステーション工事					管路施設工事				
区分	全体	~H29	H30	H31	区分	全体	~H29	H30	H31	区分	全体	~H29	H30	H31
機器更新・点検整備	28台	2台	3台	13台	ポンプ更新・点検整備	5台	3台	1台	1台	真空弁点検整備	250台	186台	15台	49台
電気設備更新・点検整備	22台	-	1台	-	電気設備更新・点検整備	1式	-	-	-	無線通報装置	250基	186基	15基	49台
水槽防食工事	1式	一部	-	-	発電機設置	1基	-	-	-	硫化水素対策	2基	2基	-	-
周辺沈下対策	1式	-	-	-										

◎ 牛屋西分地区機能強化事業の年度別事業費見込額 (千円)

総事業費	H27(繰越)事業費	H28事業費	H29事業費	H30事業費	H31事業費	H32(2020)以降
261,000	4,774	51,978	38,710	21,190	40,900	103,448

3 予算額

節	予算額(千円)	細節	説明内容	財源内訳(千円)		
				国費	地方債	他会計補助金
21. 委託料	2,500	委託料(管渠)	農業集落排水事業(機能強化)設計監理委託費 2,500,000円	1,000	1,500	0
23. 工事請負費	38,400	委託料(管渠)	農業集落排水事業(機能強化)工事請負費 38,400,000円	18,200	20,100	100
				19,200	21,600	100

4 事業の効果

施設の長寿命化により経費を節減し、事業の効率的な運営が図られる。

区分	平成31年度 当初			会計	下水道事業会計		単位:千円				
款	資本的支出	項	建設改良費	目	建設改良費	事業名	特定環境保全公共下水道施設整備事業			所属	下水道課 施設整備係
目 名 称		建設改良費				財 源 内 訳					
予 算 額		450,595				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	27
		前年度当初	463,328	前年度最終	380,008	180,000		225,700	44,895	0	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

1 目的

公共用水路の水質汚濁については各家庭から排出される生活排水が大きな原因の一つになっているため、下水道の整備を行うことにより生活環境の改善と公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上に寄与する。

第2期事業計画区域

○事業予定期間・・・H27～H36(2024)(10年間) ○総事業費・・・3,480,000千円 ○面積・・・48ha ○計画処理人口・・・1,720人 ○排除方式・・・分流式

2 事業内容

○本年度の主な事業

工事施工地区・・・中郷地区・網代地区、太原地区の一部

(単位:千円)

節	工種等	補助	単 独	計
委託料	詳細設計	19,000	12,000	31,000
工事請負費	管路工事等	338,500	35,500	374,000
補償補填及び賠償金	水道管移設等	2,500	2,500	5,000
事業費計		360,000	50,000	410,000

3 予算額

(単位:千円)

区 分	事業費	事務費・人件費	計	左の財源内訳			
				交付金	起債	他会計補助金	負担金
国庫補助事業	360,000		360,000	180,000	164,800		15,200
単独事業	50,000	40,595	90,595		60,900	29,695	
計	410,000	40,595	450,595	180,000	225,700	29,695	15,200

4 事業の効果

潤いのある水環境を守ることにより、安全かつ安心な食料の提供と生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られ、より快適で豊かなまちづくりに貢献できる。

区分	平成31年度 当初		会計	水道事業特別会計		単位:千円					
款	21収益的支出	項	03特別損失	目	05その他特別損失	細事業名	旧水道施設解体事業			所属	水道課 業務係
目 名 称	その他特別損失					財 源 内 訳					
予 算 額	60,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	33
	前年度当初	50,000	前年度最終	50,000					60,000	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

1 目的

平成30年3月に水道事業の広域統合に向けての基本協定が締結され、これに伴い、現在使用していない旧水道施設については、平成32年(2020年)度から始まる新企業団には引き継がないこととされた。

よって、旧水道施設の解体撤去については、各水道事業体で施工しなければならないため、昨年度に続き旧施設の解体工事及び場内整備工事を実施する。

2 事業内容

対象施設	所在地	敷地面積	内 容
福吉浄水場	大字福吉	472㎡	・配水池、滅菌室、電気室、取水施設の解体・撤去及び場内整備工事
干拓浄水場	大字新明	1,279㎡	・PCタンク、急速ろ過機、薬品混和池、配水ポンプ室の解体・撤去及び場内整備工事
北明浄水場	大字築切	1,247㎡	・場内整備工事(防護柵設置工、土留工、舗装工)
東地区浄水場	大字牛屋	926㎡	・場内整備工事(法面保護工、舗装工)
南西浄水場	大字深浦	1,025㎡	・場内整備工事(防護柵設置工、舗装工)
須古浄水場	大字今泉	899㎡	・場内整備工事(防護柵設置工、舗装工)

3 予算額 60,000千円

4 事業の効果

旧水道施設の取り壊し・場内整備等により、維持管理費が軽減できる。

区分	平成31年度 当初			会計	水道事業特別会計		単位:千円					
款	41資本的支出	項	01建設改良費	目	01設備工事費	細事業名	水道管管網整備事業			所属	水道課業務係	
目 名 称		設備工事費				財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額		109,600				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	35	
		前年度当初	95,000	前年度最終	95,000					109,600	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

1 目的

長期使用の老朽管を更新することにより、漏水・赤水等の防止を図る。

2 事業内容

【設備工事費】

1 町道深通第2号線配水管布設工事	L=256m	φ 75	RRVP-L
2 町道多田今泉線配水管布設替工事	L=90m	φ 75	PE、RRVP-L
3 町道福吉東西4号線配水管布設替工事	L=350m	φ 50	RRVP-L
4 道-38配水管布設替工事	L=130m	φ 50	RRVP-L
5 国道207号(中廿治)配水管布設替工事	L=230m	φ 75	PE
6 町道高町百貫線道路改良工事に伴う水管橋架替工事	L=30m	φ 250	DCIP-NS
7 町道干拓線連絡配水管布設替工事	L=310m	φ 100	PE
8 国道207号(横手)配水管布設替工事	L=500m	φ 75	PE
9 県道武雄福富線(福田北)配水管布設替工事	L=170m	φ 50	RRVP-L
10 町道廻里津大和線配水管布設替工事	L=140m	φ 50	RRVP-L
11 町道大井中線配水管布設替工事	L=744m	φ 50	RRVP-L
L=2950m			

【主な管種／表示記号】

1. DCIP-GX
水道用ダクタイル鋳鉄管(GX形)
2. DCIP-NS
水道用ダクタイル鋳鉄管(NS形)
3. DCIP-K
水道用ダクタイル鋳鉄管(K形)
4. PE
水道配水用ポリエチレン管
5. RRVP-L
水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管
6. SGP-VD
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管
7. GNGWDA
水道用アラミドがい装ポリエチレン管

(注)事業個所、延長については現時点での予定工事量であり、国県道、町道改良工事、下水道工事等の進捗により、変更を伴う。

3 予算額 109,600千円

4 事業の効果

老朽管更新等により、安全で安定した水の供給を持続させることができる。